

③政治 もとロシアに属してゐたが、その革命後獨立して共和國となつた。

【地方誌】

①ヘルシンキ(24) 舊名ヘルシングフォルス。首府。フィンランド灣に臨み、木材・紙・バルブを輸出する。

②ツルク(7) 舊名オーボ。バルチック海に臨む港市で、木材・鐵鑛を輸出し、造船が行はれる。

第三節 バルチック諸國

【概説】

バルチック海の東岸に沿つた地方で、もとロシア帝國に属してゐたが、世界大戰の結果民族自決主義により獨立して三共和國を建設し、ソヴィエットに對する緩衝地としたものである。地形は一般に低平で、農(麥類・麻類・馬鈴薯等)・牧・林業を主産業とする。

【地方誌】

①エストニア(面積約四・七萬方呎、人口約一〇〇萬) 住民の大部分はアジャヤ人種に屬するエスト族で、宗教はキリスト新教を主とする。首府ターリン(舊名レヴァル)(13)はフィンランド灣に臨む港市で、麻・木材・穀物等を輸出する。

②ラトヴィヤ(面積約六・三萬方呎、人口約一九〇萬) 住民の大部分はヨーロッパ人種のレット族で、主としてキリスト新教を奉ずる。首府リガ(34)はバルチック沿岸の重要港市で、穀物・木材・麻の輸出が行はれ、製麻・紡績工業が盛んである。

③リシアニア(面積約五・三萬方呎、人口約二三〇萬) 住民の大部分はヨーロッパ人種のリシアニア族で主としてキリスト舊教を信ずる。首府カウナス(舊名コヴノ)(11)は製材・製粉・釀酒・針金等の工業が發達してゐる。

自習並に入學試験問題

- ①フィンランドについて記せ。(通官)
- ②バルチック沿岸諸國の住民・宗教とヨーロッパのそれと比較せよ。

- ③フィンランドの自然地理を述べよ。
- ④左に就きて知るところを述べよ。

リガ(通官・小樽商) ヘルシンキ(外務書記) バルチック海(神戸商・通官)

第四節 ポーランド

面積約 三九萬方呎  
人口約 三、〇〇〇萬

【地文】 南境にカルパチヤ山脈が連互するが、國の大部分はヨーロッパ中央大平原の一部に屬し、

土地が低平で自然的國境を缺いてゐる。海岸は極めて短く、國際河川であるヴィスツラ河とニーメン河が灌溉舟運の便と海への出口を與へてゐる。氣候はやゝ大陸性であるが、冬は西風のために稍々和げられる。

【人文】

①産業 平野廣く、地味肥え、人口も稠密であるから産業は比較的よく發達してゐる。

農業 この國の主産業で、ライ麥・燕麥・小麥・麻の産はロシアに似、馬鈴薯・甜菜の産はドイツに似てゐる。

牧畜 牛・馬・豚・家禽を飼養し、チエツコスロヴァキヤ等へ輸出する。

主要産業

林業 歐洲有数の林産國で、木材の輸出が多い。

鑛業 上シレシヤ地方に石炭・鐵を、カルパチヤ山地に石油・岩鹽(クワイク)等を産する。

工業 綿・毛・麻の紡織はロツを、冶金は上シレシヤ地方を、製粉・製糖・製紙・製革・製鐵はワルソーを各々中心として行はれる。

②住民 住民の大部分は西スラヴ族に屬するポール人で、舊教を信じ西北部ではヴィスツラ河に沿つて東プロシヤと獨逸本國の獨逸人の間を貫いてバルチック海に達し所謂「ポーランド廊下」をなしてゐる。ドイツ人・ユダヤ人等の諸民族も住んでゐる。

③沿革・政治 ポール人は十四世紀の初頃ポーランド王國を建て我が足利時代に全盛を極めたが後ロシヤ・ドイツ・オーストリア三國のために前後三回に亘つて分割せられ遂に滅亡した。然し世界大戰後、歴史尊重主義・民族自決主義・ポール人の祖國復興熱望等によつて、舊領土の大部分を恢復し共和國を建て、獨逸の勢力を弱めると同時に、ソヴィエツトに對する緩衝地とした。

【地方誌】

①ワルソー(118) 首府。ヴィスツラ河に跨り、政治・交通・商業(農産物の集散)・工業(機械・化學製品)の中心地で、我が公使館がある。

②ロツ(61) 綿・毛・麻の工業が甚だ盛んである。

③ポーゼン(25) 農産物の集散地で、また製糖が行はれる。

④ルウォウ(舊名レンベルヒ)(24) ガリチヤの中心都市で、商工業(麻布製造)が盛に行はれる。

⑤クラカウ(22) ヴィスツラ河の上流にある有名な要塞地で、交通・軍事の要地である。シレシヤ工業地帯の中心をなし機械・化學品の製造が行はれる。

⑥ウイリツカ 附近に世界第一の岩鹽坑がある。

②グティニヤ(3.8) ダンチヒ市の西北に位しポーランド唯一の海港として最近建設されたものである。急激に發展し、既にバルチック海岸諸港中出入船舶は第一位を占むるに至つてゐる。

【ダンチヒ自由市】

面積約 二、〇〇〇方軒  
人口約 四一萬

世界大戦後ダンチヒ市及びその附近の地を國際聯盟管理の下に、獨逸から獨立させて自由市を建設した。その目的はこの地に獨逸人が多く、ポーランドに與へられないため、かやうな制度としてポーランドにバルト海方面の門戸を與へんがためであつた。ポーランドはダンチヒ港の一部に自由地域を設け、自國貿易のため必要なる水路・船渠・埠頭其他工作物を使用する權利を有してゐる。然しポーランドの海港グティニヤ港の出現により、ダンチヒ港は相當の打撃を受けるであらう。ダンチヒ市は木材・穀物(主)の輸出多く、造船・製糖・製粉等が行はれる。

自習並に入學試験問題

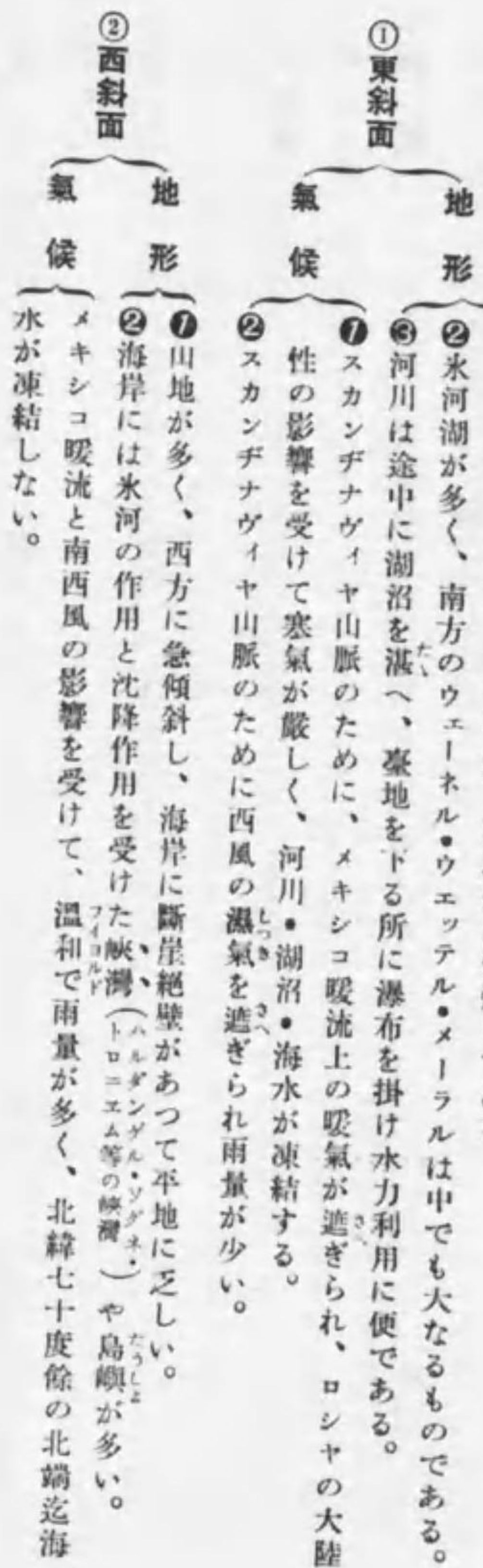
- ①ポーランドがロシヤ・ドイツの漸移地帯であることを例を擧げて説明せよ。
- ②ポーランドが獨立を維持する上に如何なる長所と短

所を有するか。

- ③ポーランドの産業について述べよ。
- ④ポーランド共和國成立の由來を述べよ。
- ⑤ポーランドとダンチヒ自由市との關係を記せ。
- ⑥ダンチヒ自由市につきて記せ。(專修・廣高師・外務書記  
名古屋商・東商船・各高校)

第五節 スカンチナヴィヤ半島

【地 文】 スカンチナヴィヤ半島は氷河作用を受けた古い地層から成る高原である。スカンチナヴィヤ山脈が稍々西に偏して縦走し、東西兩斜面によつて地形・氣候に著しい差異がある。高緯度のため晝夜の差が大きく、北部では夏の眞夜中に太陽が見え、冬は極光が見られる。



【人 文】

① 産業

① 農業 農業は地形と氣候の關係上スウェーデンの南部にのみ發達し、麥類・馬鈴薯等を産する。

② 林業 針葉樹の森林がよく繁茂し、歐洲に於ける有数の林産國で、木材・パルプ・マッチ・軸木等の産が多い。

③ 水産業 ノルウェー近海は世界三大漁場の一で、水深約五十米以内は鱈、それ以上は鯨、北極海は鯨・海豹等の産が多く、ベルゲン・ロフォーデン諸島はその中心である。

④ 鑛業 スウェーデンでは良質の鐵鑛をゲリバラ・ダンネモラ等から産するが、石炭に乏しいので多くは英・獨等へ原鑛のまま輸出する。

⑤ 工業 木材が豊富で、水力利用が便利であるから製材・製紙・パルプ製造・マッチ製造等の工業が發達し、近年また綿工業・人造窒素肥料工業等が行はれる。

⑥ 貿易

スウェーデン

輸出品……木材・パルプ・紙・マッチ・鐵鑛等。  
輸入品……穀物・石炭・羊毛等。

ノルウェー

輸出品……水産物・紙・マッチ・パルプ等。  
輸入品……穀物・石炭・織物等。

② 住民 住民は多くチエートン族で、新教を奉じ、温良・勤勉で教育がよく普及し、體育を重んずる。またノルマンの後裔で冒險の氣象に富み、多くの探検家（ノルデンシヨルド、北東航路探検家・スウェンヘチン、スウェーデン人で西蔵新彊探検家・アムンゼン、ノルウェー人で極地探検家・ナンセ）船員を出してゐる。

③ 政治 もと兩國は共同して同一君主を戴いてゐたが、一九〇五年に分裂して各立憲王國となつた。共に我が條約國である。

【地方誌】

① 瑞典

面積約 四五萬方軒  
人口約 六一六萬

答案例(四三) ノルウェー人の海事に堪能なる所以を問ふ。(小樽商)

① ノルウェーは地勢高峻で、氣候も寒冷なため森林或は不毛地が多く、陸上の生産力が比較的乏しい。従つて住民は生活の資料を海に求めねばならない故、海を第二の家として海上に活動し遂に海事に長ずるやうになつた。

② 近海は世界三大漁場として鱈・鯨等の水産が豊富なため、住民の海上發展を助長させ海事に堪能ならしめるやうになつた。

① ストックホルム(51) 首府。メーラル湖口の數個の小島上に位し、美しい水都で、商工業も盛んである。我が公使館・領事館がある。

② ウプサラ(3) 有名な大學の所在地である。

③ マルメー(13) 最も南に位するためドイツ・デンマークへの渡し場となり、列車輸送船が通じてゐる。

④ ゲテボルグ(25) この國第一の貿易港で、木材・パルプ・紙・マッチ等の輸出が多く、綿工業・マッチ製造が行はれる。

⑤ ゲタ運河 バルチック海からウェッテル・ウエーネルの兩湖を経てゲテボルグに至る運河で内陸水路として、最も重要なものである。

⑥ キルナ・ゲリバラ 共に有名な鐵鑛産地で、その鑛石をノルウェーのナルビクから輸出する。

② ノルウェー

面積約 三二萬方呎  
人口約 二八三萬

① オスロ(25) 首府。この國の商工業の中心地で、木材・パルプ・紙の輸出が多い。

② ヘルゲン(10) 世界屈指の漁港で、多數の漁船が輻湊し、水産物を輸出する。

③ トロニエム(5) 舊都で、國王の戴冠式の行はれる地である。

④ ナルビク スウェーデン鐵鑛の輸出港である。

⑤ ハンメルフェスト 世界最北(北緯七〇度)の都會として名高く、この國北部の漁港で、捕鯨船が輻湊する。五月十日頃より七月末まで日没なく、十一月二十日より一月二十日頃まで太陽は地平線に出ない。

⑥ ロフォデン諸島 附近は世界有数の好漁場で、鱈の産が多く出漁の根據地として名高い。

⑦ スヴァールバード諸島(舊名スピッツベルゲン) 北極海上の群島で、石炭・皮革(極熊)を産し捕鯨船が集る。

自習並に入學試験問題

① スカンチナヴィヤ半島の東西兩斜面の地勢氣候の差異を比較せよ。

② スカンチナヴィヤ半島の氣候の特色に就き略述せよ。

③ スカンチナヴィヤ半島の地勢及び氣候を説述せよ。

④ スカンチナヴィヤ半島の地勢・氣候と産業との關係を論ぜよ。(東女高師)

⑤ 峡灣につき記せ。(東高師)

⑥ スウェーデン・ノルウェーの産業を比較せよ。

⑦ スウェーデン・ノルウェー兩國の政治及住民につき記せ。(各高師)

- ⑧ ノルウェー人が古來海事に堪能なる所以を問ふ。  
(小樽産) (三九九頁)
- ⑨ スウェーデン・ノルウェー兩國国民の特性について述べてよ。
- ⑩ スカンヂナヴィヤ半島西部が緯度に比して高温なる理由を問ふ。(陸士)
- ⑪ 左の各項を説明せよ。

ロフイデン諸島(水産) ゲーテボルグ(陸士)  
 ベルゲン(東高師・小樽産・東外語・水産・陸士産)  
 ハンメルフェスト(専修・高檢)  
 オスロ(東高師・東商船・外務書記・北大産)  
(海兵・海軍・海軍高等科)  
 トロニエム ナルウイク  
 ソグネ峡灣

### 第六節 デンマーク

#### [附] アイスランド

面積約 四・三萬方呎  
 人口約 三五七萬

【地文】 デンマークはユトランド半島と附近の諸島(フィエン・シエルラ)より成り、バルチック海の入口を占める三海峡(スカゲラク海峡・カテガット海峡・ズント海峡)を隔て、スカンヂナヴィヤ半島に對し、形勝の位置を占めてゐる。土地は最高一七〇米に過ぎない低地で、西部は砂丘・沼澤地が多く、船舶の碇泊には不便であるが、東部の粘土質の肥沃な土壤は農牧に適し、島が多く海が深く良港が多い。氣候は北西歐式と中歐式との漸移型で寒暖その中庸を得てゐる。

#### 【人文】

① 産業 農牧が主産業である。農村の組織がよく整ひ、自作農業及び小牧畜の模範國で酪製品の輸出はヨーロッパで有名な國である。かくて畜産品を賣つて鐵・石炭・機械類を輸入してゐる。

- ① 東部 肥沃で農牧が盛大に行はれ、麥類・馬鈴薯等の産が多い。各農家には家畜を飼ひ、バター・チーズ・ベーコン・鶏卵を主に英國へ輸出する。
- ② 西部 瘠地ではあるがこれを利用して牛の放牧を行つてゐる。

② 住民・政治 住民はチュートン族で新教を奉じ、勤勉・貯蓄の美風があつて、教育に熱心である。殊に成人の補習教育は世界の模範とされてゐる。

答案例(四) デンマーク産業の特色について記せ  
 デンマークは我が九州程の小國ではあるが、理想的の農牧國としての特色を發揮してゐる。  
 國の約八割が生産地で、その半は農耕地として燕麥・大麥・小麥・ライ麥・馬鈴薯等を産し、他の半は乳牛・豚・鶏等の牧養地に利用し、バター・チーズ・ベーコン・鶏卵等を英國へ盛に輸出してゐる。  
 今から六七十年前にはデンマークは政治的にも産業的にも實に疲弊しきつてゐた。殊に農村の疲弊が著しかったので、産業の振興は先づ農村の復興によらねばならぬことに注目し、農民教育と産業の合理化に力を注ぎ、種々の産業組合を設けて生産と販賣の統制を計つたために最も合理化された模範的の農牧國となつた。

昔は北歐の強國で、スウェーデン・ノルウェーと共に一國をなしてゐたが、現在は一小國となつて昔日の勢がない。世界大戦後人民投票によつてドイツ領シュレスウィヒの北部を得た。政體は立憲王制である。

【都 邑】

①コペンハーゲン(77) 首府。ズンド海峡に臨んで、バルト海の門戸に當り通過貿易が盛んである。近時大ベルト及びキール運河を通過する船が多くなつたため、かなりの打撃を受けてゐる。

【アイスランド】

面積約 一〇萬方軒  
人口約 一一萬

もとデンマーク領であつたが一九一八年獨立の君主國となりデンマーク王をその君主に戴いてゐる。首府をライキャビク(2)といふ。ヘクラ火山を初め火山が多く、有名な間歇泉がある。住民は牧畜と漁業を生業としてゐる。

自習並に入學試験問題

- ①デンマークの産業の特色を説明せよ。
- ②デンマークの人文地理を述べよ。
- ③アイスランドの政體と首府とを記せ。(高橋)

④左に就きて記せ。

コペンハーゲン(東商船・海陸・陸士)  
ヘクラ火山  
ライキャビク  
アイスランド(高橋)

第七節 ドイツ

面積約 四七萬方軒  
人口約 六四七七萬

【境 域】 ヨーロッパの中央に位し、最も形勝の位置を占めてゐる。面積は我が國の三分の二より稍々大である。

【地 形】 地形上次の三區に分れる。

①土地の高低

①北獨逸平原

ヨーロッパ中央大平原の略々中央を占め、氷河の齧らした砂漠が廣く分布して土地瘠せ、氷河湖・沼澤地が多い。バルチック沿岸には砂嘴・潟・砂丘が發達してゐる。

②中央獨逸山地

古い山地が浸蝕された中山性の臺地が多く、ライン地塊・チューリンゲン森・ハルツ山脈・ズデイト山脈等がある。

答案例(四五) ライン地溝につきて記せ。

(東帝大文藝部入學檢定)

獨逸の黒森と佛蘭西のヴェージュ山脈とに挟まれたライン河の貫流する細長い低地は斷層のために出來た標式的な地溝でライン地溝帯と呼ぶ。南はスイスのバーゼルから北はドイツのマインツに及び幅二、三十軒、長さ約三百軒に達する。肥沃な沖積上に覆はれ且つ氣候温和なためドイツの重要な生産地をなし、人口が稠密である。

③ 南部獨逸高地

アルプスの北麓からバヴァリヤ臺地・ボヘミア森・黒森を含む地域で、黒森の西にライン地溝帯がある。

② 水系

河川はダニューブ河を除く他は皆北流して北海及びバルチック海に注ぐ。各河川は河れも運河で互に連絡されて舟楫の便がよい。北獨逸平野には氷河湖・潟湖が多い。

重要河川

バルチック海斜面……	オーデル河(國際)	ニーメ
北海斜面……	ライン河(國際)	エルベ河(國際)
黒海斜面……	ダニューブ河(國際)	ウエーゼル河

① ライン河 スイスのアルプス山中に發し、バーゼル附近からライン地溝帯を流れて獨・佛の國境をなし、史蹟と傳説と風景に富むライン峽谷を過ぎて平野に出で、オランダに入つて北



ライン地溝帯断面

海に注ぐ。バーゼル以下は國際河川で汽船の便があり、大汽船はマンハイム迄溯江する。沿岸の地には農工業が發達し、殊に下流地方にルール工業地帯があつて、河港の大なるものが續いてゐる。獨逸人は「父ライン」と稱して讚美してゐる。

② オーデル河・エルベ河

チェッコスロヴァキヤに發源して共に北流する。オーデル河は舊獨逸國境以下、エルベ河はチェッコスロヴァキヤのプラグ以下が國際河川である。

③ ダニューブ河

バヴァリヤ臺地に發して東流し、黒海に注ぐ。ウルム以下が國際河川である。

【氣候】 地形が北に低く南に高いから、南北の氣温には著しい差はないが、東に進むにつれて大陸性に傾き、バルチック海岸は冬季凍結する。北海沿岸とライン河谷とは溫和である。雨量は西部に多く、東部に少い。

【産業】

獨逸は各種の産業が平等に發達し、世界屈指の商工業國でありながら、食料品の大部分は自國産であることが國家としての強味である。

① 農業

耕地は全國の半を占め、國民の三分の一は農業に従事してゐる。地味は豐沃ではないが國民の努力と科學の應用とで生産力を増進し、中部以北の低地から甜菜(第一世界)・馬鈴薯(第一世界)・燕麥・黑麥等を産し、南部臺地及びライン地溝帯からホップ・葡萄・大麥等を産する。



② 牧畜 主に北部平原に行はれ、牛・馬・羊・豚を飼養するが殊に豚の頭数が多い。豚は甜菜製糖糟を飼料とする關係上製糖地方に多く飼育されてゐる。一般に獨逸の牧畜は近年、外國肉の輸入と飼料の缺乏の結果衰微の兆がある。

③ 林業 森林は南部の高地によく繁茂し、その管理經營のよく行はれてゐることは世界の模範とされてゐる。木材・パルプの産が多く、木細工品・鉛筆の製造が盛んである。

④ 鑛業 世界大戰の結果鐵鑛産地（ローレ地方）・石炭産地（ザール炭田・シレシヤ炭田）を失つたが、尙ほ豊富な産地を有してゐる。

① 鐵鑛 ライン中流・上シレシヤ地方に産出し、輸入鐵鑛（フランス・スペイン）と共に製鐵の原料となつてゐる。

② 石炭 ルール炭田・サクソニヤ炭田・上シレシヤ炭田等に産出し、アメリカ・イギリスに次いで世界第三位である。

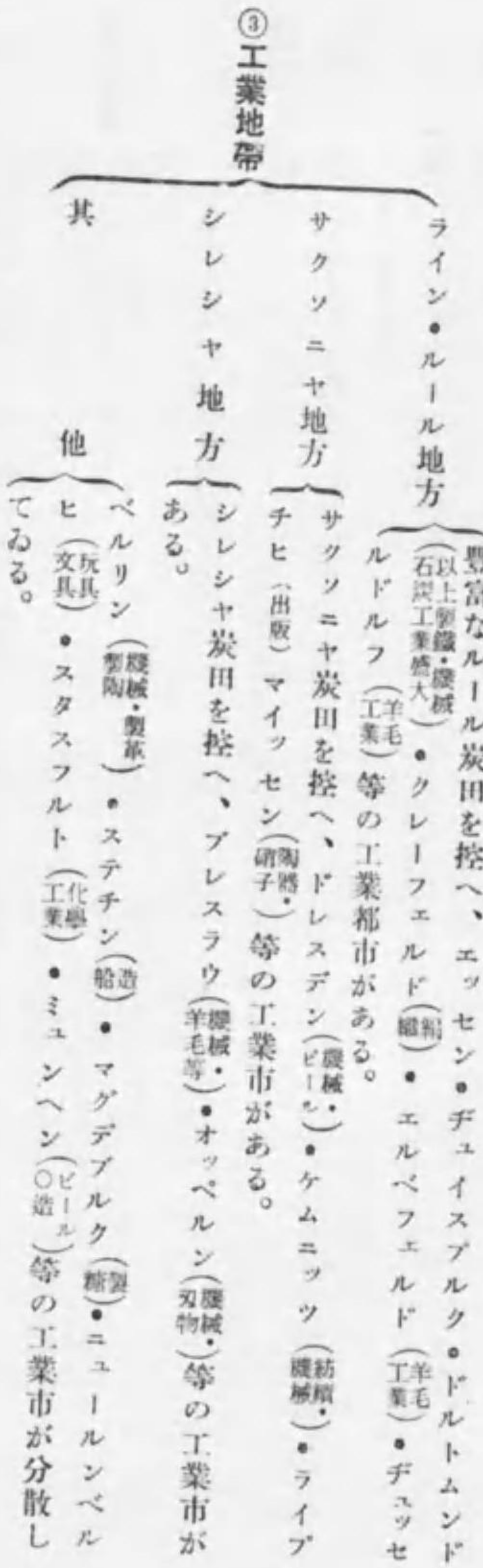
③ 岩鹽・加里鹽 中部ドイツ及び北ドイツ平原に多く産し、スタッスフルトは殊に有名である。肥料並びに化學工業の原料となる。

⑤ 工業 獨逸は世界に於ける有数の工業國で、殊に化學工業・製鍊・機械・紡織・醸造に勝れ、製品は實用向で堅牢・廉價を特徴とする。

① 工業發展の原因 ① 鐵・石炭の豊富。（鑛業地帯と工業地帯が合致してゐる）

② 學術の進歩。 ③ 國民の努力。

② 工業品 …… 製織品・紡織品・化學工業品・機械・船舶（ハンブルグ・キー）・書籍（ライプチヒ）・醸造（ミュン）・鉛筆（ニュールン）等。



⑥ 商業 世界大戰前は英國と競争の地位にあつたが、戦後、海外領土及び國內領土の若干と商船の大部分を失ひ、産業上の制限を蒙り、且つ賠償金の利子の支拂のために、著しく衰微した。

爾來國民の努力未だ報ひられるに至らず、農村疲弊の結果、ナチの國粹運動が起つて、輸入品に高税をかけるに至り、輸出も自ら減少した。この國の復興はまだ容易ではないらしい。

輸出品……鐵製品・機械・化學製品・織物・鐵・砂糖・皮革・硝子・玩具等。

輸入品……穀物・棉花・肉類・羊毛・石油等の食料品・原料品。

外國貿易

主要貿易港……ハンブルク・ブレーメン・ステテン・キール・リュールベック等の外ベルギーのアントワープ、オランダのロッテルダム等による。

主要取引國……歐洲諸國・米國。

【交通】

水陸空の交通が極めてよく發達してゐる。

鐵道

延長約五萬八千軒に達し、ベルリンを中心としてよく發達し、その密度は日本の五倍に達してゐる。

内陸水運

河川・運河の水運は著しく發達し、他の歐洲諸國を凌いでゐる。

海運

世界大戰によつて商船の大部分を失つたが、近年のその噸數が増加し、我が國に次いで世界第四を占めてゐる。

航空

ベルリンを中心として殆んど全歐洲と連絡し、南米リオデジヤネイロへ航空船路を開く。

【住民】

住民の大部分はチュートン族のドイツ人で、多くは新教を奉じてゐる。但し南方には舊教徒がゐる。人口密度（一方軒に二三七人）も人口増加も共に我が國にほど等しく、新大陸に移住するものが

多い。教育制度が完備し、世界學術の中心地である。

【政治】

世界大戰によつて本國の面積七萬餘方軒、人口約七百五十萬とザール炭田並びに植民地全部を失ひ、莫大な賠償金を課せられたが、國民の努力は次第に國力を恢復しつつある。



世界大戰

の結果、帝政を廢して聯邦共和制とし、十七ヶ國（十自由國・共和國・一合同國・三自由市）をもつて聯邦を組織する。全ドイツ國民の選舉せる大統領（七年任期）が行政を統べ、十七聯邦を代表する聯邦議會と國民から選舉された議員より成る帝國議會とがあつて立法を掌る。近來國粹主義のナチ黨の勢力が強い。

【世界大戰後の版圖縮少と利權放棄】

●本國領土の處分

答案例 (四六) ドイツ國民の特性を述べよ。  
(駒澤大學專門部)  
① 着實・勤勉である。  
② 實實剛健で尙武の氣象に富む。  
③ 愛國の念が強い。  
④ 學術の研究に熱心で學理に長ずる。

割譲地	割譲先	参考
アルサス州	佛國	普佛戦争後獨逸が佛國から得た地。
ザール地方	佛國	一九二〇年より十五ヶ年間國際聯盟の管理に託し、佛國の採炭に委したが、一九三五年一月人民投票によつて獨逸に復歸した。
モロコイ	白國	
マルメデー	白國	
シュレスウイヒ	デンマーク	人民投票の結果デンマークへ割譲。
西プロシヤの大部	ポーランド	
ポーゼンの大部	ポーランド	
上シレシヤの一部	チェッコスロヴァキヤ	
上シレシヤの一部	チェッコスロヴァキヤ	
ダンチヒ	自由市	國際聯盟管理のもとにダンチヒ自由市建設。
メメル地方	リヌアニア	初め五大國へ放棄したが、今はリヌアニアへ。

② 海外領土の處分

處分	地	處分先
アフリカ洲	カメルン・トゴ	英・佛委任統治。
	獨領東アフリカ	大部分英國委任統治・一部分ベルギー委任統治。
大洋洲	獨領南西アフリカ	南アフリカ聯邦委任統治。
	マリヤナ諸島 カロリン諸島 マーシャル諸島 バラオ諸島	日本委任統治。
	ナウル島	英國・濠洲・ニュージーランド共同委任統治。
	ビスマルク諸島 ソロモン諸島 獨領ニューギネヤ	濠洲委任統治。
アジア洲	獨領サモア諸島	ニュージーランド委任統治。
	膠州灣租借地	日本へ譲渡し、日本は更に支那へ還付した。

③ 軍備制限

- ① 陸軍の兵員を十萬以内とし徴兵制度を廢止すること。
- ② 海軍の兵員を一萬五千人以内とし、戦艦六隻以内とすること。

- ③ ライン河東五十軒以西の軍備を禁止すること。
- ④ バルチック海沿岸西方大部の軍備を禁止すること。
- ⑤ ヘリゴランド島・ジューネ島の軍備を撤去すること。
- ⑥ 東プロシヤの西部に於て築城を禁ずること。
- ⑦ キール運河を開放すること。

【地方誌】

●北獨逸平野

多くの都市が発達してゐるが、その多くは農業地の中心として、或は河港の商港として發達したものである。しかし今日は製粉・製糖・アルコール製造等農業の附隨工業も盛大を極めてゐる。東部に東プロシヤが飛地となつて本土と分離してゐるが、これは國の勢力が二分されることとなつて、獨逸にとつては大きな痛手である。

- ① ケーニヒスベルク(29) 東プロシヤの中心都市で、木材・穀物・亞麻等を輸出する。
- ② プレスラウ(60) 農産の豊かなシレジャ地方の中心都市で、農産の集散地として名高く、製鐵・羊毛工業が行はれる。
- ③ オツベルン シレジャ炭田の中心をなし、機械・双物等の工業が行はれてゐる。

軍備制限に關しての對案  
ドイツはヴェルサイユ條約により軍備に非常な制限を課せられたため、警察力充實・國民體育運動の獎勵・民間航空事業の獎勵・制限内最高能力發揮に努め、萬一の際に備へてゐる。

- ④ ステチン(25) 國、際、河、川、であるオーデル河口の商港で、シレジャ工業地帯及びチエツ、コスロヴァキヤの門戸をなし、造船業が盛んである。
- ⑤ ベルリン(433) 首府。エルベ河の支流スプレー河に跨り、鐵道・航空の大中心地に當る。政治・學術(大學・圖書)の中心地として夙に發達したが、近來工業(鐵器・毛)が勃興し、商業も盛んである。我が大使館を置く。
- ⑥ ポツダム(7) ベルリンの南西郊に位し、林泉の美をもつて名高く、舊ドイツ皇帝の離宮がある。
- ⑦ ナウエン(3) 世界著名の無線電信局がある。
- ⑧ マグデブルク(30) エルベ河の中流河畔に位し、甜菜製糖の中心地で、甜菜糖の取引が盛である。
- ⑨ リューベック(12) バルチック海岸主要の貿易港である。
- ⑩ キール(21) キール運河の東口に位する港市で、造船業が盛んである。
- ⑪ キール運河 ユトランド半島の頸部を横斷する閘門式運河でもと軍用路として開鑿し商船の通航を禁じてゐたが、世界大戰の結果各國の船艦に開放せられ、國際運河となつた。

⑫ **ハンブルク(114)** 國際河川であるエルベ河の下流に位する大商港で貿易が甚だ盛大である。サクソニヤ工業地帯・チエツコスロヴァキヤの門戸をなし、アメリカとの貿易を主とする。クックスハーフェンを外港とする。我が總領事館がある。

⑬ **ブレーメン(29)** ウェーゼル河下流のハンブルグに次ぐ貿易港で、棉花・煙草等の輸入が多い。ブレーメンハーフェンを外港とする。

⑭ **サクソニヤ地方** 鑛物に富み工業が盛んである。

① **ドレスデン(63)** 美術工藝が夙に發達し、名高い繪畫館があつて多くの名畫を藏する。近時機械・ビール醸造の工業が發達した。附近の**マイセン**から陶器を産する。

② **ライプチヒ(68)** 學術(大學・圖)・工業(製革)の中心で、書籍出版の盛大なことは世界無比と稱せられる。

③ **ケムニッツ(33)** 機業(絹毛)・機械製造の盛な工業市である。

④ **南獨逸** バヴァリア臺地は森林に被はれた丘陵と、肥沃な谷とからなつてゐる。

① **ワイマル** 獨逸共和國憲法の制定地として名高い。

② **エナ** 硝子の製造で名高く、レンズ・光學機械の優秀なものを出す。

③ **ニュルンベルヒ(39)** 玩具・鉛筆・文房具・人形の産が多い。またホップの取引が盛んである。

④ **ミュンヘン(69)** バヴァリアの中心都市で、交通の衝に當り、ビールの製造が盛んである。學術・美術の一中心で、大學・圖書館・博物館などが完備してゐる。

⑤ **スツットガルト(36)** 樂器・織物・印刷機等の製造が盛んである。

⑥ **ライン流域地方** ライン流域地方は土地が肥沃で氣候が溫暖なため農業がよく行はれ、下流はルール炭田を控へて工業がすこぶる盛んである。

① **フランクフルト(54)** ラインの支流マイン河に臨み、この地方の金融經濟の中心で銀行が多い。

② **ラインランド** ライン河下流地方でルール炭田を控へ、鑛・工・商の盛大な地域である。

④ **ケルン(70)** ライン河港で、ラインランドの商業・交通の大中心をなし、織物の産がある。市に有名な大寺院がある。

⑤ **ルール地方** 豊富なルール炭田のために甚だ鑛・工業が榮えてゐる。

製鐵・機械・石炭工業地 …… エツセン (人口四十七萬、有名な機工所がある) ・チニイスブルク・ドルトムント等。  
染色・機織業地 …… クレーフェルト (絹織) ・エルベフェルト・チュッセルドルフ (羊毛工)。

【我が國との關係】

①獨逸は日清役後我が國に對し三國干渉をなして我が遼東半島を支那に還附せしめた。世界大戰に際し我が國は支那の山東省から彼の勢力を驅逐し、赤道以北の獨領南洋諸島を占領したが、講和の後、膠州灣を支那に返し、山東省の舊ドイツ利權の鑛山を日支合辦で經營し、南洋諸島を我が委任統治とした。

②我が國は文武の制度を多く此の國に倣ひ、今猶邦人の留學するものが多い。

③互に大使を交換してゐる。

④我が國へ鐵・毛絲・毛織物・染料・藥品・硫酸アンモニヤ等を多數に輸出するが、我が國よりの輸入は極めて僅である。

自習並に入學試験問題

- ①ドイツと境を接する列國及びその首府を問ふ。  
(海峽二回・陸經・專檢)
- ②ドイツの地形を説明せよ。
- ③ドイツの略圖を描き、其の著名なる山脈・森・河川の

- 名稱を記入せよ。(京城大檢)
- ④ライン河に就きて記せ。(各高校・五高・東外・陸・長崎商・音樂)
- ⑤ライン河に沿へる重要都市三ツ以上を挙げ、各々その特徴を記すべし。(三島商・海峽)
- ⑥ライン地溝につきて記せ(東帝大文學部入學檢定)

- ⑦ライン河は其の源を何處に發し、如何なる地方を経て何れの海に注ぐか、又その水運並びに沿岸地方に於ける産業の狀況如何。(海峽)
- ⑧ドイツ國民はライン河を國河と稱し尊崇して已まざ、其の所以を問ふ。(海兵)
- ⑨エルベ河岸の大都會及びその概況を記せ。(名古屋工)
- ⑩ドイツの氣候につきて記せ。(海峽)
- ⑪ドイツの産業につきて記せ。
- ⑫ドイツの工業地帯と工業市を列舉せよ。(東商船)
- ⑬ドイツの主要商港を列舉せよ。(東商船)
- ⑭ドイツはザール及びローレンの兩地方を失ひしたため産業上如何なる打撃を蒙りしか。(五高)
- ⑮ドイツ人の民族性について述べよ。(駒澤大學・專門部)
- ⑯現今のドイツの政治組織を述べよ。(東外語)
- ⑰世界大戰後、ドイツの海外領土は如何に處分されたか。

- ⑱世界大戰後、ドイツ本國は如何に處分されたか。
- ⑲次の事項につきて記せ。
  - ベルリン(海兵・奈良女高師) ドレスデン(陸士・東商船)
  - キール(各高校・東外語三回) エルベ河(七高)
  - キール運河(海經) ミュンヘン(音樂)
  - アルサス・ローレン(東商船・東高師・高檢)
  - ライプチヒ(長崎商・海峽・女子專檢)
  - エッセン(大阪外語・海峽・小樽商・成蹊高校)
  - ケルン(大阪外語・東高師) ブレーメン(東外語・專檢)
  - ブレーメンハーフェン(第二早稻田高等學院)
  - シレジヤ(第二早稻田) ルール(東商大專門部・國學院・大)
  - リューベック(延慶專門) ザール地方(八高)
  - ハンブルグ(奈良女高師・海峽・二高・各高校・高長崎)

### 第八節 オーストリア

#### 【附】リヒテンシュタイン

面積約	八三萬方軒
人口約	六七三萬

【**舊奥・洪國の瓦解**】 世界大戦前オーストリアはハンガリーと聯合して大帝國を組織してゐたが、大戦に敗れて四分五裂し、或は獨立し、或は他國に併合されて共に一小國家となつた。

#### ① 分裂瓦解の原因

- ① 舊奥洪國內にはスラヴ族・チュートン族のドイツ人、マジヤール族・ラテン族等各種の種族が住み、言語・風俗・習慣・歴史・人情・利害等を異にしてゐた。
- ② 地形複雑で多くの民族を統一するに困難であつた。
- ③ 少數のドイツ人が他の種族を支配してゐた。従つてドイツの援助が無くれば獨立すべき運命に置かれてゐた。
- ④ 伊太利は舊奥洪國の勢力を驅逐して、アドリア海の制海權を欲してゐた。



解瓦の國洪奥舊

#### ② 舊奥洪國領土の處分

- ① オーストリア共和國の成立……舊オーストリア領の西部。
- ② ハンガリー王國の成立……舊ハンガリー領の大部。
- ③ チェコスロヴァキヤ共和國の成立……舊奥洪國の北部及東北部。
- ④ ポーランド共和國へ割讓……ガリチヤ地方の一部。
- ⑤ ルーマニヤ王國へ割讓……舊奥洪國の東南部。
- ⑥ ユーゴスラヴィヤへ割讓……舊奥洪國の南部。
- ⑦ イタリアへ割讓……南チロール・オーストリア半島・ダルマチヤの一部。
- ⑧ フィウメ市とその附近……初め獨立したが、後イタリアへ併合した。

【**地文**】 國の大部分はアルプスの山地より成り、地勢峻嶮で山中に氷河・雪原がある。低地は東部のダニューブ沿岸のワイン盆地があるに過ぎない。氣候は大陸性である。

【**人文**】

① 産業 山が多く産業はあまり振はない。

農業……東部の盆地及び谷間で僅かに養まれ、麥類・葡萄・馬鈴薯を産する。

牧畜……山間・山腹を利用して牧牛を行ひ、良質のバター・チーズを出す。

林業……山地に森林が繁茂し、良材を出す。

鐵業……鐵産はやゝ豊富で、鐵・石炭・岩鹽等を産する。

工業……機械製造・被服・樂器・葡萄酒・製紙等行はれるが盛んではない。

- ② 住民 住民はほとんどドイツ人で、獨逸語を用ひ、舊教を奉ずる。
- ③ 交通 内陸國であるが、國際河川のダニューブ河を利用して黒海へ、或は國際鐵道によつてイタリーのトリエスト・ベニスの港へ出ることが出来る。
- ④ 政治 もとハンガリーと聯合してオーストリアハングリー帝國を建て、霸を中歐に唱へてゐたが、世界大戰に敗れて國土が瓦解し、今は舊領土の一部を保つ一小共和國となつた。しかしてこの國にも獨逸のナチの運動が加はつて獨逸に合併しやうと考へるものがあるので、伊太利や佛國が之に反抗して國際的に重要な土地となつてゐる。

【地方誌】

- ① ウイーン(186) 首府。ウィーン盆地の中心で、ダニューブ河に臨み、水陸交通の要衝を占める古い都市である。市街は壯麗で、大學・博物館・舊王宮等がある。
- ② インスブルック(6) アルプス山中チロール谷の中心地で、アルプス越交通の要衝に當る。
- ③ プレンネル越 インスブルックの南に在つて、中歐とイタリーを連ねる有名な交通路で、今は隧道を穿つて鐵道を通じてゐる。
- ④ リンツ 上オーストリア地方の中心地で、毛織物を産する。

【リヒテンシュタイン】

面積約 一五九方呎  
人口約 一・二萬

オーストリアとスイスとの間にある小君主國で、住民はドイツ人を主とし、農牧業に従事して舊教を奉ずる。關稅・郵便・電信はスイスと同盟してゐる。首府をヴァッツと云ひ、穀物・葡萄・木材等を集散する。

第九節 ハングアリー

面積約 九・三萬方呎  
人口約 八七四萬

【地文】 國の大部分はハンガリー盆地で、ダニューブ河の本流並びに支流(トリス河)が貫流し、交通・灌漑の便を與へてゐる。氣候は大陸性で寒暑の差が大きく、雨が少い。従つて灌漑の便のない所はプスタと稱する草原を成し、好牧場となつてゐる。

【人文】

① 産業 國民は農牧を主産業としてゐる。盆地は夏に高温となるから、灌漑の便のある所や、雷雨性の降雨のある所には玉蜀黍(第一)・麥類・甜菜・煙草・馬鈴薯・葡萄等の農産が豊富である。近時プスタに灌漑工事を施して開拓をすすめたが、猶牛・馬・羊等の牧畜が盛に行は



れ、肉類・皮革・羊毛の輸出が多い。工業は農牧附随工業の製粉・製革・製糖・煙草製造等が行はれてゐるに過ぎない。

②住 民 住民の九割はアジア人種のマジール族で、その祖先はもと中央アジア地方に住んでゐたが、西に移動して遂に九世紀末頃カルパチヤ山脈を越えてハンガリーに入つたものである。早くから歐洲文化に浴して歐風化したのが、その風俗・言語にやゝ東洋風を偲ぶものがある。ヨーロッパに於けるアジア人種中最も進歩したもので、舊教を奉じてゐる。

③交 通 内陸國であるから世界大戰の平和條約に於てオーストリアと同様、アドリア海岸に自由に入出入しうることが保證されてゐる。

④政 治 オーストリアと聯合して強大なオーストリアハンガリー帝國をつくつてゐたが、世界大戰の結果獨立してハンガリー王國を建てた。王國ではあるが國王がなく、選舉された執政が國政を統べてゐる。

【地方誌】

①ブダベスト(101) 首府。ダニューブ河を挟んだ双子市で右岸がブダ、左岸がベストである。美しい都市で政治・交通・工業(製粉・製糖)・農産物集散の中心である。

②ゼゲチン(14) タイス河に臨み、本國第二の都市で石鹼・アルコール等を産する。市民はマジール族のみから成る。

第十節 チェッコスロバキヤ

面積約 一四萬方軒  
人口約 一四八二萬

【地 文】 西部に肥沃なボヘミヤ盆地があつて、國際河川エルベ河の本支流が之を貫流してゐる。東部はカルパチヤ山脈の南斜面がハンガリー盆地に續く所で、中部はモラビヤ地方の肥沃な平原である。氣候は一般に大陸性で寒暑の差が稍著しい。

【人 文】

①産 業

農 業	地味が肥えてゐて、ボヘミヤ盆地や其他の平野から小麦・甜菜・馬鈴薯・玉蜀黍等を産する。
林 業	ボヘミヤ森・カルパチヤ山地等は林制がよく整ひ、木材・バルブを産する。
鑛 業	ボヘミヤ盆地とモラビヤ地方から鐵・石炭を産出する。
工 業	鐵・石炭に富み、水力も豊富であるから各種の工業が起り、製鐵・製糖・製紙・ビール醸造・紡織・硝子等の工業が盛大に行はれる。
商 業	織物・砂糖・硝子・木材等を輸出して、棉花・羊毛・小麦等を輸入する。

主要産業

②交通 内陸國で海港をもつてゐないが、海洋への通路は世界大戦の媾和條約に保障せられてゐる。

アドリア海方面……オーストリア鐵道を以て伊太利のフィウメ・トリエストへ出られる。  
バルト海方面……オードル河の國際河川を利用し、河口のステチン港に於て自由港區を租借してゐる。  
北海方面……エルベ河の國際河川を利用し、下流のハンブルク港に於て自由港區を租借してゐる。  
黒海方面……ブレスブルグ港よりダニユープ河の國際河川を利用して黒海に出られる。

③住民 住民の大部分はスラヴ族で國民の首腦となり、舊教を奉じ、資性勤勉で、文化が進んでゐる。

住民の種族  
スラヴ族  
チェツク人……ボヘミヤ盆地の中央に多い。  
スロヴァツク人……モラヴィヤ地方に住む。  
ルテーン人……カルパチヤ山脈の内側。  
チュートン族……ドイツ人……ボヘミヤの邊境に住む。  
其他……小数のマジヤール人・ユダヤ人がゐる。

④政治 世界大戦前は久しくオーストリアハンガリー帝國の治下にあつて、民族の違ひから壓迫されてゐたが、同國の瓦解に乗じて獨立し、立憲共和國となつた。

【地方誌】

①ブライグ(85) 首府。ボヘミヤ盆地の中央に位し、モルグウ河(エルベ河)に跨る交通の要地である。ガラス・機械・織物・陶器等の工業が行はれ、我が公使館がある。

②ビルゼン(11) 各種の工業が行はれ、殊にビール(ボヘミヤ)の産を以て名高い。

③カールスバード 風景の良い有名な温泉場で、歐洲各地から浴客が集る。

④プリユン(ブルノ)(26) モラヴィヤ地方の中心都市で、麻・羊毛・皮革・製靴・機械の工業が行はれてゐる。

⑤ブレスブルグ(プラチスラヴァ)(12) ダニユープ河の河港で穀物の取引が盛んである。

自習並に入學試験問題

①舊オーストリアハンガリー帝國の地域は世界大戦後、何々國の領土に分れたるか。(長崎商)

②オーストリアとハンガリーの地文・人文の比較を行へ。

③舊奥匈國の政治に就き記せ。(各高校・高専)

④舊奥匈國の住民につきて記せ。(東高師)

⑤ハンガリーの産業につきて記せ。

⑥ハンガリーの住民・政治につきて記せ。

⑦ハンガリーの首府及びこれを貫流する河を問ふ。(海經)

⑧チェツコスロヴァキヤの住民・政治につきて記せ。

⑨チェツコスロヴァキヤと國際河川との關係を述べよ。(東高師)

⑩チェツコスロヴァキヤの海外諸國との交通路を説明

せよ。

⑪ チェッコスロヴァキヤの隣接國の名と、それ等の國の首府の名をあげよ。(明治學)

⑫ 左に就きて述べてよ。

リヒテンシュタイン(海經) ウイーン(海經)  
 プラーグ(通官・海兵・外務書記・外務學)  
 プダベスト(東高師・海經) カールスバード(京城帝)  
 マジヤール族(東外語・東高師・廣高師)

### 第十一節 スイス

面積約 四萬方呎  
 人口約 四〇九萬

【境域】 獨・佛・伊・奧四國の間に綏衝國として存在し、高峻なアルプスの西半を占める一小山國である。

【地形】 地形上次の三區に分れる。

#### ① 高低

① **アルプス山地** 國の南半にある新しい大褶曲山脈で、歐洲に於いて最も峻峻な地域である。  
 モンテローザ(八米)・マツテルホルン(四四八)・ユングフラウ(四一六)等著名な高山が聳立し、四時白雪を戴き、雄大な氷河を懸けてゐる。

② **中央高原** アルプス山地とジュラ山地との間にある高原で、氷河湖が多く、地味は肥沃でな

いがこの國の主要生産地帯をなし、都市が多く集つてゐる。

③ **ジュラ山地** 西北境にある褶曲と侵蝕とによつて生成された餘り高くない山脈で、カルスト地形が所々に發達してゐる。

#### ② 水系

① **河川** サンゴタルド峠附近は一大分水界をなし、ライン・ローヌ・ダニューブ等の諸川がここに發源して、到る處急流・瀑布を作つて莫大な水力を供給してゐる。

② **湖沼** 數多の風光明媚な氷河湖が清冽な水を湛へて散在してゐる。ジュネーブ(レマ)・ヌーシャテル・チューリヒ・ルツェルン・ボーデン(コンツ)等は名高い湖沼である。

【氣候】 高地・山嶽であるから氣候は山岳性で夏は冷しく冬は寒い。夏が冷涼で避暑・登山に適するため各地からの客が集る。

#### 【産業】

① **農業** 中央高原に麥類・馬鈴薯、山腹に葡萄等を作るが一般に山地が多くて耕地が乏しく、國民の食料は自給出来ない。

② **牧畜** 山麓・高原は牧場に利用され、夏の雪融を待つて山上に遊牧する。羊も飼ふが特に乳牛

が多く、良質のバター・チーズを供給し、又小児の喜ぶ練乳<sup>コンデンスミルク</sup>を産する。

⑤工業 石炭は産しないが、地形上水力<sup>(白炭)</sup>を利用するに適してゐるため工業が著しく發達してゐる。山國であるから、多額の運賃を要しない容積の小さい高價な原料品を輸入し、精巧な加工品として輸出する。例へば時計<sup>(ジュネーブ)</sup>・綿布・絹布<sup>(チューリヒ・ルツェ)</sup>・工業品<sup>(バーゼル)</sup>等を産する。

④商業

輸出品……工業品<sup>(綿布・レース・モスリン)</sup>を輸出する。  
輸入品……食料品・原料品<sup>(羊毛)</sup>を輸入する。

【交通】 アルプスは交通上の大障壁であつたが、今は大トンネルを通じ、鐵道の電化が行はれ、鐵道の密度は大きい。

アルプス  
横斷隧道

- ① シンブロン……長さ約二十軒、世界最大のトンネル。
- ② サンゴタルド……長さ約十五軒、世界第二のトンネル。
- ③ レツチベルグ……ベルンからシンブロンに出る所。
- ④ モンスニー……佛國と伊國とを連ねる。
- ⑤ アールベルグ……スイスとオーストリアを連ねる。

【住民】

獨・佛・伊・奥四ヶ國の接觸する地であるから、各斜面の河谷に沿つて民族が侵入して來てゐる。

- ⑥ プレンネル……獨・伊・奥を連ねる。
- ⑦ セメリング……オーストリアに在る。
- ① ドイツ人……住民の七割を占め、中部以東の大部に住み獨逸語を使用する。
- ② フランス人……住民の二割を占め、西部に多く、佛語を用ふる。
- ③ イタリア人……東南部に住し、人口最も少く、伊語を用ふ。

右の如く種族・言語が複雑である上に更に新舊兩教徒が雜居してゐるが、互に自由を尊重して來てゐる。國民は一般に勤勉で獨立・尙武の氣象に富んでゐる。アルプス登山客の消費する金額は毎年一億圓以上に及び、この國の一大財源をなしてゐる。故にこの國の人は觀光客に對して特に親切である。

【政治】

列強の間にあつて緩衝地帯をなすため、永世局外中立國となり、多くの國際平和事業の中心地となつてゐる。二十二州から成る聯邦共和國で、任期一年の大統領が統べる。

スイスの  
國際事業

- ① 萬國郵便電信事務局……ベルン。
- ② 國際聯盟本部……ジュネーブ。
- ③ 赤十字社本部……ジュネーブ。



【地方誌】

- ① ベルン(11) 首府。國の中央部に位し、萬國郵便電信事務局がある。我が公使館を置く。
- ② ジュネーブ(14) 風光明媚なジュネーブ湖畔に位し、觀光客が多く來集する。時計の製造で名高く、萬國赤十字社本部・國際聯盟本部の所在地である。我が總領事館がある。
- ③ ローザンヌ(8) ジュネーブ湖の北岸に位し、風景よく時計を産する。ローザンヌ條約(對土平)の締結地である。

- ④ バーゼル(15) ライン河に臨み、水陸交通の要地をなし、絹織物・化學工業が盛んである。
- ⑤ チューリヒ(25) 同名の湖畔に位し、風光がよく、綿製品・絹織物の産が多く、化學工業が盛んである。

- ⑥ ルツェルン(5) 同名の湖畔に位し、リギ山を望み、風光がよく、觀光客が多く集る。
- ⑦ ロカルノ マジレ湖に臨んで風光がよく觀光客が多く集る。一九二五年歐洲安全保障會議の開催されたところとして名高い。

自習並に入學試験問題

- ① スイスと國境を接する國名を挙げよ。

- ② スイスの地勢を説明せよ。
- ③ スイスの地圖を描き自然地理を説明せよ。
- ④ スイスの産業について記せ。(東外語)

- ⑤ 鐵・石炭の産に乏しきスイスに於て工業の發達したる理由を説明せよ。(専檢)
- ⑥ スイスの工業に就き述べよ(廣島高校・臺北高校・神太專檢)
- ⑦ スイスの如き山國に工業の發達したる理由を問ふ。
- ⑧ スイスの地勢と産業との關係を述べよ。
- ⑨ スイスの民族・政治及び國際的地位につきて記せ。(東外語)
- ⑩ スイスの住民につきて記せ。(陸士)
- ⑪ スイスの政治について記せ。(二高・東外語)

- ⑫ スイスの産業及び政治を述べ且つ同國が國際的關係に於て如何なる地位に在るかを記せ。(東外語)
- ⑬ スイスの自然は如何に人文に影響を及ぼしてゐるか左に就きて記せ。
- ⑭ サングタルド(東高商) シンブロン(晉文)
- ジュネーブ(各高校・海農・七高)
- チューリヒ(東商船) ルツェルン
- ベルン(東商船・山口商・海經)
- ローザンヌ(名古屋商) ロカルノ(産根商)

第十二節 オランダ

【地文】

① 地形 オランダは獨逸の西に隣り、主としてライン・マース・シェルト諸河の三角洲から成り、土地極めて低濕で、海面以下の地が全土の四分の一に及んでゐる。低地は砂丘と堤防とによつて海水の侵入を防ぎ、無数の運河・溝渠を設け、電氣・蒸氣のポンプ

面積約 三四萬方呎  
人口約 八〇六萬

で排水に努めてゐる。今はオランダ名物の風車排水は殆んど見受けられなくなった。浅海を干拓して新陸地**ポルダー**を得、牧場として利用してゐる。現在はゾイデル海の大干拓事業が進行中である。

②**氣候** 西風が常にメキシコ灣流上の空気を送るため温暖・多湿で、冬は霧が多い。

【人文】

①**産業** オランダは農牧業を主産業とする。

**農業** 農業よく發達し、麥類・馬鈴薯・甜菜等を産する。殊に園藝が盛んで、チューリップ・ヒヤシンス・水仙等の觀賞植物の産が多い。

**答案例 (四六)** **ゾイデル海の成因と干拓に就いて記せ。**  
ゾイデル海はもと大部分陸地で、中央に一小湖があったが、土地の沈降と数回の津浪のために氾濫して海となつた。従つて水深は至つて浅く、平均三米に過ぎない。かのフリジヤ列島は以前の海岸砂丘列の名残りである。この海の干拓については既に以前より唱へられてゐたが、一九二六年愈々工事に着手し目下進行中である。一九四〇年頃完成の豫定で、これが完成の時は約二十一萬ヘクタールの陸地が増加する筈である。



主要産業

**牧畜** ……ポルダーに生ずる鹽辛い牧草は乳牛の飼養に適し、バター・チーズの産が多い。  
**水産業** ……北海には鱈の漁獲が多い。  
**工業** 鐵・石炭の産と水力に乏しいが、近くの國々から石炭が容易に得られるため、紡績・造船(ラムステルダム・ロッテ)・製糖(植民地の東印度から粗糖を入れ、てロッテで精糖とする)・織物・ビール醸造等が行はれてゐる。  
**貿易** 海外に廣大な植民地(蘭領東印度)を持ち、ライン工業地帯を背後に控へ、英・獨・佛に近接してゐるため仲繼貿易(通過貿易)が盛大である。

②**住民** 住民はチュートン族で新教を奉じ、人口密度の大なること世界第二位(二三人)に居る。勤儉・清潔・堅忍不拔の精神に富み、古くから海と戦ひ、海と親しみ來たつたために、海事に長じ良い海員が多い。

③**政治** 約三百年前、スペインから獨立して以來、東洋に發展してマレー諸島を占領し、新大陸・アフリカにも植民して富強並ぶものがなかつたが、後英國のために其勢を奪はれ、昔の勢力を失つた。しかし今猶商船多く(世界第八位)、海外には本國に六十倍する植民地を持つてゐる。國の位置が歐洲列強間にあつて、緩衝國としての役目をなし、ハーグには萬國仲裁々判所がある。立憲君主國である。

【地方誌】

- ① ハーグ(ヘーグ)(45) 閑雅な市街で、富豪の別荘が多い。萬國仲裁々判の開かれる平和殿があり、我が公使館がある。
- ② アムステルダム(77) 首府。ゾイデル海に臨み、北海運河によつて北海と通じ、中世より繁榮を極めて來た貿易港である。造船・金剛石磨きで知られてゐるが、近時ロッテルダムに繁榮を奪はれんとしてゐる。
- ③ ロッテルダム(59) ライン河口に近く位し、ライン工業地帯やスイスを後背地としてゐるため通過貿易が甚だ盛んで、アムステルダムを凌がんとしてゐる。
- ④ フリッツシンヘン(2) 北海岸の一小島にある商港で、英國へ渡る要津をなしてゐる。
- ⑤ ハーレム(12) 園藝の中心地で、觀賞用の球根植物の大集散地である。
- ⑥ ライデン(7) 三百餘年前オランダ獨立戦争の際、市民がスペイン軍の包圍を退けた名譽の古戦場で、有名な記念大學がある。
- ⑦ ユトレヒト(16) ライン支流に沿ひ、軍事上の要地で、織維工業・硝子等の工業が行はれてゐる。

【我が國との關係】

- ① 徳川時代に鎖國を行つた際にも、オランダは支那と共に貿易を許され、長崎で通商を營んでゐた。我が國に地理學・醫學・博物學其他の西洋文化を傳へ文化の開發に貢献した。
- ② 彼我の貿易は盛んではないが、その植民地である蘭領東印度とは關係が深く、商取引も盛大で我が石油を入れ、綿布・雜貨を輸出する。我が國人の移住して小賣商人となつたり農園を經營してゐるものもある。近頃邦貨が安價で土人の需要に適するため、オランダ本國の貨物が賣れなくなり、日本品のみが盛にうれるのをみて、日本品の輸入を制限しやうと考へ昭和九年日蘭會商が行はれたが成功を見ずして年がくれた。
- ③ 條約國で互に公使を交換してゐる。

第十三節 ベルギー

〔附〕ルクセンブルク

面積約	三萬方軒
人口約	八一五萬

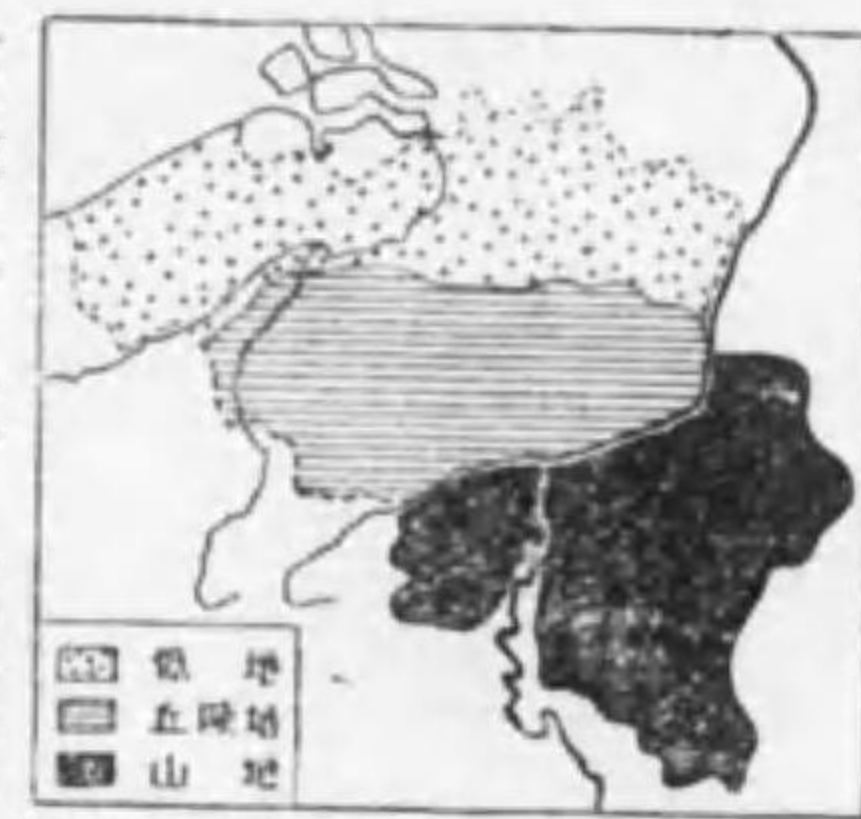
【地文】獨・佛・蘭三國の間に介在し、地形上次の三區に分れる。

- ①アルダンヌ臺地(上ベルギー)……東南部の三百米内外の山地である。
- ②中央丘陵(中ベルギー)……マース河とシエルト河との間の丘陵で、農・工の盛んな地方である。
- ③海岸低地(下ベルギー)……シエルト河から海岸に至る間の低地で、海岸には砂丘がある。

氣候はオランダと同様西風が卓越し溫和・多濕である。

【人文】

- ①産業 ベルギーは小國ではあるが、鐵・石炭に富み、且つ歐洲の中央に位して、夙に工業・商業が榮えてゐる。
- ②農業 中央丘陵は小農法が發達し、麥類・亞麻・甜菜等を多く産する。
- ③牧畜 海岸の低濕地に牧牛が行はれ、バター・チーズを産する。
- ④鑛業 マース・サンブル河の谷には豊富な炭田と鐵山とがあつて工業の發達を促してゐる。



④工業 鐵・石炭の産が多く、工業は異狀の發達をなし、大陸大工業地帯の一部をなしてゐる。

- 工業種類と中心都市
- ①鐵工業(製鐵・製鋼・機械製造)……リエージュ・ナミュール・シャルロア。
  - ②硝子工業……モンス・シャルロア。
  - ③機械工業(綿・毛・麻)……ガン・ブラッセル・オイペン・ベルビエー。
  - ④精糖工業……モンス。

⑤商業 歐洲の中央に位し、文明列國の間に在つて、交通の要衝に當り、且つ工業が盛大であるから、商業は甚だ盛んである。

- 輸出品……鐵・機械・織物類・硝子・石炭等。
- 輸入品……棉花・羊毛・木材・穀物・石油等。

②交通 地形が平坦であり、商工業がよく發達してゐるために交通の發達も著しく、殊に鐵道網の密度は世界第一(百萬軒に三二・六軒)である。

③住民 人口は八百萬を越え、その密度の大なること世界第一(一方軒に二七〇人)である。チュートン・ラテン兩民族の接觸地に當り、兩民族の勢力が伯仲してゐるため、公文書には兩語を併記してゐる。宗教は共に主として舊教を奉じてゐる。



北部—チヌートン族のフレミング人…フレミッシュ語を使用する。  
南部—ラテン族のワールン人…ワールン語を使用する。

④政 治 立憲王國である。民族・列強の接觸點に位し、地形が平坦であるから、古來屢々大戦の巷ちよたとなつた。世界大戦の際は國土の大部をドイツ軍に蹂躪せうりやくされたが、媾和條約の結果ドイツのモレネー・オイベン・マルメヂーの地と中立地モレネーを加へ、從來の局外中立を廢棄した。アフリカの中部に廣大なコンゴを領有する。我が國は大使を派遣してゐる。

【地方誌】

- ①ブラッセル(83) 首府。市街は華麗で小バリーの稱があり、レースを名産とする。我が大使館を置く。
- ②ワートルロー ナポレオン一世が一八一五年英・普聯合軍のために敗られた地で、その記念碑がある。
- ③リエージュ(17) 附近に炭田を控へ、製鐵・製鋼・機械等の工業が盛大である。
- ④ベルビエー(4) 古くからの工業市で綿・毛・麻の織物業の盛大な地である。
- ⑤ナミュール(3) 鐵工業・硝子工業の盛んな都市である。

- ⑥モンス 炭田の一中心地で、製糖・硝子工業が盛んである。
- ⑦ガ ン(17) シェルト河畔に位し、麻・綿機業の大中心地である。
- ⑧アントワープ(アンペル) (28) シェルト河の下流に位し、西歐の一大門戸をなし、この國第一の貿易港である。我が領事館があり、我が汽船も寄港する。
- ⑨オスタンド(5) 砂丘上にあつて、英國へ渡る要津である。

【ルクセンブルグ】

面積約 二、六〇〇方軒  
人口約 三〇萬

獨・佛・自三國間に介在する大公國で、同名の首府がある。住民は主にドイツ人であるが、大戦後ベルギーとの關係が深く、關稅同盟を結んでゐる。産業中重要なものは鑛業で、鐵の産が多く、製鐵業が行はれてゐる。

自習並に入學試験問題

- ①オランダの地勢の特色を記せ。(陸上)
- ②オランダの地勢は人文に如何なる影響を與へてゐるか。
- ③オランダの自然と人文とにつきて述べよ。(女子專修)
- ④オランダの産業について述べよ。
- ⑤オランダに農業の發達せし理由を説明せよ。(農卒檢定)
- ⑥オランダの海外領土を問ふ。(郵電)

- ⑦ 和蘭の港及び其の位置を問ふ。(東商船)
- ⑧ オランダの住民に就きて記せ。(郵電)
- ⑨ オランダと日本との關係を問ふ。
- ⑩ ベルギーの地勢を説明せよ。
- ⑪ ベルギーの産業に就いて記せ。
- ⑫ ベルギーの商工業の盛んなる地理的理由を説明せよ。(第一臨校)
- ⑬ ベルギーの商港を問ふ。(東商船)
- ⑭ ベルギー國の住民・政體・主要港につきて概説せよ。(第二早稻田高等學院)

- ⑮ 左に就きて記せ。
- ハーグ(海軍各校・山口商・長崎商)
- ロッテルダム(長崎商・海軍各校)
- アムステルダム(専修・高檢)
- リエージュ(東高師二回)
- アントワープ(七高・東商船・神戸商・森根商)
- ブラッセル(各高師・東商船)
- ルクセンブルグ(通官)
- フリッシンヘン
- オスタンド
- 北海運河

### 第十四節 イギリス

【境 域】 イギリスは陸半球の中央に位し、大ブリテン・アイルランドの二大島と數多の屬島から成る島國である。

面積約 二四・四萬方呎  
人口約 四六二萬

【地 形】 イギリスはもと大陸に續いてゐたが、沈降のために分離して生じた大陸島で、近海には元の陸地の溺れた大陸棚がよく發達してゐる。

#### ① 地形區

- ① イングランド 北部にペンニン山脈が南北に走つてゐるが、南東部はイングラント平原をなし中歐大平原の一部に屬する。
- ② ウェールス山がちで二條の山脈が走つてゐる。
- ③ スコットランド スカンヂナヴィヤ山脈と連絡する古い山地で、中央の地溝によつて北部の高地と南部の臺地に分つ。イギリスの最高峰ベンネヴィス(一三三四米)がある。この地は昔氷河作用を受けたために多くの峽灣や氷河湖がある。
- ④ アイルランド一周圍に低い丘陵性の山地を繞らし、内部に沼澤性の低地が多く地味が瘠せてゐる。



絡連造構質地の佛英

- ② 水 系 河川は短い水量が多く、流れが緩かた、河口は三角江(ラッパ形に開いた深い河口)を成し、互に運河で連絡して、水運が便である。北部には氷河湖が多い。
- ③ 海 岸 地盤が沈降したために溺谷・峽灣・三角江・島嶼の發達が著しく、海岸線の出入は極めて複雑である。

主なる島 (シエトランド群島・オークニー群島・ヘブリデス群島・マン島・モレー湾・フォース湾・ウオと島嶼) ツシュ湾・ローン湾・クライド湾・アイリッシュ海・プリストル海峡・ドーヴァ海峡。

【氣候】 北緯五十度以北にあるが、島國で西岸をメキシコ暖流が流れ、その上を卓越西風が吹くので同緯度の地に比し極めて温暖で、しかも夏は冷しい。

雨量は適度にあるが、風向の関係上西部は東部よりも多く、一般に濕氣に富み、霧が多く、快晴の日は少い。

【産業】 鑛・工・商業が盛大なため、農牧林業が閑却され、人口の



向風と量水降のスリギイ

都市集住の傾向が著しい。しかしさしも盛大を極めた鑛・工・商業も今日は稍々衰微を示してゐる。

① 農業 商・工・鑛業の發達に伴ひ、人口は都市に集中し、耕地は少く農業は振はない。小麦・馬鈴薯・根菜類等を産するが、これは唯全國民の三ヶ月分の食糧を充すに過ぎない。

② 牧畜 耕地は荒廢して次第に草原・牧場と變り、羊・牛・馬が飼養され良種が多い。羊は雨の少い東斜面に多い。

③ 水産業 近海は大陸棚でドッガーバンク・グレートフィッシュシャーバンク等があつて魚類の食餌

となるプランクトンが多いため鯨・鱈・鰈等の漁獲が盛んである。大ブリテンの東岸には著名な漁港(ヤーマス・ハル)が多い。

④ 鑛業 鐵・石炭の産出が極めて多く、且つその産地が接近し、工業の發達を促してゐる。他に錫・鉛・油母頁岩等の産もある。

⑤ 工業

英國は鐵・石炭の産出が多く、且つその産地が接近してゐるから夙に工業が勃興し、製鐵・機械・造船・双物・綿毛麻の纖維工業・化學工業等が盛大に行はれてゐる。

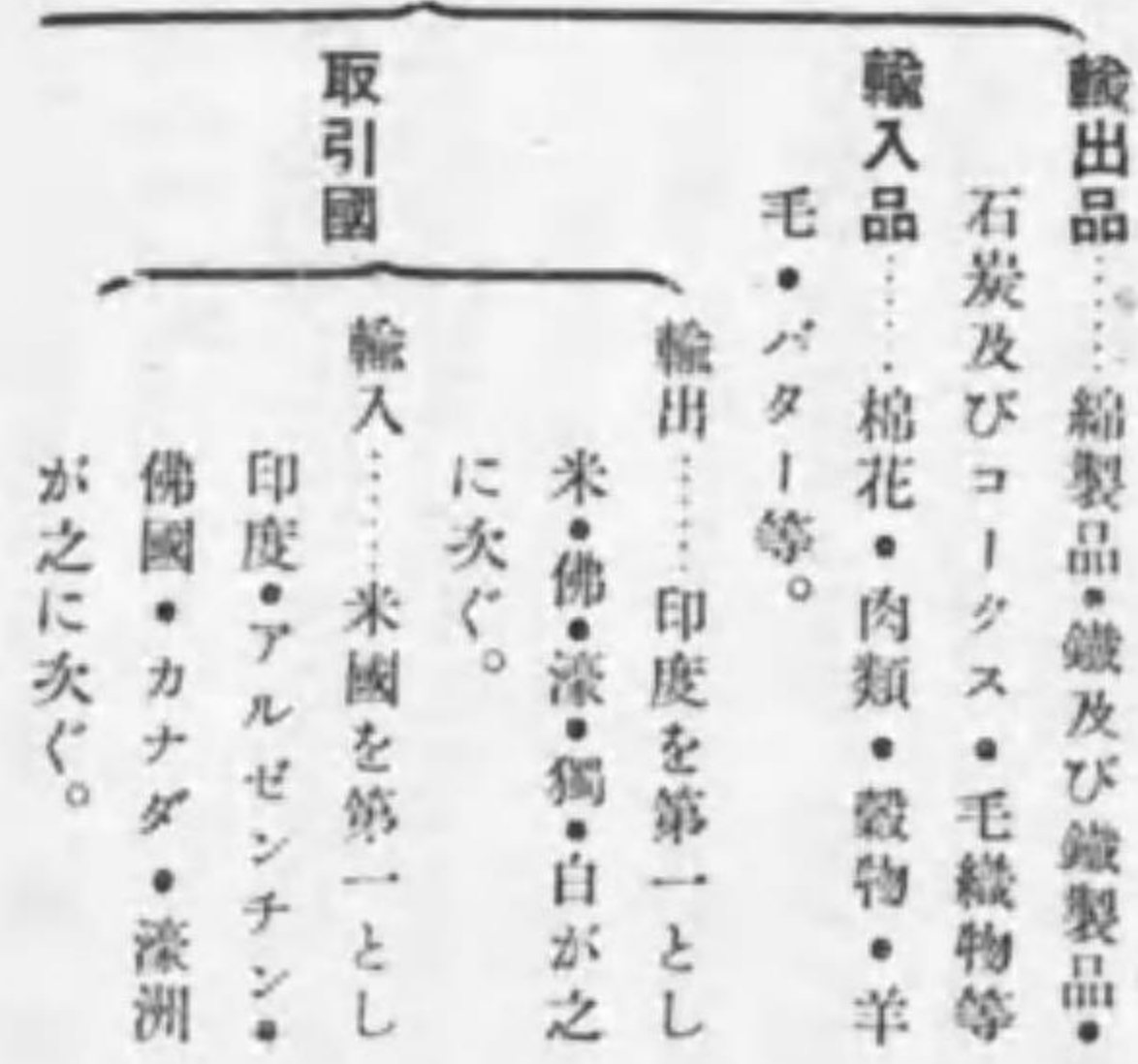
⑥ 商業 世界商業の大中心で、永らく自由貿易を主義とし特殊の商品(酒類)以外に關稅を課さなかつたが、近時自國産業の不振と他國産業の發展とに鑑み、保護貿易主義を採用するに至り、英國品の輸出に應じて其國の貨物の輸入を許すといふ割當制の條約を各國と結び、且廣大な自國領土に對し

答案例(四七) イギリスに於ける工業の狀況及びその中心地を問ふ。(東高師)

英國は鐵・石炭が豊富で、且その産出地が接近してゐる上に、廣大な植民地から廉價な原料を受け、位置・地形が良好で原料の供給・製品の販賣に便で、加ふるに資本も豊かであるため工業は夙に發達し、綿織物・毛織物・麻織物・造船・機械・製鐵・化學工業等が盛大である。工業地帯は炭田の分布と略々一致してゐる。しかし今日は稍々衰微を示めしつゝある。

ては互恵關稅を定めて、英國品と自國領土の貨物との間に限つて安い關稅をかけ、他國の貨物には非常に高い關稅をかけるやうにした。例へば印度に於ける日本品の排斥の如きその好例である。

①外國貿易



種類	工業				備考	中心地
	織	業	工	鐵		
工業	羊毛	製鐵	造船	機械	自國産の鐵鑛と歐洲大陸よりの輸入鐵鑛とによつて製鍊する。一時は世界第二位であつたが、漸減の趨勢にある。	ミッドルズバラ バーミンガム グラスゴー
工業	羊毛	製鐵	造船	機械	製鐵業の發達につれて盛大を來した。	バーミンガム ニューカッスル ミッドルズバラ グラスゴー
工業	羊毛	製鐵	造船	機械	鐵と良好な砥石を産する。盛んにシエフィールド	シエフィールド
工業	羊毛	製鐵	造船	機械	製鐵の發達に伴つて發達し、遂かに他國を凌いでゐる。	ヨークシャー地方 リーツ ブラッドフォード

②英國貿易の特徴

①貿易額が多い。(世界第一)

- 年々輸入超過である。それは食料品の輸入が年額三十五億圓から四十億圓にも達するからである。しかし海外投資の収入や汽船の運賃等で償つてゐる。
- 廣大な植民地を有し、その植民地との取引が多い。互恵關稅で特に之を保護してゐる。
- 従來自由貿易を主義として來たが、今日は保護貿易主義に轉向した。
- 輸出品は精製品と石炭を主とし、輸入品は原料品・食料品を主とする。
- 仲繼貿易が多い。

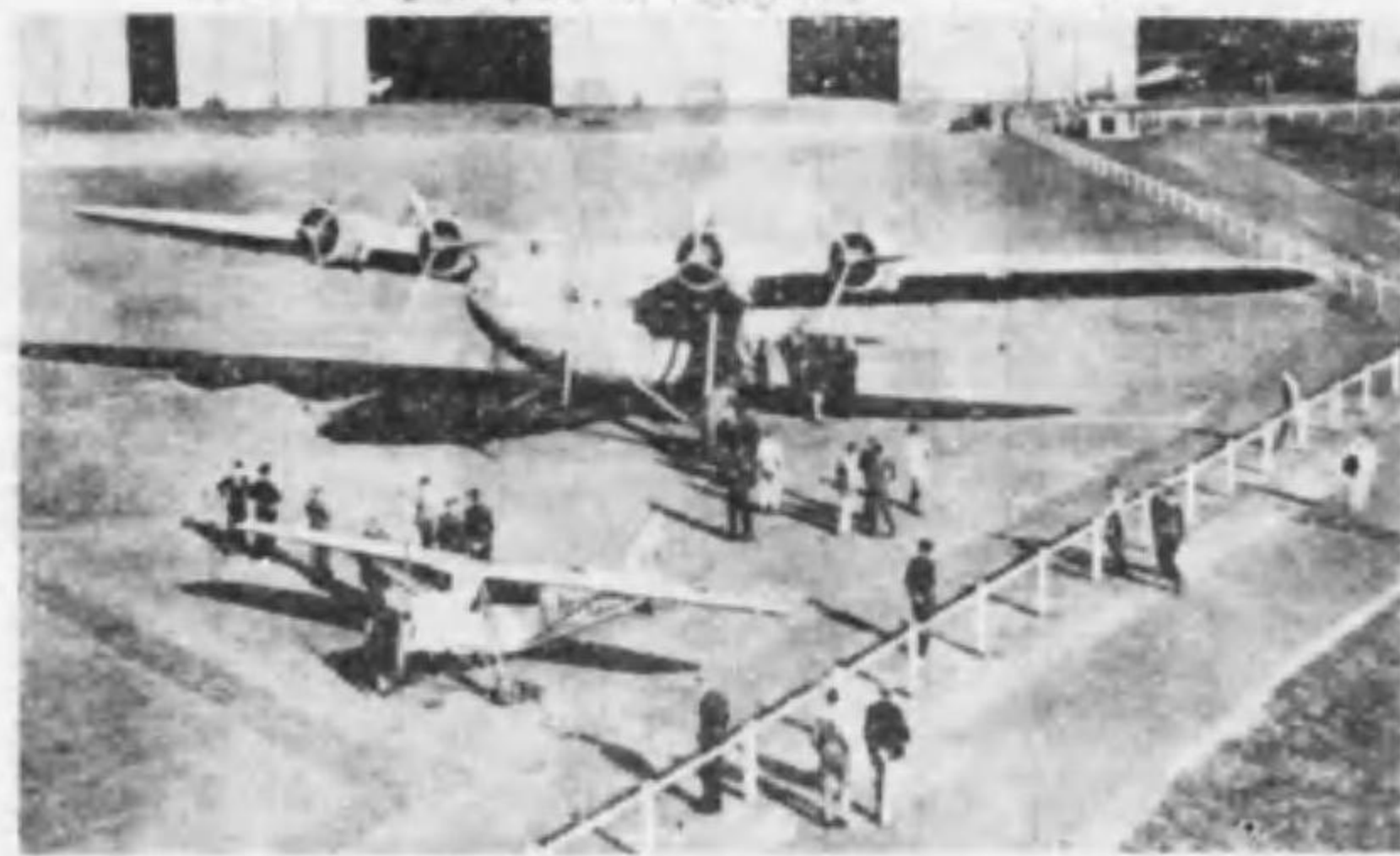
③商工業發達の原因

近時稍々衰運にあるとは雖も猶世界有數の商工業國である。  
①鐵・石炭の産が多く、且つ産地が接近してゐること。

**貿易港**……リヴァプール(英國)  
 ロンドン・ハル・マンチエス  
 ター・グラスゴー・プリスト  
 ル・ニューカッスル・カーヂ  
 フ・サザンプトン・レイス・ドーヴァー。

工業	
木綿工業	ペンニン山脈の西側の地方は、羊毛の原料輸入が便で、大に發達してゐる。
麻工業	ランカシャー地方
	マンチエスター
	ベルファスト

(機客旅速最界世) 機號六十三-カッオフ



港空ンドイロク外郊ンドンロ

圖。るすりたつ入りた出が機客旅の國外日毎  
るらひ用に路線チッダルヤ-ロは形大の上の  
個四聯機之力馬百七機號六十三-カッオフ  
世、哩十七百一五十六百度速の間時一し有を  
スモスプいさ小の下。るあで機客旅の速最界  
・ヤリラトス-オに下の縦操氏ズ-ロルメは  
速到で間時九夜晝八でま國英らかんルボルメ  
八十二月九年九和昭は時。るあで機行飛たし  
景の前庫納格ンドイロク、日



空上の港空エジルブ-ル 外郊里巴

- ⑩ 位置が良好なので、原料の輸入・製品の販賣に便利であること。
- ⑪ 廣大な植民地を有するから原料の買入・製品の販賣に有利であること。
- ⑫ 商船が多く、良港灣に富み、水陸交通の便利なこと。
- ⑬ 他國に先んじて好市場を占有し、且つ資本の豊富なこと。
- ⑭ 國民は企業心に富み、着實勤勉であること。

【交通】 交通機關がよく完備し、著しく便利である。

- ① 鐵道網の發達はベルギーに次ぎ世界第二位(百方軒に一四・二軒)である。
- ② 河川は水量多く、流れが緩かたで、河口は三角江をなし、運河もよく發達してゐるために内陸水運が盛大である。
- ③ 商船の噸數は世界の三分の一を占め、且つ良港灣に富むから海運は著しく發達してゐる。
- ④ 内外の通信・航空の機關も完備してゐる。

【住民】

① 人口 人口は約四千六百萬で、その密度は白・蘭に次ぎ世界第三位(一方軒に一八八人)である。増殖が速かたで、海外移民が多い。商工業の勃興に伴ひ人口の都市集中がはげしく、イングランドで

は住民の約八割は都市に住む。

②種族

①チーユトン族の  
ングロサクソン人

- ① 住民の大部分を占め、所謂英人で、主として新教を奉ずる。
- ② 着實・勤勉で、忍耐力に富み、信義を重んずる。
- ③ 獨立自由を尊ぶが、保守・自尊の風がある。
- ④ 實際を重んじ、常識に長ずる。
- ⑤ 教育を重んじ、品性の修養と紳士の養成を主眼とする。

②特性

②アルト族

原住民であるが、チーユトン族に壓倒され、今はスコットランド・ウェトルスの山地並びに  
アイルランドに住み、舊教を信ずる。

【政治】 本國を『大ブリテン・北部アイルランド合衆王國』と稱し、その全領土を併せて『大英

帝國』と呼ぶ。立憲政治の元祖で、政黨政治がよく行はれ、憲政の模範と稱される。

軍備は廣大な領土の防備と盛大な貿易の保護のため強勢な海軍と空軍とを有し、米國と共に世界最優勢の海軍國である。

領土は全世界に跨り、全陸地の五分の一、總人口四億に達し、『英國の版圖内に太陽の没すること  
が無い』と稱譽されて居るが、諸種の問題によつて近頃はやゝ衰への微候が表れてゐる。互惠關

税や割當制を行はなければならぬやうになつたことが其證左である。

洲名	植民地	委任統治地
アジア	香港・海峽植民地・ビルマ・印度の大部・ボルネオ島の北部・セイロン・アデン。	ケラク(トランスヨルダニヤ) パレスチナ
大洋洲	オーストラリア聯邦・ニューギニア島の一部・大洋島群・フィジー諸島・バブア島の一部・大洋島群・クック諸島等。	ニューギニアの東北部 ビスマルク諸島 ソロモン諸島の一部 サモア諸島(ニューギニア委任)
アフリカ	南アフリカ聯邦・ベチウアナランド・ローデシア・ケニヤ植民地・英領ソマリランド・エジプトスダン・シエラレオネ・黄金海岸・ニジェリヤ等。	タンガンイカ 西南アフリカ(南阿委任) カメルンの一部 トゴの一部
北アメリカ	カナダ・ニューファンドランド・英領ホンジュラス・ジャマイカ島・バハマ諸島・トリニダード島・小アンチル諸島の一部・ベルムダ諸島。	
南アメリカ	英領ギアナ・フォークランド諸島。	

答案例(四八) イギリスの主なる領土を列擧せよ。(海峽)

ヨーロッパ  
アイランド自由國・ジブラルタル・マルタ島。

英國植民地の種類

- ①自治領……自治を許してゐる領土で、英國人の開拓した植民地。淡洲聯邦・南阿聯邦・カナダ・ニュージラランド・ニューフオンドランド等。
- ②アイランド自由國……英國とは民族や宗教がちがうので一九二一年以後獨立して自治領になつた。
- ③印度帝國……自治領の一つであるが、英國王を皇帝に戴き、英人の總督を任命する。但し印度には議會がある。印度人の國であつて英人が少いから、植民地とはいへない、領地である。
- ④直轄植民地……本國政府の直轄地。ジブラルタル・マルタ・アデン・セイロン・シンガポール・香港等。
- ⑤特許地……私設會社に統治を許可するもの。北ボルネオ。
- ⑥保護地……保護を與へてゐる地。マレー聯邦等。
- ⑦委任統治地……ケラク・パレスチナ・タンガンイカ・ニューギニア東北部等。

【地方誌】

① イングランド

① ロンドン(460) 首府。接續市街を加へた大ロンドンの人口は八二〇萬に達し、世界第一の大

都市である。テムス河口から九十軒の上流にあるが、満潮時には遠洋航路の汽船も容易に入港することが出来、又鐵道・運河・航空路によつて内外の主要都市と連絡することが出来る。世界の貿易・金融・工業・文化の中心で、市内には國會議事堂・ウェストミンスター寺・博物館・圖書館・イングランド銀行等を初め名高い建築物が多い。我が大使館・總領事館がある。

② グリニチ ロンドンの南東部に位する本初子午線の通ずる所で、有名な天文臺がある。

③ ドーヴァー(4) ドーヴァー海峡に臨み、大陸への渡場で佛國のカレーと汽船の往來が頻繁である。

④ ボーツマス(25) イギリス海峡に臨み、英國第一の軍港で、造船業が盛んである。

⑤ サザンプトン(18) イギリス海峡に臨み、アメリカ航路の起點に當り、また佛國との貿易も盛んである。

⑥ フリマス(21) イギリス海峡に臨む軍港で商港をも兼ねてゐる。

⑦ オックスフォード(8) 有名な大學の所在地である。

⑧ ケンブリッジ(6) 有名な大學の所在地である。

⑨ **プリストル(40)** 附近に炭田を控へ、商工業が盛んである。北米との貿易が営まれ、煙草・砂糖を輸入する。

⑩ **バーミンガム(100)** 近くに豊富な炭田を控へ、鐵工業の盛んな事世界一と稱せられる。大は汽罐・レール・大砲から小はペン先・ピン等各種の鐵製品を出す。この附近は石炭採掘・鐵工業の盛んなために黒煙天を蔽ひ黒郷(Black Country)の稱がある。

⑪ **シェフィールド(51)** 鐵工業の盛大な地で、殊に双物を名産とする。ここは石炭・鐵の得易いのみならず、鑄型にする砂・磨砥に適する岩石が手近にあるために鐵工業の發達を來し、殊に双物を名産とするに至つたのである。

⑫ **ヨークシャー地方** 羊毛工業地として名高い。この地方はベンニン山脈の東側に位し、雨量少く、牧羊地で最初羊毛を産したためと、豊富な石炭を産するためによつて發達を來したのである。リーツ(48)・ブラッドフォード(30)が其の大中心地である。

⑬ **ランカシャー地方** 綿工業地として名高い。この地方はベンニン山脈の西側



ギリキス中年は西風が卓越の雨が多くなる。山の西側の雨が多くなる。

に位し、水力に富み且つ濕氣が多く、原料綿の輸入に便利であるのと、豊富な石炭の産出するために綿工業の世界的中心地となつたのである。但し近頃その綿糸綿布業に對して、日本のそれが有力な競争者となつた。中心地**マンチェスター(77)**は外港**リヴァプール**と運河を通じ、大洋航行船も潮航する。

⑭ **リヴァプール(86)** ランカシャー地方の綿工業地帯へ對する原料・製品の輸出入の門戸をなし、英國第一の貿易港である。我が領事館を置く。

⑮ **ハル(51)** ハンパー河下流の漁港で、前方に好漁場**ドッガーバンク**を控へ、水産物の集散が盛んである。ノルウェー方面との貿易が行はれ木材の輸入が多い。

⑯ **グリムスビー** 有名な漁港である。

⑰ **ミッドルズバラ(14)** 附近に豊富な鐵・石炭の産地を控へ、製鐵工業の大中心地をなし、鐵材を輸出し、造船が行はれる。

⑱ **ニューカッスル(28)** タイン河畔に位し、附近に豊富な炭田を控へ、石炭の輸出と造船業・機械製造とが盛んである。

⑳ **ウェールズ** 山がちであるが良質の石炭を産する。



①カーチフ(22) 無煙炭の輸出港として名高く、世にこの石炭をカーチフ炭といふ。

⑤スコットランド

①グラスゴー(109) クライド河畔の港市で、英國第二の大都會である。クライド炭田の中心に位し、製鐵・造船・綿工業が盛大である。

②エチンバラ(44) 風光明媚の古い都會で、學術都市(有名な大學があり、出版が盛)として知られてゐる。

③アバチーン(16) 漁港として有名である。

④ダンチー(18) 漁港として知られ、また製麻・造船が行はれる。

⑤スカパフロー オークニー諸島の好錨地で、世界大戦の際に英國艦隊の根據地となつた。

⑥カレドニヤ運河 モレー灣とローン灣とを連絡する閘門式運河である。

④北部アイルランド アイルランドの東北部(アルスター州の大部分)は北部アイルランドと呼び議會を有し自治を行つてゐるが、英本國の一部である。住民は多くはスコットランドから移住した者で、新教を奉じ、スコットランドから鐵・石炭を移入し、露・白等から亞麻を輸入して、麻工業・造船等の工業を營み、他のアイルランド人と宗教・經濟等を異にしてゐる。従つてアイルランドの他の地方が本國に反抗して自治領土となつたのにかゝはらず、此の地方は本國の一部をなしてゐる。

①ベルファスト(42) 北アイルランドの中心で、リンネル(亞麻織物)の世界的産地で、造船も盛んである。

⑤アイルランド自由國

面積約 七萬方軒  
人口約 三〇〇萬

近年英本國から離れて、アイルランド自由國を建て、英帝國の自治領土となつた。自ら政府と議會とを有し、英國皇帝の任命にかゝる總督が統べてゐる。

住民は主としてケルト族のアイルランド人である。彼等は舊教を信じ、久しい間アングロサクソン人から宗教・政治上の壓迫を受け、農牧を主として産業も進まず、人口も次第に減じ、土地の多くはアングロサクソンの大地主の所有するところとなつて、一般は貧しい小作人に過ぎなかつた。かくの如く種族・宗教・産業・生活程度がアングロサクソン人と相容れないために、反感を持ち、以前から本國に對し反抗を續けて來たが、遂に一九二一年自治を許されるに至つた。

アイルランド自由國成立の由來

①ダブリン(43) アイルランド自由國の首府。ビール・ウイスキーの釀造が盛んである。

②コーク(8) 南部の良港で大西洋航路の要地に當る。本國へバター・チーズ・鶏卵等を積み出す。

【我が國との關係】

①文化上 我が明治維新後の海軍・教育・學藝・工業等の發達はこの國に負ふ所が甚だ多く、英語は今や實用語として廣く使用せられてゐる。

②外交上 我が條約國で、大使を交換し、ロンドンに大使館・總領事館・リヴァプールに領事館を置く。

嘗て東洋平和保全のために日英同盟を結び、世界大戰には互に聯合國を助けた。今はこれを廢棄し、新たに四國協約(日・英・米・佛)を結んでゐる。

③交通上 我が歐洲航路の汽船はロンドン・ミッドルズバラに寄航する。

④貿易上 英本國と我が國の貿易關係も密接ではあるが、更に植民地を含む貿易上の關係は實に緊密・複雑である。

昭和八年度の英本國との貿易額は一億七千萬圓(我輸入八千二百萬圓餘)に達し、その主要貿易品は次のやうである。

輸出品(我が)……生絲・罐詰食品・絹織物・メリヤス・豆類・玩具等。  
輸入品(我が)……鐵・機械・毛織物・毛絲・曹達・硫安等。

自習並に入學試験問題

①イギリスの位置に優良なる點あらば特に明記せよ。(早大)

②陸半球の中心に位し、通商上優越な位置に位すること。③島國であるから國防上有利であること。④メキシコ灣流に洗はれ、緯度の割合に温暖であること。⑤歐洲の西北に位し、歐洲への門戸に當つてゐること。

⑥イギリス諸島の成因を述べよ。

⑦イギリスの地形略圖を描け。(海兵)

⑧イギリスの地圖を描き、その自然地理を説明せよ。

⑨イギリスの氣候の特質を説明せよ。(廣高師)

⑩イギリスが他の同緯度地方よりも温暖なる理由を問ふ。

⑪ペンニン山脈と纖維工業との關係を述べよ。(四三六・四三七頁)

⑧イギリスに商工業の發達せし原因を問ふ。(陸士)

⑨イギリスの産業の特色と其の發達の地理的理由を述べよ。(第一學教)

⑩イギリスの工業國たる所以を述べ、盛大なる工業を挙げよ。(小樽商)

⑪イギリスに於ける工業の狀況及びその中心地を問ふ。(東高師)

⑫イギリスに於ける商工業の盛んなる地方四ツを挙げ、説明せよ。(東高師)

⑬イギリスの炭田と産業との關係を述べよ。

⑭イギリスと米國との産業を比較せよ。(大分商)

⑮二國とも鐵・石炭を多く出し、商工業の盛大であることは同一の國情にある。併し英國は農牧が不振で工業の原料品と食料品との大部分を植民地或は外國から求めなければならぬのに、米國は農・牧・工が並び行はれ、自給自足し得るのみなら

ず、食料品・原料品の世界的供給國である。更に米國は水力と石油が豊富で、將來工業國として遙かに英國を凌駕せんとする勢がある。

- ⑮ イギリスの造船業地及び其の位置を問ふ。(東商船)
- ⑯ イギリスの主要輸出入品を列挙せよ。(東外語)
- ⑰ イギリスの海外貿易の状況を述べよ。(專修)
- ⑱ イギリスの貿易の特色を説明せよ。
- ⑲ イギリスの著名なる港市を問ふ。(東商船)
- ⑳ 英國の住民につきて記せ。(郵電)
- ㉑ イギリスの住民の種族・宗教・國民性につきて述べよ。
- ㉒ イングランドに於ける三大海外交通の中心地を問ふ。(海經)
- ㉓ ロンドン・リヴァプール・サザンプトン。
- ㉔ イギリスの統治に就きて詳述せよ。(專修)

- ㉕ 大英帝國の政治に就きて記せ。(京城大陸)
- ㉖ 大英帝國の自治領(自治植民地)の名稱と其の共通的政治組織とを記せ。(二高)
- ㉗ 大英帝國の構成及統一の状況を述べよ。(東高校)
- ㉘ イギリスの主なる海外領土を列挙せよ。(海權)
- ㉙ 英國植民地の種類を舉げて説明せよ。
- ㉚ イギリス及び其の領土なるインド・オーストラリヤ・カナダ・南アフリカ聯邦の政治に就きて記せ。(東外語)
- ㉛ イギリスの主要なる領土四ツを舉げよ。(鐵道)
- ㉜ アイルランド自由國成立の由來を問ふ。(東外語)
- ㉝ イギリス海峡に面する港及び其の位置を問ふ。(商船)
- ㉞ 英國の略圖を描き左の都市の位置を示し、且つこれにつき知るところを略述せよ。(海軍各校)
- ポーツマス・ニューカッスル・ベルファスト・グラスゴー・シェフィールド。

㉟ 日英貿易につきて記せ。

㊱ 日英兩國の地理的相似點を述べよ。(海兵)

㊲ 共に島國で大陸より分離してゐる。

㊳ 氣候は海洋性で、雨量が多い。

㊴ 日本は太平洋上に、英國は大西洋上に雄飛する絶好の位置にある。

㊵ 人口は共に稠密である。

㊶ 工業並びに貿易が盛大である。

㊷ イギリス・アメリカ合衆國の二ヶ國につきて、次の諸項を比較せよ。(水戸高校)

- ① 住民
- ② 工業
- ③ 輸入品
- ④ 輸出品
- ⑤ 我が國との關係

- ① 左に就き述べよ。
- ロンドン(海兵・奈良) ポーツマス(神戸商・海兵)
- カーチフ(小樽商・廣高師・名古屋商・五高) ドーヴァー(海經・高檢・海)
- エチンバラ(女子專修)

- マンチエスタター(陸士・專修二回・高檢二回)
- プリマス(東商船・海權)
- アルスター(各高校)
- ベルファスト(陸士・海權)
- グリニチ(三高・五高・名)
- ニューカッスル(海軍各校)
- リヴァプール(東高師・東商船・水産・京城大陸)
- サザンプトン(東商船・海權)
- ティムス河(海兵)
- ミッドルズバラ(海權・神戸商船・海兵・海經)
- グラスゴー(女子專修・高檢・神戸商・專修)
- カレドニヤ運河(海經)
- ランカシャー(陸士・大阪商大陸)
- スカパフロー
- ドッガーバンク
- アバチーン
- シエフィールド(東外語・陸士)
- シエフィールド(海軍各校)
- アバチーン

### 第十五節 フランス

〔附〕モナコ

面積約 五五萬方呎  
人口約 四、一九五萬

#### 【地形】

①地形區 フランスは地形上から次の八區に區別する。



分區形地スラフ

してゐる。

①ジュラ・アルプス山地 新しい褶曲山脈のジュラ・アルプスの二山脈がスイス・イタリアの國境を劃してゐる。

脈中に歐洲最高峯モンブラン山(四八一)がある。

②ピレネー山地 アルプス系の新しい褶曲山脈でスペインとの境界をなしてゐる。

③中央臺地(ルヌヴェル) 古い山地が削磨されて臺地状をなし、斷層によつて數多の地塊に分れ、複雑な地貌を呈してゐる。またこの地域には多くの休火山があり、温泉も湧出

④北東山地 ボージュ山脈・アルダンヌ山地の古い臺地狀の山地があつて、ドイツ・ベルギーの國境に跨る。

⑤アルモリカン山地 ブルターニュ・ノルマンディー半島地方を占める古い地質の丘陵性の地である。

⑥パリ盆地 セーヌ・ロアール兩河中流の盆地で、硬軟の順に新しい地層が規則正しく盃を重ねた如く堆積し、その中心の沖積地にパリがある。

⑦アキテーヌ盆地 ガロンヌ河流域の盆地でボルドーはその中心である。

⑧ロース・ソヌ河谷 ロース・ソヌ兩河筋の陥没地帯で、地中海岸からパリ盆地へ出る重要な通路となつてゐるからソヌ・ロヌ廊下とも呼ぶ。

⑨水系 河川は主に中央臺地から放射し、一部はアルプス山地に發源する。セイヌ河・ロアール河・ガロンヌ河は大西洋に、ロース河は地中海に注ぐ。何れも①流れが緩く、②上流迄舟運の便があり、③各河川の分水界が低く互に運河で連絡され、④河口は多く三角江をなし、⑤沿岸に良港市が發達してゐる。

⑩海岸 イギリス海峡岸にはノルマンディー半島・ブルターニュ半島が突出して多少良港灣がある



が、ビスケー湾岸は平滑の砂濱が多い。地中海岸は西半は砂濱が多く、東半は岩石海岸である。  
【氣候】 一般にはメキシコ湾流の影響を受けることが多く、溫和・快適であるが、次の三氣候に分れる。

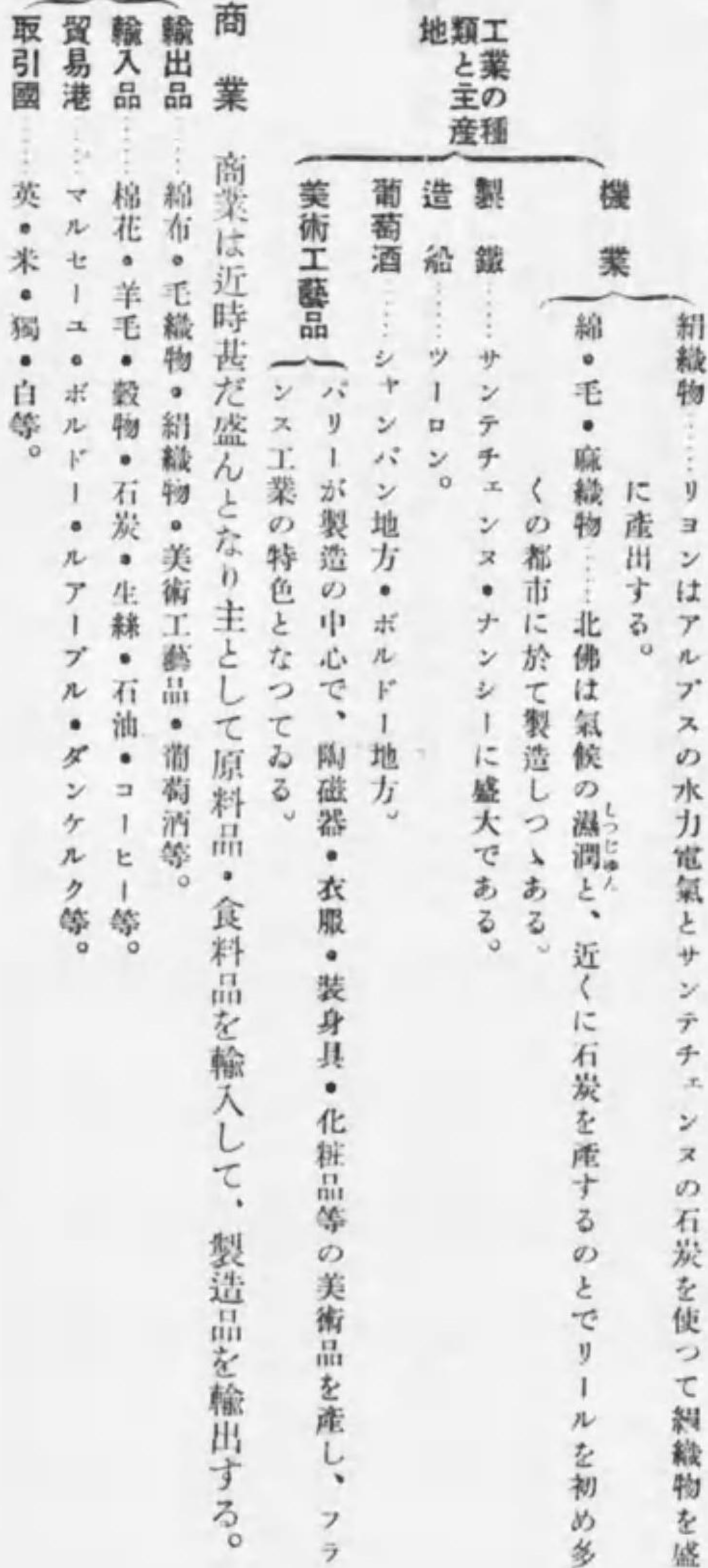
- ① 海洋性氣候區 北部並びに西部で、メキシコ湾流の影響を受け溫和・適雨である。ヨーロッパ氣候區の北西歐區に屬する。
- ② 地中海性氣候區 地中海沿岸地方で、冬は暖かくて雨多く、保養・避寒の好避地である。夏季にシロッコと稱する熱風がアフリカから襲來して農作物を害することがある。
- ③ 大陸性氣候區 東部で、稍々大陸性を表し、寒暑の差が大きい。ヨーロッパ氣候區の中歐區に屬する。

【産業】

- ① 農業 氣候良好で、耕地が廣く、小麦・燕麥・甜菜・馬鈴薯・麻等の産が多い。葡萄は北部を除き到る處に栽培され、葡萄酒の産額・品質は共に世界第一である。南部では地中海式氣候の特産物たるオリヴ・無花果・柑橘等の果實に富み、ローヌ河谷には養蠶が行はれる。
- ② 牧畜 中央高地・北佛・ノルマンチー半島・ブルターニュ半島に羊・牛を飼ひ、羊毛・バターを産する。
- ③ 水産業 西北近海に鱈の産が多く、ビスカヤ灣岸に牡蠣の養殖を行ふ。
- ④ 鑛業 鐵鑛・石炭の産が夥しく、鐵はローレン(大戦後獨逸より得た地)・中央臺地・ノルマンチーに多く産する。

く産する。石炭は北佛炭田(ベルギー炭田の續き)・ザール炭田(大戦後獨逸より十五ヶ年採掘權を得てゐる)に産出する。

⑤ 工業 鐵・石炭の産が多く、且つ水力の利用も進んでゐるから工業は盛んであるが、英・獨・白には及ばない。



【交通】 地形は概して平坦で、鐵道・河川・運河・航空の便がよく、パリは交通の一大中心となしてゐる。海運はマルセイユ・ルアーヴル・カレー・ブローローニユ等を中心とする。

【住民】 人口は約四千二百萬、人口増加率は極めて小さい。

①種族

- ① ラテン族のフランス人  
住民の大部分を占め、舊教を奉ずる。フランスに住むラテン族は純粹なものではなく、この地の原住民であるケルト族のガリヤ人と後から入つて來たラテン族及びチュートン族との混血したもので、その言語・風俗・習慣が全くラテン化されてゐるからラテン族と稱する。
- ② ケルト族……原住民で、その純粹なものはブルターニュ半島に少數住んでゐる。
- ③ バスク族……ピレネー山地中に少數住する。
- ④ イタリイ人……地中海岸東部並びにコルシカ島に住む。

②フランス人の特性

- ① 一般に感情的で浮華の傾があるが、愛國の熱情に富む。
- ② 快活で社交に長ずる。
- ③ 學術を好み、文藝・美術・音樂に長ずる。
- ④ 概して勤儉・貯蓄の美風を有する。

【政治】 古來幾度か政體を變じて來たが、普佛戰爭(プロシヤとフランスの戰)以後、今日の共和制を採用してゐる。任期七年の大統領が行政を統べ、二院制の議會が立法を司る。地形が割據的でなく、民族・言語・宗教・風習が單一で國民の統一が堅く、強固なる國家を造つてゐる。世界大戰後領土を擴張し、強大な陸海空軍を有して益々國勢が盛んである。植民地は本國の約二十三倍を有するが、不生産的な地が多く、且つ國人は海外移民を好まないため開發は後れてゐる。

①植民地

- アジア洲……佛領印度支那・印度の小部分・廣州灣(租借地)。
- アフリカ洲……アルゼリヤ・チュニス(保護國)・モロッコ(保護國)・佛領赤道アフリカ・ダホメ・象牙海岸・佛領セネガル・佛領ギネヤ・サハラ・佛領ソマリランド・マダガスカル。
- 大洋洲……ニューカレドニア・ツシエテ諸島・パウモツ諸島等。
- アメリカ洲……ギヤナの一部・西印度諸島の一部。

②世界大戰後の新領土

- アルサス州・ローレン州……獨逸より獲得。
- カメルン・トゴ(アフリカ洲)……舊獨逸領、委任統治。
- シリア……舊トルコ領、委任統治。
- ザール炭田地方……世界大戰後國際聯盟の管理となり、地域内の炭坑は佛國のものとなつたが、一九三五年一月人民投票の結果獨逸に復歸した。(四五頁參照)

## 【地方誌】

① **パリ盆地** 佛國第一の文化地域で、小麦・燕麥・甜菜を産し、東部の丘陵列の日當りのよい傾斜地に優良な葡萄を産する。東北部は工業地帯をなしてゐる。

① **パリ**(289) 首府。セーヌ河に沿み、パリ盆地の中心地に位して、この國の政治・學術・商工業・交通(水運・航空)の大中心をなし、美術の都として名高い。市街は華麗な上に凱旋門・ルーヴル博物館・エッフェル塔(高さ三〇三米)・ノートルダム寺院等壯大な建築物が多い。我が大使館がある。

② **ヴェルサイユ**(7) パリーの南西郊外に位し、ルイ十四世の造營にかゝる雄大壯麗な宮殿がある。世界大戰の對獨講和條約はこゝで調印された。

③ **ルアン**(12) セーヌ河下流に位する港市で大船は此處迄溯る。綿布・毛織物を産する。

④ **ルアーブル**(17) セーヌ河口に位し、パリーの外港をなしこの國第二の貿易港である。米國との取引が盛んで棉花・煙草・コーヒーを多く輸入する。

⑤ **リール**(20) 北佛炭田の中心に在つて、綿・毛・麻の織物が盛んである。

⑥ **アミアン**(9) 北佛の工業市で、綿布の産が多い。

⑦ **カレー**(7) ドーヴァー海峡に面する英國へ渡る要津で、ドーヴァーへ一時間で達する。

⑧ **ダンケルク・ブローニユ・チェッブ** 共に貨物渡英の要津である。

⑨ **ソエルダン** 國の東北境に近く、軍事上の要地で、普佛戰爭・世界大戰に激戦のあつた所である。

⑩ **ナンシー**(12) 附近に鐵鑛を多く産するため製鐵業が盛んである。

⑪ **シャンパーニュ地方** パリーの東方にある地方名で、シャンパーニュ酒(葡萄酒)の名産地である。

⑫ **オルレアン**(7) 穀物の集散地で、嘗て百年戰爭(英佛の戦ひ、一三三九—一四五三年)の際少女ジャンダークが英軍の包圍を解いた古戰場として名高い。

⑬ **北東山地** この地方のアルサス州・ローレン州は世界大戰後佛國が獨逸より得た地で、ローレン州からは鐵鑛を多く産出する。

⑭ **ストラスブルグ**(17) アルサス州の中心都市で交通・經濟・軍事の要地である。

⑮ **ザール炭田** 世界大戰の結果國際聯盟の管理に屬したが、一九二〇年から十五ヶ年後即ち一九三五年一月の人民投票でドイツに復歸することになり、武装はしないことにきまつた。炭坑は佛國のもので、その埋藏量凡そ百六十億噸と稱せられる。ザールブリュッケンはその中

心地である。もし獨逸に復歸すれば炭坑は獨逸が買戻しうることになつてゐる。

#### ④ アルモリカン山地

① シェルブール(4) ノルマンディー半島に位し、重要な軍港であり、商港である。

② ブレスト(7) ブルターニー半島に在る軍港で、壯大な造兵廠があり、また造船業が盛んである。

③ ナント(19) ロアール河下流の港市で製糖業が盛んである。

④ アキテーヌ盆地 この盆地は葡萄の産が多い。殊にガロンヌ河下流のメドック地方は有名である。

① ボルドー(26) ガロンヌ河下流の貿易港で、この國第一の葡萄酒の市場をなし、葡萄酒・ブランデーを多く輸出する。

② ツールーズ(19) ガロンヌ河上流の交通の要地で葡萄酒・煙草を産する。

#### ⑤ 中央臺地

① サンテチェンヌ(19) ロアール河上流に位し、附近から鐵・石炭を産するため、製鐵業が盛んである。

#### ⑥ ロース・ソーヌ河谷

氣候が溫暖で桑樹を栽培し養蠶を行つてゐる。

① リヨン(58) ロース河の中流に位する世界第一の絹工業市で、繻子・リボン等の産が多く、染色・捺染も盛んである。これはサンテチェンヌの石炭・アルプスの水力電氣・ロース河谷産並びに日支伊の輸入生絲・ロース河水等の得易いためである。我が領事館を置く。

② シャロン(3) ロース河上流の都邑で、附近は葡萄の名産地である。

③ マルセイユ(80) 地中海岸に位し、この國第一の貿易港で、地中海沿岸及び東洋方面との貿易が盛に行はれ、石鹼・織物・果物等を輸出して、穀物・植物油等を輸入する。我が領事館を置く。我が渡歐客は多くこの港で乗降する。

④ ツーロン(13) 軍港で地中海艦隊の根據地をなし、造船業が盛んである。

⑦ リヴェラ地方 ツーロン附近からイタリーのジェノアに至る地中海岸を總稱してリヴェラといふ。氣候良好・風光明媚、殊に冬が溫暖であるから避寒地として來遊するものが多い。ニース・モナコ・モンテカルロ・カンヌ等は保養・娛樂都市として、リヴェラの代表的なものである。

#### 【モナコ】

面積約 一五方軒  
人口約 二・五萬



地中海岸の小獨立國で佛國の保護を受けてゐる。リヴェラ保養地の一部で氣候溫和・風光明媚である。首府をモナコといひ、前國王の創立にかかる海洋博物館がある。

【我が國との關係】

- ①文化上 明治初年頃の軍事・法律・學藝等は佛國に負ふところ多く、今は主に美術を彼に學んでゐる。
- ②外交上 我が條約國で大使を交換し、リヨン・マルセイユに領事館を置く。我が明治四十年東洋平和保全のために日佛協約を結び、近年また日・佛・英・米と四國協約を結び、國交は親密の度を加へてゐる。
- ③貿易上 昭和八年度の日佛貿易は六千萬圓餘（我輸入二一七〇萬圓）で重要貿易品は次の如きものである。

輸出品（我が）……生絲・絹織物・薄荷腦・製帽用眞田等。  
 輸入品（我が）……機械・毛織物・香油・葡萄酒等。

自習並に人學試験問題

- ①フランスと境を接する國及び其首府を問ふ。（陸士・海陸）
- ②フランスの地形を圖示して説明せよ。
- ③ピレネー山脈に就きて記せ。（東高師・陸士）
- ④フランスの三氣候區を圖示し、各氣候區の特徴を説

シヤを除けばヨーロッパ第一で、葡萄の産額は世界第一である。工業は英・獨・白には及ばないが、ドイツの學理的なるに對して美術工藝の技術を特徴とし、織維工業にも秀でゝゐる。

- ⑤フランスの農産分布圖を描け。
- ⑥フランスの主要産業に就きて記せ。（東高師）
- ⑦リヨンに絹織・染色の發達した原因を挙げよ。

答案例 四九 ドイツとフランスとの産業上の特色

に就いて記せ。（商卒鑑定）

- ①ドイツ ドイツ産業は平等に發達してゐるところに特色をもつてゐる。しかしその中でも工業は最も發達した産業で、その工産品は何れも學理の應用に基いて考案・生産せられ、化學製薬品・機械等は世界獨特の長所と生産高を有してゐる。農業もよく發達してゐるが、元來この國は地味瘠せ、生産力は甚だ弱かつたにもかゝらず、國民の努力と科學の應用とは遂に農業をして重要産業たらしめた。林業に於いては林制のよく整つてゐる所に特色があり、牧畜は豚の数の多いことを特色とする。
- ②フランス フランスは工業も相當に發達してゐるが尙ほ農業を主産業とする。小麦の産額は

- ⑧フランスの葡萄の主産地と葡萄酒の醸造地として著名な所を記せ。
- ⑨フランスの主要輸出入品を問ふ。（東高師）
- ⑩フランスの主要貿易港を列舉せよ。（海兵）
- ⑪フランスの運河網を描け。
- ⑫フランスの住民及び政治につき記せ。（松江高校）
- ⑬フランスの政體を問ふ。（海陸）
- ⑭フランスの住民の種族・宗教・氣質を述べよ。（陸士）
- ⑮フランスの民族分布圖を描け。
- ⑯フランス・イギリス兩國民に就き次の諸項に答へよ。（陸士）

- ①種族
- ②國體
- ③宗教
- ④氣質

- ⑰ フランスの地図を描き、住民に就きて述べよ。(郵電)
- ⑱ フランスの地図を描き河川沿岸の都市を記入せよ。(高検・専検)
- ⑲ セーヌ河・ロース河沿岸の大都會及其都會の概況を記せ。
- ⑳ アルサス・ローレンにつきて記せ。(廣高師・五高・東商)
- ㉑ ザール地方に就きて記せ。(八高・海兵・海經・名古屋)
- ㉒ リヴェラ地方の自然と人文の關係を記述せよ。
- ㉓ 略圖を描きて左記の地名及び事項を記入せよ。(廣高師)
- ① パーゼル ② ヴォージュ山脈 ③ ザール炭田
- ④ ヴェルダン ⑤ ライン地溝 ⑥ メッツ
- ⑦ ローレン鐵嶺 ⑧ 獨佛兩國新舊境界線
- ⑨ マース河
- ㉔ 日佛關係に就きて記せ。

- ㉕ 左に就きて記せ。
- セーヌ河(專檢)
- ロース河(專檢)
- ジュラ山脈
- コルシカ島(海經)
- バリ(海經・海經)
- ヴェルサイユ(東商大豫)
- リヨン(高檢・通官・陸士豫・海兵・海經・東外語二回)
- マルセイユ(海兵二回)
- ボルドー(專檢・高檢・水産)
- カレ(專檢)
- ウィロン(東外語二回・東高師)
- ルアーブル(各高檢・山口商・高檢・海兵)
- ストラスブルグ(陸士・高檢・第二)
- シエルブール(長崎商・海兵)
- ダンケルク(海經)
- ナンシー
- リール(東商船・京城帝大豫)
- メッツ(東商船)
- ブレスト(各高檢・二高)
- ナント(東商船)
- サンテチエヌ
- メドック地方

第十六節 イベリヤ半島  
〔附〕 ジブラルタル・アンドラ

【地形】

① 山脈・高原 イベリヤ半島は概ね高原状である。中央は古い地層のメセタと呼ぶ高原で數多の地塊に分れ、その縁邊は東西に走つて山脈状を呈してゐる。北部にはフランスと自然・人文の境界をなしてゐるピレネー山脈と、これに續くカンタブリア山脈があり、南部にはシエラネヴァダ山脈が走るが北部と共に新しい褶曲山脈である。

② 河川・平野 河川は高原中に深谷を穿つて交通を妨げ、水量少く且つ急流で舟楫の便が少い。タホ河・グアダルクビイル河・エプロ河の下流に稍大きい平野があるのみである。

③ 海岸 一般に出入に乏しく斷崖が多い。北西部にリヤス式海岸があり、地中海中にバレアル諸島がある。

【氣候】 域内は次の三氣候區に分れる。

面積	スペイン	約 五〇萬方
人口	ポルトガル	約 二、九〇萬
	スペイン	約 二、三八〇萬
	ポルトガル	約 六、四七萬

氣候區

- ① 地中海性氣候區……地中海沿岸地方で亞熱帶であるが地中海性の特徴を發揮し、夏は乾燥し、冬に多く雨を降らす。
- ② 大陸性氣候區……内地高原地方は海洋の影響少く、寒暑の差が大で雨量が少く、従つて荒原・草野が多い。
- ③ 北西歐式氣候區……北西部は暖流の影響を受ける北西歐式氣候區の南端を占め温暖で、雨量も多い。

【産業】 産業は一般に不振である。

① 農業

小麦・玉蜀黍等を産するがやうやく住民の需要を充たしてゐるに過ぎない。葡萄は各河谷に産し、葡萄酒の産が多い。地中海式氣候の地帯にはオリーフ・オレンヂ・米等を産する。

② 林業

コルクは此半島の一大特産物で南西の暖濕な海岸近くに繁茂し、ポルトガルは世界需要の半以上を産する。

③ 牧畜

高原地方の草原には羊・山羊・騾・驢等を飼ふ。

④ 鑛業

鑛産は豊かであるが、採掘は多く外人の資本と經營とによつてゐる。ビルバオ附近の鐵鑛・リオチントの銅・アルマデンの水銀・リナレスの鉛等は名高い。然し多く原鑛のまま英國に輸出される。

⑤ 工業

石炭の不足、交通の不便・資本の缺乏・科學智識の不足・企業心の缺如等のため未だ幼稚で、葡萄酒醸造・綿毛工業・製鐵等が稍行はれるに過ぎない。

⑥ 商業

……スペインは鑛石・コルク・羊毛等を、ポルトガルは葡萄酒・コルク等を輸出する。

【交通】 交通も發達が後れてゐる。鐵道は多く外人の經營にかゝり、内陸水路は急流・水量不足のためあまり發達してゐない。海運はバルセロナ・リスボンに稍々活氣があるのみである。

【住民】 ラテン系のものが多く、舊教を奉ずる。生活資源が乏しいから海外移民が多く、人口密度は甚だ小である。

種族

- ① スペイン人・ポルトガル人……アラビヤ人・バスク族等と混血したものが多く、性質は一般に怠惰で教育を輕視し、闘牛を好む。
- ② バスク族……ピレネー山地に住する歐洲最古の民族である。
- ③ アラビヤ人……南方の山地に住する。一千餘年前この地に移住し、西サラセン帝國を建て一時歐洲文化の中心をなしてゐた。

【政治】 スペイン・ポルトガル兩國はかつて探檢時代に世界に雄飛してその富強ならびなき繁榮を來してゐたが、植民政策に失敗して多くの領土を失ひ、現今は昔日の倣なく、加ふるに國內には政争絶へず、財政困難を來し、國勢は頓に揚がらない。

スペインは一四七九年以來長く帝政を誇つてゐたにかゝらず、我が昭和六年春の革命によつて皇帝は國外に亡命し、遂に共和制を布くに至つたが、其の後も政争がたへない。ポルトガルは一九一〇年以來共和國となつてゐる。共に我が條約國である。

領土

スペイン	—	アフリカ洲……モロッコの北部・リオデオロ・カナリー諸島。
ポルトガル	—	アフリカ洲……葡領東アフリカ・葡領アンゴラ・ヴェルデ岬諸島・マデイラ諸島。
アジヤ洲	—	澳門・ゴア・チモール島の一部。

【地方誌】



部内の藍伽パドルコ

① スペイン(イスパニヤ)

① マドリド(90) 首府。高原上に位し、この國の政治・交通の中心をなして市街華麗であるが、氣候が不良である。我が公使館を置く。

② バルセロナ(99) 地中海にのぞみ、この國第一の貿易港で、コルク・果實・葡萄酒を輸出し、綿毛の工業・造船等が行はれる。

③ ヴアレレンシヤ(33) 地中海岸の商港で絹織物を産し、果實と共に輸出する。

④ コルドバ(11) 一千餘年前、西サラセン帝國の首都として榮えた地で、今も歐洲で最も華麗な回教寺院がある。

⑤ グラナダ(12) コルドバ以後のサラセン帝國の首都で、近くに壯麗なアルハンブラ宮殿があつて、サラセン文化の俤を留めてゐる。

⑥ セビリヤ(23) アンダルシヤ平原の中心都邑で、果物・鉛を集散する。

⑦ バロス コロンブスが新大陸発見の壯途に上つた出帆港として名高い。

⑧ カチス(8) 古い貿易港で、軍港を兼ね、葡萄酒・果物を輸出する。

⑨ トラファルガル岬 一八〇五年英將ネルソンが、この沖合に於てフランス・スペインの聯合艦隊を撃滅した處である。

⑩ ビルバオ(17) ビスカヤ灣岸の港市で鐵鑛を輸出し、近時鐵工業が行はれる。

⑪ サンタンテル(9) ビスカヤ灣岸の港市で、鐵鑛を輸出する。

② ポルトガル

① リスボン(59) 首府。タホ河口の美しい灣にのぞみ、氣候が良好で保養地として名高い。港は軍港と商港とを兼ね、多く葡萄酒・コルクを輸出する。我が公使館がある。

②オポルト(23) ドウロ灣口に位し葡萄酒ポトワインの輸出で名高い。

【ジブラルタル】(英領)

面積約 五方秊  
人口約 二萬

一七〇四年以來英領となつた地で、イベリヤ半島の南端に位し、地中海の西の咽喉を扼してゐるから軍事・交通・商業の上に重要な位置を占めてゐる。英國は堅固な要塞を築き、大西洋艦隊の根據地となし一部を商港として商船に開放してゐる。

【アンドラ】

面積約 四九〇方秊  
人口約 五二〇〇

ピレネー山中に在る小共和國で、西・佛兩國の保護を受けてゐる。住民はバスク族を主とし、牧羊を生業とし、舊教を奉ずる。

【我が國との關係】

スペイン・ポルトガル兩國は早く我が國に來航して、鐵砲・宗教を初め多くの西洋文物を傳へたが、現今は關係が深くない。日本語の中には兩國の言葉が多く残つてゐる。

スペイン語・ポルトガル語系の日本語

スペイン語系……ツック(粗布)・マント(外套)。  
ポルトガル語系……メリヤス・カステラ・ラシヤ・カネキン(金巾)・カッパ(合羽)。

自習並に入學試験問題

- ①イベリヤ半島の地勢に就きて述べよ。
- ②ピレネー山脈につきて記せ。(東高師・陸士・神戸商)
- ③ピレネー山脈の人文に及ぼす影響を記せ。
- ④リヤス式海岸とは何か。
- ⑤イベリヤ半島の氣候區を圖示し、その各を説明せよ。
- ⑥イベリヤ半島の氣候と産業の關係を記せ。
- ⑦スペイン・ポルトガルの住民・政治につきて記せ。(海渡・郵電)

- ⑧スペイン國の主要港及び主要産物を記せ。(第二早稲田高等學院)
- ⑨スペイン・ポルトガルの主要領土を列舉せよ。(東高商)
- ⑩ジブラルタルにつきて詳述せよ。(海經)
- ⑪左に就きて記せ。  
トラファルガル岬(海經・各高校)  
マドリード(海經) リスボン(海經・東高師・女子專)  
バルセロナ(大産・東外語・陸士)  
ビルバオ(山口商) グアレシヤ(陸士)  
コルドバ(東商大豫) グアダルキビル河(郵電)  
オポルト(郵電) カデス

第十七節 イタリー

〔附〕 パチカン・サンマリノ・マルタ

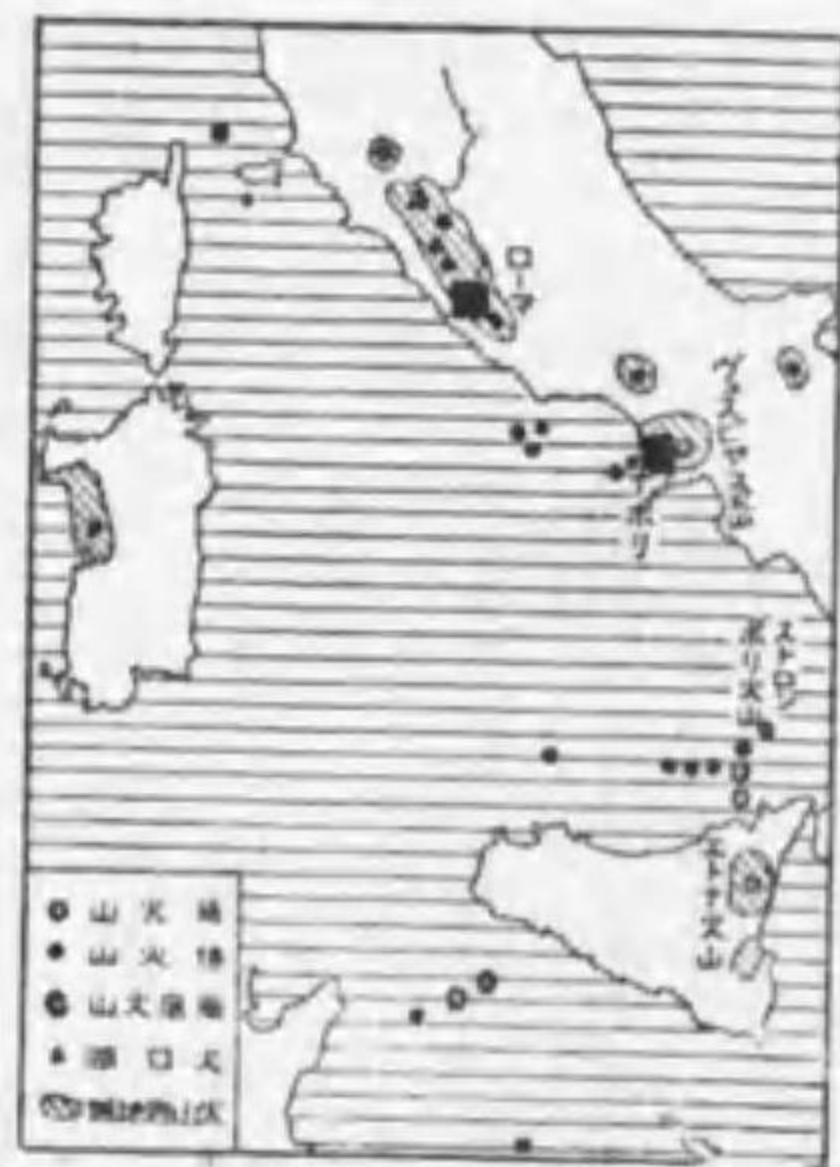
面積約 三一萬方秊  
人口約 四、一四七萬

【地形】 地形上大陸部・半島部・島嶼部の三區に分れる。

①大陸部 アルプス山脈とアペニン山脈との間に挟まれたポー河流域のロンバルチヤ平原を中心とする。この平原は沖積平野で土地が肥え、産業が發達し、この國の最も重要な生産地帯である。アルプス山麓には昔氷河の作用を受けて生じた氷河湖が多く、その豊富な水力は大陸部に多くの工業都市を發達せしめてゐる。

②半島部 アペニン山脈が半島を縦走してシシリイ島からアフリカに續いてゐる。この山脈の西側の弱線に沿つてヴェスヴィアス火山(西紀七九年大爆發して山麓のポンペイ・ヘラク)を初め多くの火山が噴出し、しばしば大地震が起つてゐる。地形上半島部には大河・平野に乏しい。

③島嶼部 シシリイ島・サルチニヤ島・エルバ島・リパリ諸島等から成る。シシリイ島のエトナ火山・リパリ諸島のストロンボリ火山とヴォルカノ火山は知られた火山である。サルチニヤ島は地中海の陥没地帯中に取り残された古い地塊で、褶曲によつて生じたシシリイ島とは地質系統を異にしてゐる。



地中海の火山帯

【氣候】 北方の大陸部は半大陸性氣候で氣溫の差が比較的大であるが、半島・島嶼兩部は地中海式氣候で「夏季乾燥し、冬季雨の降る」所謂「地中海式氣候」である。殊に南部はアフリカの影響を受けて半熱帯性を呈し、低地にはマラリヤ病がある。夏季にはアフリカからシロッコと呼ばれる熱帯風の襲來することがある。

【産業】

①農業 肥沃なロンバルチヤ平原の丘陵地帯には、葡萄・小麦・玉蜀黍・麻等を産し、また養蠶が行はれ、生絲の産額は日本・支那に次ぐ。灌漑の行はれ易い地には米を産する。南部には地中海性果實の葡萄・オリイヴ・レモン・オレンジ・無花果等の栽培が盛に行はれ、また良質の小麦(マカロニといふ西洋)を産する。

②鑛業 石炭の産に乏しいが、火山地方に硫黄、カララ附近に大理石を産し、エルバ島から少々鐵鑛を産する。

③工業 石炭・鐵の産に乏しいが、アルプスの水力の利用と勞力の豊富とによつて大陸部のチュリン(トリ)・ミラノ(ミラ)を中心として、紡績・織物(絹・綿)・自動車製造・人造絹絲・電氣化學工業等が盛んである。ネーブルスもまた綿工業が近時發達して來てゐる。

國人は美術工藝に長じ、彫刻・珊瑚細工・硝子器・陶器・帽子等を産する。

②商業・交通 中世の地中海中心時代にはベニス・ゼノア・ナポリ等は歐洲商業の中心地であつたが、新大陸發見と共に大西洋中心時代となつて漸次衰微に赴いた。しかし近時スエズ運河とアルプス越の大隧道(三四七頁)の開通によつて、東西交通の要衝に當ることとなり、商業が次第に發達した。殊にスイス・オーストリアの内陸國に對する通過貿易が盛んである。

輸出品……生絲・絹織物・人絹・毛織物・オリウグ油・大理石・硫黃等。

輸入品……棉花・穀物・羊毛・鐵・石炭・木材等。

貿易港……ジェノアを第一とし、ネーブルス・トリエスト・ヴェニス等。

取引國……佛・英・米を主とし、スイス・オーストリアに對する通過貿易が盛んである。

【住民】 人口は四千一百万餘、その密度(一方軒に一三四人)は略我が國(一方軒に一三七人)に等しい。農業本位の國で收容力が少いからアメリカ合衆國を初めブラジル・アルゼンチン等の新大陸や歐洲諸國への移民が多く、一時は年百万人以上に達したが、最近内外の事情で減少したけれども、猶ほ年々二十萬を下らない。これらの移民は莫大な送金をなして、國家の財政を潤澤(じゆんたく)ならしめてゐる。主にラテン族で、舊教を奉ずる。美術・工藝に秀で、古來繪畫・彫刻・建築等の大家を出し、文學・音樂に長じてゐる。

【政治】 立憲王國で、一九二二年以來ムツソリーニの率ゐるファシスト黨が農民の間に崛起し、凡十二年間の努力で、國家主義の政治を行ひ、個人の企業を國家の利益と調和せしめるために、各生産業者(農・商・工・銀行)の間に職業の組合をつくり、各其統制をはかつて、國民全體の幸福をすゝめ國力の發展をはかるに至つた。故にこれを組合國家ともいふべきであらう。從來王國と反目してゐた法王は一九二九年獨立してヴァチカン國を建てた。

領土 舊領土……トリポリ・キレナイカ・伊領ソマリランド・伊領エリトレヤ(以上アフリカ)。  
舊埃洪國領……イストリヤ半島・トレンチノ・フィウメ・ダルマチヤの一部。  
舊トルコ領……ロードス島・ドデガネス島。

【地方誌】

①大陸部

①ミラノ(ミラン)(99) ロンバルチャ平原の中心都市で、アルプス横斷鐵道の要驛に當り、紡績・織物(絹・綿)が盛んである。有名な大寺院があり、我が領事館の所在地である。  
②チュリン(トリノ)(60) モンスニー越の要地で、絹織物・毛織物・自動車等を産し、人絹の世界的産地である。

③ ジェノア(ジェノヴァ)(61) アルプス越隘道の開通以來、ロンバルヂヤ平原よりスイス・南獨逸に後背地を擴張し、この國第一の貿易港となつた。造船・綿工業・石鹼製造等が行はれ、絹織物・リボン・オリイヴ油等を輸出し、石炭・棉花等を輸入する。

④ ヴェニス(ヴェネチヤ)(26) 多くの小島(百二)上にある水都で、中古には歐洲屈指の貿易港であつたが、主要交通路から偏したので衰微し、今は遊覽的都市となつてゐる。交通機關にゴンドラと呼ぶ小舟を用ふる。商港と軍港とを兼ね、レースを名産とする。

⑤ トリエスト(25) イストリヤ半島の頸部にある貿易港で、ドナウ河流域の門戸をなし、大戦の結果伊領となつた所である。造船・機械・石鹼製造等が行はれる。

⑥ ボラ(6) イストリヤ半島の南部にある軍港である。

⑦ フィウメ(5) もとハンガリーの重要港市であつた。イタリアとユーゴスラヴィヤとはその領有を争ひ、一時獨立せしめて自由市としたが一九二四年イタリアは之を併合した。然し港の一部はユーゴスラヴィヤが租借して貿易に使用してゐる。

## ② 半島部

① ローマ(100) 首府。タイバー河(チル)畔に位し、舊ローマ帝國の首都として、またローマ法

王の居所として歴史上の遺蹟及び建築物に富んでゐる。我が大使館がある。

【ヴァチカン國】 ローマ法王の居所で、一九二九年伊太利政府と條約を結んで獨立國家となつた所である。面積約四十四ヘクタール、人口六百餘人の小國家で、この中にローマ舊教の大本山セントペテロ寺・法王の居所ヴァチカン宮殿等がある。

② ネーブルス(ナポリ)(84) 同名の灣に臨む港市で、近くヴェスビヤス火山を望み、風光明媚である上に氣候温和であるから遊覽客が絶えない(死ねの謠さへある)。半島貿易の中心地であり、移民の出發港として知られ、軍港と商港を兼ねてゐる。

③ ボンベイ ヴェスビヤス火山のために埋没された都市で近年發掘せられ、弔古の客が絶えない。ローマ時代の建築・風俗研究上の好資料である。

④ ブリンチシ(4) 北西ヨーロッパから印度方面に至る陸上郵便線路の終點に當つてゐる。

⑤ フロレンス(フィレンツェ)(32) 美術の都として知られ、美術館・博物館には多くの逸品が保存されてゐる。

⑥ ビザ(7) 有名な斜塔(高さ五)がある。

## ③ 島嶼部



① シシリ島 硫黄の世界的産地であるが、オリヴ・レモン・オレンジ・葡萄・葡萄酒等をも産し、バレルモ(46)からこれらの物産を輸出する。メッシナ(18)はメッシナ海峡に臨む港市で交通上の要地である。

② サルチニヤ島 土地が一般に山勝で農牧が主となつてゐる。

③ エルバ島 鐵鑛を産し、ナポレオン一世最初の配流地として知られてゐる。

【サンマリノ】

面積約 六一方軒  
人口約 一萬三千

半島部の中部に位する小共和國で、歐洲最古の獨立國(四世紀の建國)と稱せられる。住民は主に農牧を營み、牛・葡萄酒を産する。

【マルタ島】(英領)

面積約 三〇〇方軒  
人口約 二三萬

地中海中央の小島群(四島)で、地理的位置がよいから、地中海の心臓と稱せられる。英國地中海艦隊の根據地で、軍港をヴァレッタ(24)と呼び、重要な貯炭所で寄港汽船が多く、果物・煙草を輸出する。

【我が國との關係】

① 歴史上 ヨーロッパへ最初我が國を紹介したのは伊太利ヴェニスの人マルコポーロである。其後キリスト教が我が國に入るや、熱烈なる信仰を有する大友・有馬・大村等九州の諸大名は天文年間に使節を、ついで慶長年間には伊達政宗は使者支倉常長と共にローマに遣はした。

② 外交上 今は互に大使を交換し、領事館をミラノに置く。

③ 貿易上 あまり密接でないが、我が國より生絲・眞綿・眞田・珊瑚等を輸入し、毛織物・自動車・帽子・葡萄酒等を送る。

答案例 (五十)

我が國とイタリーとの地理上の類似點を擧げこれを説明せよ。(商卒檢定)

- ① 地形が似てゐる。
- ② 面積の割合に海岸線が長く、火山が多い。
- ③ 地震が多い。
- ④ 破壊的な地震が今迄しばしば起つてゐる。
- ⑤ 氣候が温暖で、山水の美に富み、遊覽客が多く集る。
- ⑥ 生絲・米・硫黄の産が多い。
- ⑦ 國民は美術工藝に長じてゐる。
- ⑧ 最近約半世紀間に國運が著るしく發展した。
- ⑨ 立憲君主國である。
- ⑩ 人口が稠密で(日本内地人口七人、イタリー本國一〇・五人)が大きい。

自習並に入學試験問題

- ① イタリアの地形を説明すべし。(専修)
- ② アペニン山脈に就きて記せ。(東高師)
- ③ タイパー河(チベル河)につきて記せ。(東外語)
- ④ イタリアの氣候と主産物とを記せ。(第二早稲田高等學院)
- ⑤ イタリアの工業状態を問ふ。(陸士豫)
- ⑥ イタリアの住民につきて記せ。(郵電)
- ⑦ イタリアとイギリスの住民に就いて比較せよ。(京城帝大豫)
- ⑧ イタリアの海外移民に就いて述べよ。
- ⑨ ヴァチカン國に就いて記せ。
- ⑩ 我が國とイタリアとの地理上の類似點を挙げ、これを説明せよ。(商卒檢定)(四九頁)
- ⑪ 北部イタリアの地勢・氣候・都邑の特色と其の相互關係を記せ。(東高師)

- ⑫ マルタ島に就き記せ(海陸・東商船・七高・東高商)
- ⑬ 伊太利の略圖を描き左の地名を記入せよ。  
羅馬・ネーブルス・ミラン・ベニス・プリンチシ・ジェノア・フロレンス。
- ⑭ 左に就きて記せ。  
ヴェスヴィヤス(陸士・海兵)  
ロンバルデー平原  
メッシナ海峡  
ローマ(奈良女高師・海陸)  
ジェノア(東外語・東商大豫・小樽商)  
フロレンス(東高師)  
フィウメ(名古屋商・富山高師)  
ミラン(長崎商・東商船・二高)  
パレルモ(海兵)  
ヴェニス(東商大豫)  
ネーブルス(大阪無電・専修) イタリアの首府(海軍各校)

第十八節 バルカン半島

① 總 說

【境 域】 歐洲の東南隅に突出する大半島で、アジアの小アジア半島と共に歐亞を連絡する位置に  
位し、内にルーマニヤ・ユーゴスラヴィヤ・アルバニヤ・ギリシヤ・ブルガリヤ・トルコの六  
ヶ國を含む。

【地 形】 域内は多くの山脈・丘陵・臺地が起伏し、その間に盆地・河谷が散在して地形の統一を  
缺いてゐる。

① 山 脈 アルプス大山系に屬するチナルアルプス及びピンドスの褶曲山脈はアドリヤ海に沿つ  
てモレヤ半島に至り、クレテ島を過ぎて小アジアのタウルス山脈に續いてゐる。他の同じ系統  
に屬するカルパチヤ・トランシルバニヤ・バルカンの諸山脈は乙字形に迂曲してクリミヤ半島  
よりコーカサス山脈に連絡する。これら兩山脈系の間に古い岩石の地塊が挟まつて小山脈が縦  
横に走つてゐる。

② 低 地 北方には稍大きいハンガリーの陥没盆地の續きとルーマニヤの堆積平原とがある。中

中央にはマリツァ・ヴァルダルの河谷が歐亞を結ぶ重要な交通路をなしてゐる。  
 ⑤ 河川 國際河川であるダニユーブ河はド  
 ラウ・サウ・タイス等の諸支流を容れて、  
 鐵門の峽を過ぎ、ルーマニヤ平原を流れて  
 黒海に注ぐ。

中央にはマリツァ・ヴァルダルの河川があ  
 る。

● 海岸

エーゲ海(多島海)岸……陥没・沈降によつて生  
 じた大小数多の島が散在してゐる。  
 アドリヤ海岸……ダルマチヤ地方は沈降によつ  
 て生じた島嶼や溺谷が海岸に並行の排列を  
 なしてゐる。  
 黒海岸……沿岸は出入に乏しい。ボスポラス海  
 峽・マルモラ海・ダルダネル海峡によつて  
 エーゲ海と連絡してゐる。

答案例 (五一) ダニユーブ河の水運に就いて記せ。

ダニユーブ河はドイツの黒森に發源し、ドイツ・オ  
 ーストリア・チエツコスロバキヤ・ハンガリー・ユ  
 ーゴスラビヤ・ブルガリヤ・ルーマニヤの七ヶ國  
 を流れて黒海に注ぐ歐洲屈指の長流である。  
 ウルム以下國際河川で小汽船を通じ、ライン河とは  
 運河によつて連絡してゐる。ウイーン・ブダペスト・  
 ベルグラード等の都市を連れ、鐵門の峽を過ぎてル  
 ーマニヤ平原に出る。鐵門は峽谷で岩壁が多く舟  
 行に不便であつたが、今は運河を設けて急流險阻を  
 避けて交通を安全ならしめてゐる。  
 ダニユーブ河流域の小麥・大麥・玉蜀黍・皮革・羊  
 毛・石油等の物産は主として本河によつて積み出さ  
 れて各地に輸送される。

【氣候】

海岸地方は地中海式氣候であるが、北部及び内陸は概して大陸性で寒暑の差が大きく、  
 中歐諸國に漸移する。雨量は南西部から北東部に向つて漸減する。

【産業】

丘陵・山地が多く、人口が少いから、産業は割合に振はない。

農 業	北部のハンガリー盆地の續き並びにルーマニヤ平原には小麥・玉蜀黍の産が多く歐洲穀倉の一である。南部の沿岸は地中海式物産の葡萄・無花果・オレンジ・オリーブ等を産し、サロニカ附近の煙草(トルコ苧の原料)マリツァ河流域のバラ油(香水)も名高い。
牧 畜	一般によく行はれ、丘陵・草原には羊・山羊・豚の放牧をなすものが多い。
鑛 業	ルーマニヤの石油と岩鹽は有名である。
工 業	一般に發達が後れ、北部に製粉・皮革製造・肉罐詰・南部に煙草・オリーブ油・バラ油(香水)の製造が行はれてゐるに過ぎない。

【交通】

古來アジアとヨーロッパを連ねる交通上の要地に當つてゐる。殊にダニユーブ河谷より  
 モラヴァ河谷・マリツァ河谷を経てスタンプール(コンスタンチノーブル)に出るものと、モラヴァ河谷より  
 ヴァルダル河谷を経てサロニカに出るものとは重要な交通路である。

【住民】

● 種族・宗教 歐亞の接觸地帯であり、且つ地形が複雑で多くの小盆地・小河谷・小平野に區分

されてゐるため住民の分布、並びに宗教が複雑である。  
 アシヤ人種——トルコ族……主に南東部に住み、回教を奉ずる。

ヨーロッパ人種

ラテン族……ルーマニヤ人。  
 南スラブ族……中部及び西北部に住む。ブルガリヤ人・セルビヤ人はこれに屬し、主としてギリシヤ教を奉ずる。  
 ユダヤ族……小數ではあるが、各地に散在してユダヤ教を奉ずる。  
 アルバニヤ族……アルバニヤに住し、性剽悍で、主に回教を奉ずる。  
 ギリシヤ族……ギリシヤ及びエーゲ海諸島に住みギリシヤ教を奉ずる。

②文化 古代、燦然たるギリシヤ文明の發祥地であつたが、今は歐洲中で最も文化の後れた地方である。

【政治】

①地形が複雑で小國家の割據に都合がよく、②歐亞の接觸地點に位するがため種族が雜駁で思想感情の融和が困難であり、③歐洲列強が各自の勢力を伸張せんとして干渉を加へた等の如き理由によつて紛亂がしばしば起り、國際上の噴火山と稱せられる程である。

答案例 (五二) バルカン半島の獨立國・政體・首府・住民・大戰後の國境變化を問ふ。

國名	政體	首府	主なる住民	大戰後の國境變化
ユーゴスラヴィヤ	君主國	ベルグラード	南スラヴ族	モンテネグロ・セルヴィヤ及び舊奧國の一部を合して獨立した。
ルーマニヤ	君主國	ブカレスト	ラテン族のルーマニヤ人	舊奧國の一部、ロシヤの一部を獲得し、面積は元の二倍餘となつた。
ブルガリヤ	君主國	ソフィヤ	スラヴ族のブルガリヤ人	南部をギリシヤへ、西部をユーゴスラヴィヤへ割讓した。

世界大戰後のバルカン半島の國境變化



トルコ	共和國	アンゴラ	トルコ族	ヨイロツバトルコの大部をギリシヤ・ブルガリヤに割譲したが其後ローザンヌ條約によつて先に失つた地を大部分回復した。
ギリシヤ	共和國	アテネ	ギリシヤ族	トルコの一部を獲得した。
アルバニヤ	君主國	チラナ	アルバニヤ族	

② 地方誌

【ギリシヤ】

面積約 一三萬方軒  
人口約 六四八萬

① 地文・産業 ビンドス山脈が域内を南北に走り、山地・丘陵が多く、所々に小平野があるのみである。穀物の産は少いが、地中海性氣候で、乾葡萄・無花果・オリヴ・葡萄酒等の地中海性果物を産し、サロニカ附近に煙草を産する。鑛物が不足してゐるため工業は盛んでないが、國民は通商・航海に長じ、近海の商權を握つてゐる。南部のコリント地峽には同名の運河（一八九三年に開通）が通じ、エーゲ海にはクリート島・エウ

ボエア島の大島を初め大小數多の島嶼が散在してゐる。

② 住民 住民は主にギリシヤ族で、ギリシヤ教を奉じてゐる。彼等の祖先は古代ギリシヤ文明の創始者で、學藝・美術共に著しい發達を示してゐたが、今はその面影を留めてゐない。

③ 政治 一八二九年トルコの羈絆を脱して獨立の王國を建て、世界大戰の結果領域を擴め、近年政體を變更して共和制とした。

- ① 世界大戰の結果スレースの一部をブルガリヤとトルコより割讓させた。
- ② ギリシヤとトルコの國境に幅三十軒の軍備禁止地帯を設けた。
- ③ 近年アルバニヤの一部を併合した。

④ 地方誌

① アテネ（アゼンス）（45） 首府。古代ギリシヤ文明の中心地で、アクロポリス丘のバルテノン殿堂を初め往時を偲ぶ多くの遺蹟がある。我が公使館を置く。

② ビレウス（25） アテネの外港でオリヴ油・果實・煙草等を輸出する。

③ サロニカ（サロニキ）（24） マケドニヤ地方・ヴァルダル河流域の門戸をなす良港で、中歐諸國より近東に通ずる最短距離の終點である。ユーゴースラヴィヤは市の一部を租借して自由

區を設け貿易に便してゐる。

④ **テデアガツチ** 世界大戦後國際港に指定せられ、ブルガリヤはその一部を租借してゐる。

【ヨーロッパトルコ】

面積約 二・四萬方軒  
人口約 一〇四萬

① **概説** トルコはもとバルカン半島の大部を領してゐたが、國力の衰微と共に次第にその地域を失ひ、殊に世界大戦の結果はヨーロッパトルコの大部分をギリシャとブルガリヤへ割讓せしめられたのであつた。しかし後ローザンヌ條約の結果、割讓地の大部分を回復して今日に至つた。それにしてもマリツァ河以東の小地域に過ぎない。マルモラ海・ダーダネルス海峽・ボスボラス海峽は軍事上重要な地域であるからもとトルコは外國軍艦の通航を禁止してゐたが世界大戦の結果各國の船艦・航空機の通行を許し、これが自由と安全を保障するためにローザンヌ會議によつて設けられた海峽委員會が監視してゐる。

② **地方誌**

① **スタンブール** (舊コンスタンチノープル) (70) 久しくトルコ帝國の首府であつたが、世界大戦後共和國となり、その首府が小アジアのアンゴラに移つたため昔日の繁榮はないが、ボスボラス海峽

に臨み、水陸交通の要地に位し、軍事上重要な位置にあるから今猶南歐の大都として商業が盛大である。我が大使館は此の地にあつて出張所をアジャトルコのアンゴラに置く。

② **アドリヤノーブル** (53) マリツァ河に臨み、煙草・バラ油(香水)の取引が盛んである。

【ブルガリヤ】

面積約 一〇萬方軒  
人口約 六〇六萬

① **概説** バルカン山脈が國の中央を横斷し、南北の兩斜面に分つてゐる。北斜面は小麦・玉蜀黍を産し、南斜面のマリツァ河谷は氣候温暖でバラ油(香水)・煙草・果實を産し、養蠶を行つてゐる。住民は主としてスラヴ族に屬するブルガリヤ人である。

世界大戦に獨逸側に組したため、戦後國の一部をギリシャとユーゴスラヴィヤとへ割讓した。近年トルコ及ギリシャとの國境に沿つて幅三十軒の軍備禁止地帯を設定され、ギリシャのデデアガツチ港の一部を租借してゐる。

② **地方誌**

① **ソファイヤ** (21) 首府。山間の小盆地にあつて鐵道交通の要衝に當り、小麦・皮革を集散する。

② **バルナ** (6) 黒海岸の商港で、穀物の輸出が多く、綿工業が行はれる。

【アルバニア】

面積約 二・七萬方軒  
人口約 一〇四萬

①概説 バルカン戦争の結果トルコから獨立(一九一三年)した國であるが、國內は土地瘦せ産業の見るべきものがない。住民は文化の程度の低いアルバニア族を主とし、回教・ギリシヤ教・キリスト舊教を奉じ、農牧を主業とする。首府をチラナ(3)といふ。

【ユーゴスラヴィヤ】

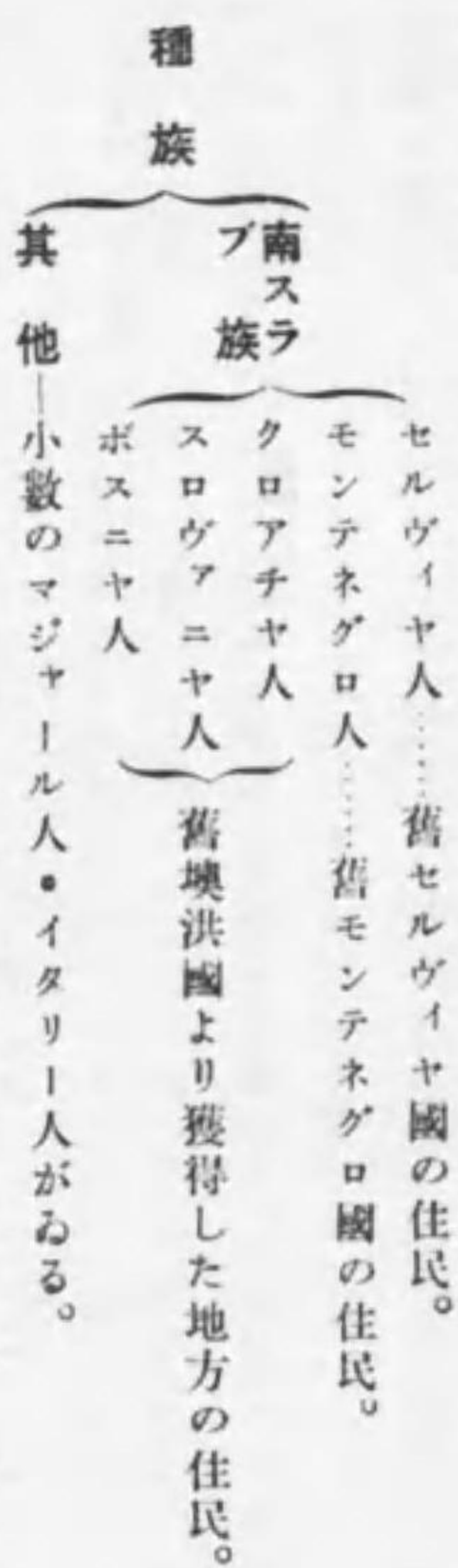
面積約 二五萬方軒  
人口約 一、四〇〇萬

①地文・産業

- ①山地 國の西部・南部は山がちで、豚・羊・山羊の飼養が行はれてゐる。西部のチナルアルプス山脈中にはカルスト地形が發達して石灰岩の荒地をなしてゐる。
- ②平原 ダニューブ河の本支流流域地方にはハンガリー平原に續く平野が發達し、麥類・玉蜀黍・煙草等を産する。
- ③海岸 ダルマチヤ海岸は沈降海岸の地形がよく發達し、見事な溺谷・海岸に平行した島嶼が多い。

②住民・政治

住民の大部は南スラヴ族で、宗教はギリシヤ教・キリスト舊教が行はれてゐる。



世界大戦前はセルヴィヤ・モンテネグロの二獨立國とオーストリア・ハンガリーの領土とに分れてゐたが、大戦後はセルビヤを中心として南スラヴ族を糾合し王國(セルヴィヤ王家)を建て、多年セルヴィヤ人の望んでゐた汎セルビヤ主義(南スラヴ族の統一國家)を實現されることとなつた。しかしクロアチヤ人には不平がたえないと見え、一九三四年十月九日、マルセイユで國王アレキサンダー一世を弑殺した。世界大戦もセルヴィヤ人が澳地利の皇太子をサラエヴォで殺したのが導火線であつたことを考へると、この地方は歐洲政界での不安地帯である。

③地方誌

①ベルグラード(24) 首府。ダニューブ河とその支流サウ河との會點に位し、中歐からバルカ

ン各地に至る水陸交通の要點に當り、「バルカンの鍵」と稱せられてゐる。

②サラエヴォ(8) ボスニヤ地方の中心地で煙草を集散する。一九一四年オーストリア皇太子フェルチナンド殿下がセルヴィヤの一青年に暗殺されたために世界大戰の導火線となつた地である。

③チエチニエ 舊モンテネグロの首府であつた地。

【ルーマニヤ】

面積約 三〇〇萬方新  
人口約 一、八〇〇萬

①地文・産業 中央をカルパチヤ・トランシルバニヤ兩山脈が走つて、西部のトランシルバニヤ地方と東部のルーマニヤ平原とに分つてゐる。

ルーマニヤ平原 小麦・玉蜀黍の産が多く、ガラツ・コンスタンツァの諸港から盛に西歐に輸出され、歐洲の穀倉の一と稱せられてゐる。

トランシルバニヤ山脈地方 山麓には石油・岩鹽を産し、石油はコンスタンツァ港から輸出される。山地には金・木材を産する。

②住民・政治 住民はラテン族のルーマニヤ人が主で、小數のドイツ人・マジャール人・ユダヤ人も居る。世界大戰の結果、この國人が多年希望してゐたラテン系のルーマニヤ人の住む地方

(舊澳洪國のトランシルバニヤ地方・舊露國のベッサラビヤ地方)を併せて、民族的國家をつくり、面積・人口共に二倍以上となり、バルカン諸國最大の立憲君主國となつた。

③地方誌

①ブカレスト(63) 首府。ルーマニヤ平原の中心に位し、この國商工業の中心をなし、穀物の集散が盛んである。市街は美しく「バルカンの巴里」の稱がある。我が公使館を置く。

②プロエスチ(8) ブカレストの北方にある石油産地の中心地である。

③ガラツ(10) ダニューブ河畔の河港で航洋汽船も潮航し穀物の輸出が多い。

④コンスタンツァ(6) 黒海岸の港市で、石油・穀物の輸出が多い。

⑤キシネフ(11) ベッサラビヤ地方の中心都市である。

【我が國との關係】

バルカン地方と我國との關係は、明治初年紀州沖で遭難したトルコ人の生存者を軍艦で送りかへした位の挿話しかもたなかつたが、最近になつて日本品(綿布雜貨)の新市場として注目されるに至つてゐる。



自習並に入學試験問題

- ① バルカン半島の地勢を概説せよ。
  - ② バルカン半島の略圖を描き山系國境を記入せよ。
  - ③ バルカン半島の位置と人文との關係を記せ。(專檢・廣高師)
- 【註】 バルカン半島が歐洲の東南にあつてアジアに接近してゐるために、住民・政治・交通に影響のあることを記述すればよい。
- ④ アドリヤ海岸・エーゲ海岸の特色を説明せよ。
  - ⑤ ダニュブ河の奔流國名及び流入海名を記せ。(各高師)
  - ⑥ ダニュブ河の水運に就きて述べよ。
  - ⑦ バルカン半島の主要産業を述べよ。
  - ⑧ バルカン半島諸國の住民の主なる種族及びその宗教を問ふ。(陸士)
  - ⑨ バルカン半島の住民につきて記せ。(東高師二回)

- ⑩ バルカン半島諸國の住民と政治との關係を述べよ。(三高)
- ⑪ バルカン半島に争亂の多き地理上の原因を問ふ。
- ⑫ バルカン半島の國名を問ふ。(海兵・二高・四高・專檢)
- ⑬ バルカン半島に於ける獨立國並にその首府の名を挙げよ。(廣高師・高檢・陸士)
- ⑭ バルカン半島の略圖を描き次の諸項を記入せよ。(高檢)
  - ① 政治區劃
  - ② 國名
  - ③ 首府(位置及び首府名)
  - ④ 我が大使館及び公使館所在地
- ⑮ バルカン半島の略圖を描き國名を記入せよ。(專檢)
- ⑯ 左の白圖にバルカン半島諸國の境界を附し、國名及首府を記入し、且圖外に各國民の主なる種族・宗教を記せ。(陸士) (略圖は省略す)
- ⑰ ギリシヤの産業と住民につきて記せ。
- ⑱ ユーゴスラヴィヤ國の地勢・住民を問ふ。

- ⑲ ルーマニヤの地圖を描き、同國の人文地理を説明せよ。
- ⑳ 左につきて記せ。
  - コリント運河(第二早稻田高 専檢・專檢)
  - アテネ(東商船)
  - ベルグラード(東商船・海兵・海機 専檢・小樽商)
  - アドリヤノーブル(廣高師)

- ブカレスト(東商船・東外語)
- クリート島(山口商・海兵)
- サロニカ(山口商・東商船 東外語)
- ソフィヤ(東外語 專檢)
- コンスタンチノーブル(陸士・海機・海兵 東商船)
- スタンプール(東商船)
- ピレウス
- エーゲ海(多島海)(陸士)
- ダーダネルス海峡(陸士)
- 鐵門(二高)
- チナルアルプス山脈(東京高師)
- マリツァ河(成蹊高師)

第十九節 地中海

【地文】

- ① 境界 地中海はヨーロッパ・アフリカ・アジア三大陸に圍まれた世界最大の内海で、種々の特色を有し一地理區をなしてゐる。
- ② 地形

① 半島 内海の中部に伊太利半島、その東にバルカン半島が南に突出し、前者はアフリヤ・

カラブリア半島、後者はモレヤ半島に終つてゐる。

②海灣 地中海は内海だから自からその支灣が多く、エーゲ海・アドリヤ海・イオニヤ海・チレニヤ海を始めリヨン灣・コリント灣・エギナ灣・サロニカ灣等がある。

③島嶼 地中海に散在する多くの島嶼中主なるものを次に掲げる。

バレアル諸島……イスパニヤ領。  
コルシカ島……フランス領。  
エルバ島・サルチニヤ島・シシリ島・リバリ島・ロードス島……イタリー領。  
イオニヤ諸島・クリート島(カンチヤ島)・エーゲ海諸島……ギリシヤ領。  
マルタ島・キプロス島……イギリス領。

④海峡 西方のジブラルタル海峡・中央のチュニス海峡・マルタ海峡・メッシナ海峡・ボニファチオ海峡・オトランド海峡・東部のダルダネス海峡・ボスポロス海峡等はその主なるもので、いづれも重要な航路を扼するのために、交通及軍事上の要衝である。

⑤流入河川 エプロ・ローヌ・タイバー・ポー・ヴァルダル・マリツァ・ナイルの諸川は直ちに地中海に流入してゐるが、ダニユープ・ドニエブル・ドン等の諸川は地中海の支灣である黒海に注いでゐる。

⑥氣候 北にアルプス山系其他の障壁があつて北風を遮り、南にアフリカ大陸を控へてゐるので、その影響を受けて氣候は亞熱帶性を帯び、夏季に氣温高く、雨量少く、冬季は温暖で雨量が多い。これが所謂地中海性氣候の特色である。

【人文】

①産業 沿岸は地中海式氣候の特産物が主で、葡萄・オリーブ・オレンジ・レモン・無花果等を産し、葡萄酒・オリーブ油を多く出す。

②政治

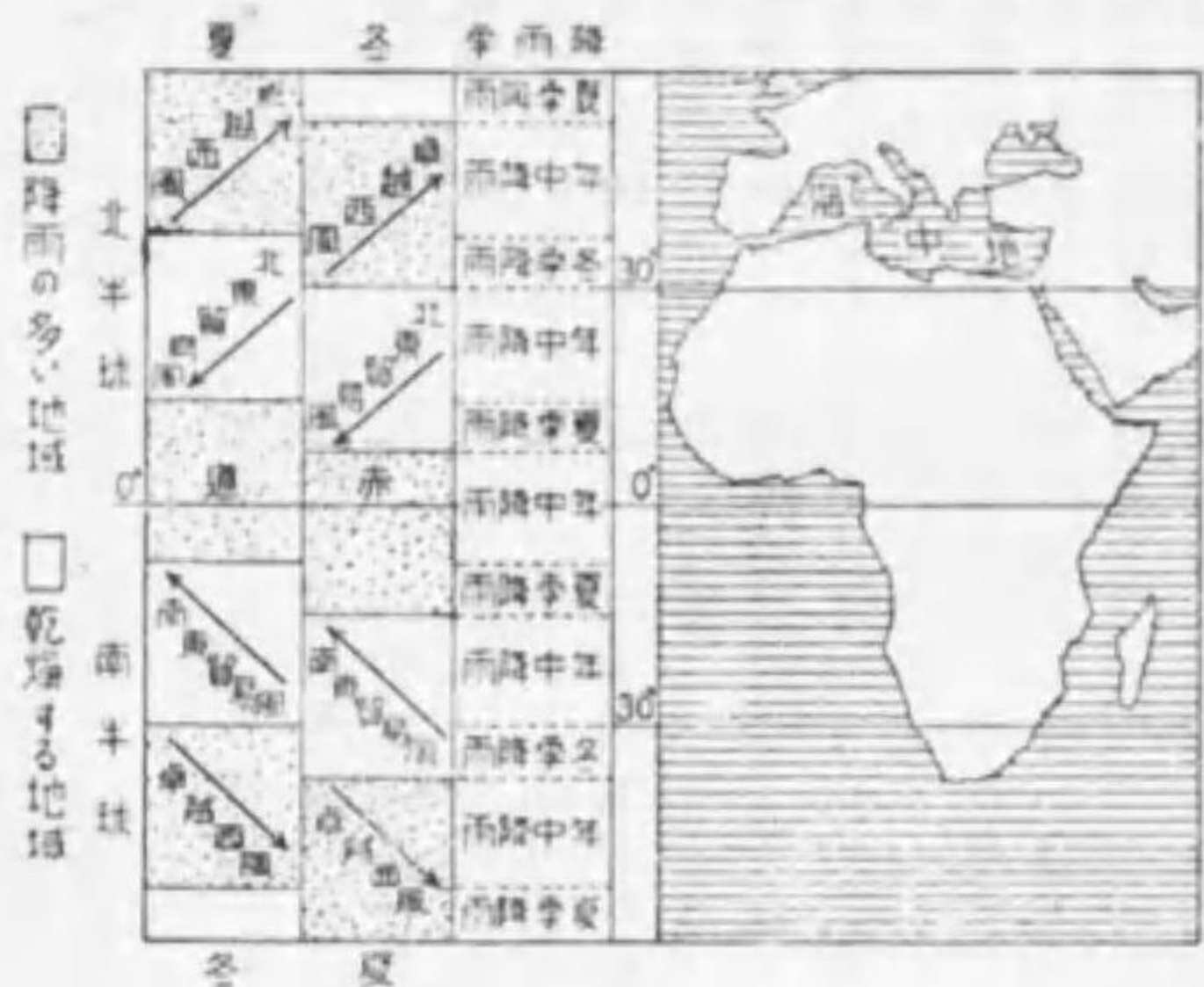
①地中海沿岸の獨立國とその首府。沿岸には次の九ヶ國がある。

答案例 五三 地中海式氣候の特徴・成因・分布並びに此の氣候に適せる産物を述べよ。

①特徴 夏季は高温少雨、冬季は温暖多雨であることを特徴とする  
②成因 地球上では緯度二三十度邊から赤道へ向つて北半球では北東の、南半球では南東の貿易風が卓越して居り、緯度三十度邊から極に至る地方では偏西風が卓越し、其貿易風と偏西風との間が無風帯をなしてゐる。ヨーロッパ洲は北緯三十度以北に位するから卓越西風帯に入つてゐる。しかし之等の無風帯も貿易風帯も太陽の移動に伴つて南北に移動する。例へば地中海方面では夏季に太陽が北に移動するから西風帯も北に退いて回歸無風帯が来る。この時期が即ち夏季の高温無雨の時であり、反對の冬季の西風の卓越する時が海上の暖氣と濕氣を齎らす温暖降雨季をなすのである。  
③分布 この現象は獨り地中海のみに限らず、大陸の西側に於て貿易風帯と卓越西風帯との境界附近に多く見る。即ち米國のカリフォルニア州の南部・チリーの中部・濠洲の西南部・南阿ケイブ植民地・ニュージラランド北島等は地中海式氣候を呈する地方である。

- スペイン共和國……マドリード
  - フランス共和國……パリ
  - モナコ王國……モナコ
  - イタリア王國……ローマ
  - ユーゴスラヴィヤ王國……ベルグラード
  - アルバニア王國……チラナ
  - ギリシャ共和國……アテネ
  - トルコ共和國……アンカラ
  - エジプト王國……カイロ
- ②地中海沿岸の領土と其の所屬
- 英領……ジブラルタル・マルタ島・キプロス島・バレスチナ(委任統治)

大陸の西側に於ける風帯の移動に伴ふ降雨の移動



④地中海式氣候に適せる産物 地中海式氣候には温暖を好み且つ夏季の永い乾燥に堪へる水氣の多い果實類が耕作植物として適してゐる。葡萄・オリヴ・オレンジ・レモン・無花果等は其の代表的のものである。



地中海性氣候區域

③港市

①地中海沿岸の主なる貿易港

- 佛領……コルシカ島・アルジェリヤ・チュニス(保護國)・モロッコ大部(保護國)・シリヤ(委任統治)
  - 伊領……トリポリ・クレナイカ・ロードス島
  - 西領……バレアール島・モロッコの一部(領地と保護地)
- ヨーロッパ
- パレンシヤ(西)・バルセロナ(西)・マルセイユ(佛)・ジェノア(伊)
  - ネーブルス(伊)・パレルモ(伊)・アリンジシ(伊)・ヴェニス(伊)
  - トリエスト(伊)・フィウメ(伊)・ピレウス(ギリシヤ)・サロニカ(ギリシヤ)
  - デデアガツチ(ギリシヤ)・スタンブール(トルコ)
- アジア
- スミルナ(トルコ)・ペイルト(シリヤ)
- アフリカ
- ポートサイド(エジプト)・アレキサンドリヤ(エジプト)・トリポリ(伊領トリポリ)・チュニス(佛領チュニス)・アルジェー(佛領アルジェリヤ)・オラン(佛領アルジェリヤ)
- ②地中海沿岸の主なる軍港
- イタリヤ……スベチャ・ヴェニス・ボラ
  - フランス……ツールン・ビゼルタ(佛領チュニス)
  - イギリス……ジブラルタル・バレッタ(マルタ島)

自習並に入學試験問題

- ① 地中海沿岸の氣候の特色に就き略述せよ。(海鏡)
- ② 地中海式氣候の特徴。成因・分布並びに其の氣候に適せる産物を述べよ。
- ③ 地中海の島嶼及び海灣を列舉せよ。(東商船)
- ④ 地中海に於ける重要な島名を舉げ其の何れの國に屬するかを記せ。(海軍各校)
- ⑤ 地中海沿岸の立國とその首府を問ふ。(專檢)
- ⑥ ヨーロッパに於て地中海に臨める獨立國を列記し、

且つ其の沿岸にある軍港を國名の下に附記せよ。(海鏡)

- ⑦ 地中海に面する邦國中、ヨーロッパに屬するものを列記し、且つ同海中に在る島の名三ツを舉げよ。(海鏡)
- ⑧ 地中海沿岸の領土とその所屬國を問ふ。(海軍各校・各高校)
- ⑨ 地中海沿岸の主なる貿易港を列舉せよ。(海兵・海鏡・東商船二回)
- ⑩ 地中海に面するヨーロッパの軍港を舉げ、且つその所屬國を記せ。(陸士豫)

第八編 世界總括

自習並に入學試験問題

- ① 世界主要の火山分布を問ふ。(東京師)
- ② 各大陸(濠洲を除く)に於て各一個の最大河を舉げ且つ其の流入する海洋を示せ。(專檢)
- ③ 左記の河川は如何なる山脈にその源を發し、如何なる海又は灣に注ぐか。  
ライン河・コロラド河・アマゾン河・マルレー河。
- ④ 次の海峡の所在地及びこれによりて連る海洋名若しくは海灣名を記せ。

類似問題 (海兵・海鏡・海鏡・明治藥専)

- ベールリング海峡(シベリヤ・アラスカ間)
- バブエルマンデブ海峡(アラビヤ・アフリカ間)

間宮海峡(樺太・シベリヤ間)

- バシー海峡(臺灣・フィリピン間)
- マラッカ海峡(マレー半島・スマトラ島間)
- スンダ海峡(ジャバア島・スマトラ島間)
- ボーク海峡(印度・セイロン島間)
- ダーダネルス海峡(小アジア・バルカン間)
- ボスフォロス海峡(小アジア・バルカン間)
- モザンビク海峡(アフリカ大陸・マダガスカル島間)
- ジブラルタル海峡(スペイン・アフリカ間)
- ドーヴマー海峡(フランス・イギリス間)
- スカゲラック海峡(ノルウェー・デンマーク間)
- カテガット海峡(スウェーデン・デンマーク間)

⑤ ウィンドワード海峡(キューバ島・ハイチ島間)

マゼラン海峡(太平洋・大西洋間)

⑤ アフリカ及び南アメリカ大陸の地勢を述べ、且つ

兩者の異同を詳かにせよ。(静岡高校)

⑦ 地勢 アフリカは四六・四七・四八頁、南アメリカは八四・八五・八六頁参照。

② 異同

- 1. 兩大陸とも海岸の出入と屬島に乏しい。
- 2. アフリカは臺地性の大陸で著るしい山脈がないが、南アメリカには高峻なアンデス山脈がある。

- 3. アフリカの河川には下流に瀑布・急流があつて水運を妨げるものが多いが、南アメリカの河川は水運に富む。
- 4. アフリカの東部には湖沼が多いが、南アメリカには湖沼が少い。

⑥ 世界海洋の最深所を選び名稱・位置及び深度の大略

を記せ。(水産)

⑧ エムデン海淵……一〇七九三米。フィリピン群島

ミンダナオ島東方。ミンダナオ海淵ともいふ。

グアム海溝……九八一四米。グアム島の東方。

スワイヤ海淵……九七八八米。フィリピン群島ミンダナオ島東方。

ネロ海淵……九六三五米。マリヤナ海溝の最深所で、マリヤナ列島の東南方。

豆南海淵……九四三五米。日本海溝の西南部分房總半島の東南方。

⑦ 陸島及び洋島の區別を明かにし、太平洋に在る島嶼に就き各々その例を示せ。(長崎商)

⑧ 世界に於ける主なる海流を圖解せよ。(小樽商・海農)

⑨ 海流の氣候に及ぼす影響を述べよ。(東海船・海農・早大)

⑩ メキシコ灣流に就いて記せ。(海農・各高校・神戸商)

⑪ ラブラドル海流に就いて記せ。(陸工)

⑫ 太平洋の海流を圖示し、その沿岸地方の氣候に及ぼす影響を記せ。(東高師)

⑬ 世界に於ける降水量の大なる山地を挙げ、且つ山地には屢々降水量の大なる理由を説述せよ。(東高師)

⑭ 貿易風に就いて述べよ。(東外語・各高校・東商船・神戸商船・海軍各校)

⑮ 季節風に就いて記せ。(東商船・高師) (一八九・一九〇) (五二一頁参照)

⑯ サハラと印度とは略々緯度を等しくするに拘らず、前者は大沙漠となり、後者は著名の多雨となつてゐる。その相違の由來する所を明かにせよ。(新潟高校)

⑰ サハラは中央アジアやアラビヤ方面から乾燥した北東貿易風が常に吹いて來る上に濕氣を凝結せしめる様な山脈がないため、遂に大沙漠を造つたのである。

印度はアジアの季節風帯にあるから、夏季南西季節風が印度洋上の濕氣を齎らし、デカン高原の西

斜面や、ヒマラヤ山脈南斜面に當つて凝結し多量の雨を降らすのである。

⑰ 世界に於ける左の物産の主産地を記せ。

類似問題 (農平商・高師・高師・松江高校・其他多数)

米・小麦・棉・茶・砂糖・生絲・ゴム・珈琲・鐵・石炭・石油・銅・金・硝石・羊毛・絹織物。

⑱ 下記の物産に就き世界に於ける三大産地を問ふ。但し米に就いては輸出の最も多き産地三ヶ所を附記せよ。(海軍各校)

① 米 ② 小麦 ③ 銅 ④ 石炭 ⑤ 鐵 ⑥ 茶

⑲ 世界に於ける米及び麥類の主産地を挙げ、その産地たる地理的原因を述べよ。(名高商)

⑳ 世界の略圖を描きて米及び小麦の主産地を記入し、且つこの兩者の生産と季節風・貿易風及び降雨との關係につきて述べよ。(東商大津)

㉑ 世界に於ける主要油田を列舉せよ。(二高・海農)

②③世界に於ける主要棉花輸出國三個を選び、その棉花の生産額比較及び輸出先を述べ、更にその各國に於ける主要棉花生産地の自然地理を比較考察せよ。  
(譯國高校)

②④世界に於ける鐵及び石炭の產出狀況を記し我が國の狀況を述べよ。(高校)

②⑤南北兩米を通じ世界商業上重要生産物を挙げ、その分布狀況を記せ。(東高師)

②⑥商業上重要なる生産物は棉花・小麥・羊毛・石油・鐵・コーヒー・砂糖・肉類等である。

②⑦南半球の各大陸に於て主要國(大英帝國の自治領を含む)を一づつ選び、それらの産業の通有的特性を記せ。(第四高校)

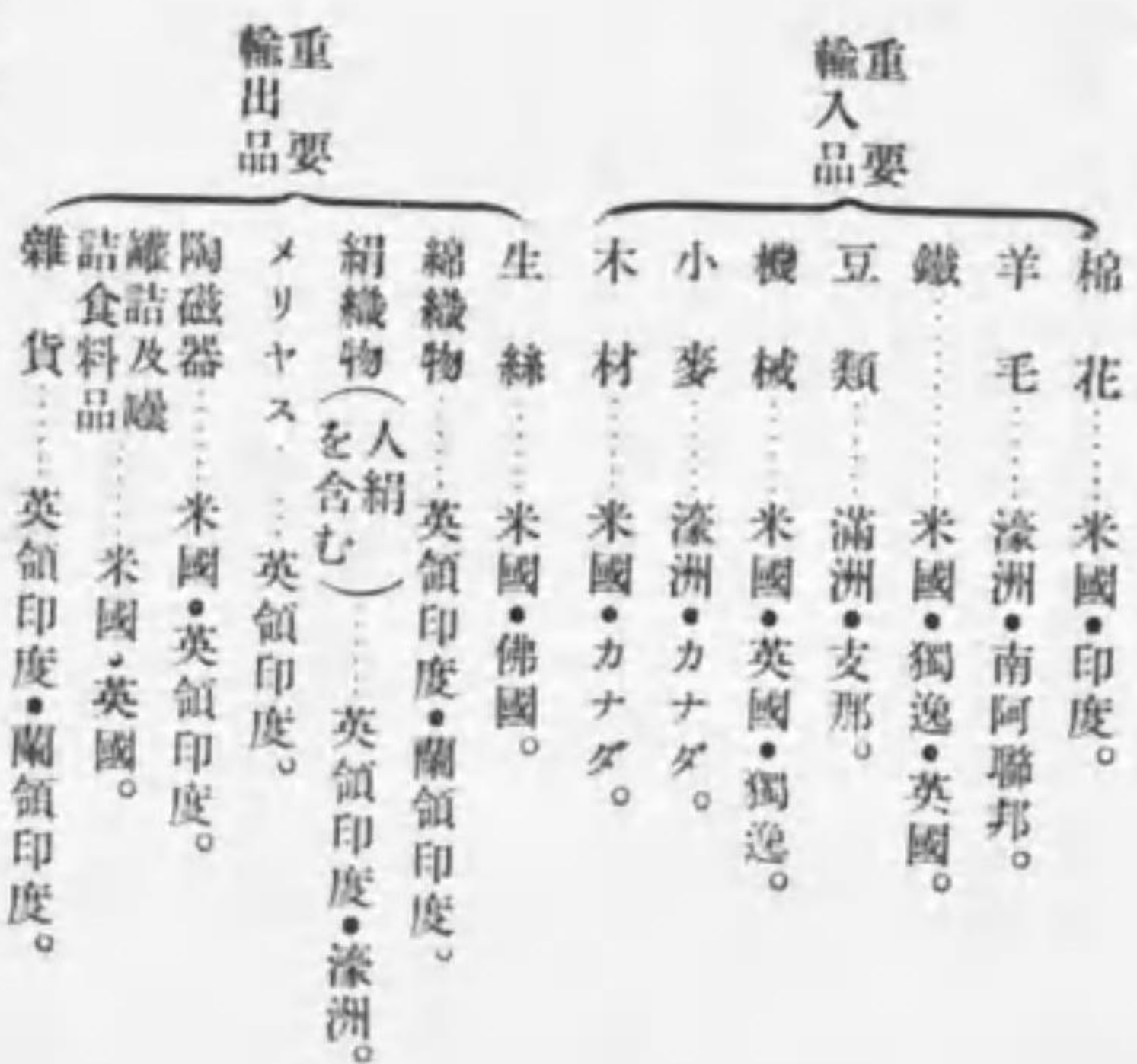
②⑧南半球の大陸に於ける主要國(大英帝國の自治領を含む)南米大陸……アルゼンチン。

②⑨我が國に於ける輸出品及び輸入品の主なるものを挙げ、且つ我が國と支那及びアメリカ合衆國との間に於ける取引の特に多きものに就きて記せ。(各高校)

②⑩我が國の重要輸出入品各七種を挙げ、各品に就きて

オーストラリア大陸……オーストラリア聯邦  
(大英帝國自治領)  
アフリカ大陸……南アフリカ聯邦(大英帝國自治領)  
②産業の通有的特性  
何れも廣大なる平地を有し、氣候溫暖・寡雨で農業・牧畜を主産業とし、工業は未だ初期に屬し農牧の附隨工業が行はれてゐる程度である。  
農業は小麥・玉蜀黍・葡萄を産し、小麥は何れも世界的大産地として世界各地に輸出する。  
牧畜は羊を第一とし羊毛・肉類の産は之亦何れも世界的大産地である。  
②⑦世界に於ける生絲の需要供給に就いて述べよ。(産根高産)  
②⑧我が國に於ける輸出品及び輸入品の主なるものを挙げ、且つ我が國と支那及びアメリカ合衆國との間に於ける取引の特に多きものに就きて記せ。(各高校)  
②⑩我が國の重要輸出入品各七種を挙げ、各品に就きて

最も取引多き國名一二を示せ。(陸士)



②⑩太平洋に於ける海運の現況を概説せよ。(各高校)

②⑪太平洋を挟む極東・澳洲並びに南米大陸の開発と、極東の人口多數とはパナマ運河開通と相俟つて太平洋上海運の發展を促し、近年急に勃興を見るに至つた。

貿易品の主なるものは東行きは日本の生絲、支那の特産品、澳洲の羊毛等で、西行きは北米の棉花・小麥・木材・石油・鐵製品等である。

港はアジアでは香港・上海・神戸・横濱がその中心をなし、アメリカではシヤトル・桑港が中心となつてゐる。

②⑫大西洋に於ける海運の現況を略述せよ。(各高校)

②⑬世界の海洋中最も海運の發達してゐるのは大西洋で、世界船舶の過半数は本航路に従事してゐる。

中でも北西ヨーロッパとアメリカ北部とを連ねる北大西洋航路が最も盛大を極めてゐる。

北米よりヨーロッパ行きは貿易品の主なるものは石油・自動車・小麥・機械類・木材等で、ヨーロッパ對南米間ではヨーロッパの製造品と南米の羊毛・小麥

肉類・コーヒー等の食料品・原料品とを交換する。  
ヨーロッパ對南阿關係では歐洲から雜貨・綿製品を  
送り、羊毛・金・金剛石を輸入する。

港はヨーロッパのロンドン・リヴァプール・ハンブル  
グ等を中心とし、南北アメリカ大陸ではニューヨー  
ク・ブエノスアイレスをその大中心地としてゐる。

② 北米・中米・南米の東岸にある主要貿易港を北より順  
次列舉せよ。(東外語)

③ 太平洋に於ける南北兩米の良港をあげよ。(高資)

④ 大西洋岸にある重要な港五つを擧げて説明すべし  
但しアメリカ合衆國にてはニューヨークを除き總數  
三つを超えざる範圍とす。(東商船)

⑤ 我が國汽船の内外航路と主なる寄港地を問ふ。

⑥ 日本郵船會社主要外國航路

1. 歐洲線 横濱・神戸・門司・上海・香港・シンガ  
ポール・ペナン・コロロンボ・アデン・スエズ・ボ

「トサイド」ナポリ・マルセーユ・ジブラルタル  
・ロンドン(アンストワーブ・ロツタルダム・ミッ)  
ンドン間一二一六〇哩四十二日前後、船貨一等A  
一一〇磅、特等A四二磅)

2. ボンベール線 横濱・名古屋・大阪・神戸・門司・  
上海・香港・シンガポール・ペナン・コロロンボ・  
ボンベール。

3. カルカッタ線(貨物線) 横濱・名古屋・大阪・神  
戸・門司・香港・シンガポール・ペナン・ラング  
ーン・カルカッタ。

4. 濠洲線 横濱・名古屋・大阪・神戸・三池・長崎  
・香港・マニラ・ダバオ・メナド・木曜島・ブリ  
スベン・シドニー・メルボルン。

5. シャトル線 神戸・名古屋・清水・横濱・バンク  
ーバー・シャトル。(タコマ・エベレット・ペリンガ

ファイヤ・ボルチモア・メキシコ灣諸港・パナマ運

河・ロスアンゼルス・本邦・比島。

9. 日華聯絡船 神戸・長崎・上海。

② 大阪商船會社主要外國航路(航路寄港地は時に多  
少の變更がある)

1. 南米航路世界一周線 横濱・神戸・香港・サイゴ  
ン・シンガポール・コロロンボ・ダーバン・アルゴ  
アペー・ケープタウン・リオデジャネイロ・サント  
ス・モンテビデオ・ブエノスアイレス・サントス  
・リオデジャネイロ・ビクトリア・ペレン(アマゾン  
河ある)・ニューオールリンス・ヒューストン・ガル  
ベストン・パナマ運河・ロスアンゼルス・横濱・  
神戸。(神戸・サントス間四十三日、船貨)

2. 阿弗利加航路南米延長線 横濱・名古屋・大阪・  
神戸・門司・香港・シンガポール・コロロンボ・モ  
ンバサ・ザンジバル・ダレサラム・ペイラ・ロー

ムに臨時寄港) (横濱・バンクーバー間  
四二九〇哩、約十二日)

6. 桑港線 香港・上海・神戸・横濱・ホノルル・桑  
港・ロスアンゼルス。(復航は往航の逆) (横濱・桑港  
間五四九

〇哩、約二週間、船員龍田丸  
一等三〇席、二等和室六五席)

7. 南米西岸線 香港・門司・神戸・四日市・横濱・  
ホノルル・ヒロ・桑港・ロスアンゼルス・マンザ

ニョ・ラリベルタ・バルボア・ペナベンツラ・  
バイタ・カイヤオ・ビスコ・モレンド・アrika・  
イキケ・アントファガスタ・バルバイソ。(復  
航)・ロスアンゼルス迄は往航の逆・ポートル  
ド・横濱・神戸・門司・香港。

8. ニューヨーク線(貨物線) 本邦を發航しフリーピン  
諸港・香港・上海・太沽・本邦に歸航・神戸・四  
日市・名古屋・清水・横濱・桑港・バルボア・ク  
リストバル・ニューヨーク・ボストン・フィラデル

レンソマルケス：ダーバン：アルゴアペー：ケイ  
 プタウン：サントス：ブエノスアイレス：(復航)  
 ：サントス：リオデジャネイロ：ケープタウン：  
 モッセルベール：ポルトエリザベス：イーストロン  
 ドン：ダーバン：ローレンソマルケス：ザンジバ  
 ル：モンバサ：シंगाポール：門司：神戸：横  
 濱。(神戸・ブエノスアイレス間船賃一等)  
 (七十七磅、三等三十七磅)

3. ニューヨーク急航線 比島：香港：基隆：上海：  
 青島：太沽：大連：神戸：四日市又は名古屋：清  
 水：横濱：ロスアンジェルズ：パナマ運河：プエ  
 ルトコロンピヤ：ニューヨーク：ボストン：フィラ  
 デルヒヤ：ボルチモア：(復航)：ニューヨーク：ハ  
 ンプトンロード：サバナ：フューストン：ガルベ  
 ストン：パナマ運河：ロスアンジェルズ：横濱：  
 大阪：神戸：大連：上海：比島。(横濱・ロスアンジェ  
 ルス間十三日、横

濱・ニューヨ  
 ク間二十八日)

4. 濠洲ニュージールランド線 横濱：名古屋：大阪：神  
 戸：門司：マニラ：ブリスベン：シドニー：メル  
 ボルン：ウエリントン：オークランド。(復航は往  
 )  
 5. ボンペー線 横濱：名古屋：四日市：大阪：神戸  
 ：門司：崎戸：香港：シंगाポール：ペナン：ペ  
 ラワンデリー：コロンボ：カラチ。(復航は往  
 )  
 6. カルカタ線 横濱：名古屋：大阪：神戸：門司  
 ：崎戸：香港：シंगाポール：ペナン：ペラワン  
 デリー：ラングレン：カルカタ。(復航は往  
 )  
 7. 南洋線 横濱：名古屋：大阪：神戸：門司：基隆  
 ：タワオ：スラバヤ：サマラン：チエリボン：パ  
 タビヤ：(復航)：チエリボン：サマラン：スラバ  
 ヤ：マカッサル：タワオ：香港：高雄：基隆：神  
 戸：大阪：横濱。(自由船は門司よりスラ  
 ヤに直行、十二日)

8. ヒリッピン線 横濱：名古屋：大阪：神戸：門司

：長崎：基隆：高雄：マニラ：セブ：ダバオ。

(復航は往航の逆、神戸・ダバオ間  
 三等五十五日)

③⑥ アメリカ洲(兩米)に航路を有する我が汽船會社の名  
 稱並びにその航路の終點を記せ。(海兵・事檢)

③⑦ 日本郵船會社歐洲航路の寄航地を列記せよ。  
 (陸士・海軍・山口商)

③⑧ 東京より陸路をとり朝鮮を經由して、上海に至る鐵  
 道の系統及び其の經營者を問ふ。(東高師)

③⑨ 系 統

東京↓東海道線(神戸)↓山陽線(下關)↓關釜連  
 絡船↓(釜山)↓京釜線(京城)↓京義線(新義州・  
 安東)↓安奉線(奉天)↓奉山線(山海關)↓北山  
 線(天津)↓津浦線(浦口)↓(南京)滬寧線↓上海  
 ④② 經營者  
 (東京・釜山間)……鐵道省

釜山・新義州間……朝鮮總督府  
 安東・奉天・山海關間……南滿洲鐵道會社  
 山海關・天津間……支那經營  
 天津・浦口間……支那經營  
 南京・上海間……支那經營

④③ 横濱を出帆して最も早く世界を一周せんには如何な  
 る道順によるか。(事檢)

④④ 横濱↓太平洋横斷(パンクーパー)↓カナダ太平洋  
 鐵道(ハリファクス又は  
 モントリオール)↓大西洋横斷↓ロンドン・ペ  
 ルリン・モスコロー↓シベリヤ鐵道・北滿鐵道(ハル  
 ビン)↓拉賓線・京圖線(清津)↓日本海横斷↓新潟  
 ↓横濱。

④⑤ 横濱よりロンドンに至る經路を挙げ、その各經路に  
 つき、二三の重要な通過地點並びに鐵道による部  
 分と水路による所とを明示せよ。(長崎商・曹文)





- ① 本邦英國間の主なる交通路につき各々その途中の重要都市及び港を列舉せよ。(高橋・專權・外務書記)
- ② 左に就きて答へよ。(山口商)
- ③ 東京・ロンドン間の最小郵便日數。
- ④ 横濱・バンクーバー間最短汽船日數。
- ⑤ 門司・大連間最短汽船日數。
- ⑥ 約十五日 ⑦ 約十日 ⑧ 二晝夜
- ⑨ 東京より最短期間にパリに旅行するとして其の経路如何、右経路の途中にある獨立國名を舉げ、その首府について知るところを簡單に記せ。(外務書記)
- ⑩ 日本海横斷シベリヤ鐵道經由を書くこと。
- ⑪ ハルビンよりパリに至る鐵道にて通過する山脈及び河の名合せて十を舉げよ。(京城帝大豫)
- ⑫ 世界に於ける著名の運河を列舉し、その所在地を記せ。

- ⑬ 太平洋に於ける海底電線につき記せ。
- ⑭ 東京よりサンフランシスコに通ずる電信線は何處を通過するか。(海兵・高師)
- ⑮ スペイン語は何れの地方に用ひられるか。(小樽商・神戸商・專權)
- ⑯ スペイン及びその植民地であつたラテンアメリカ諸國(ブラジルを除く)・フィリピン諸島に行はれる。
- ⑰ 人類の使用する言語中左の要項に適合するものを問ふ。(海兵)
- ⑱ 殆んど世界各地に適用するもの。
- ⑲ 最も多數の民衆の使用するもの。
- ⑳ 學術語として學者間に尊重されるもの。
- ㉑ 歐洲上流社會及び國際間に慣用せられるもの。
- ㉒ 英語 ㉓ 支那語 ㉔ ドイツ語 ㉕ フランス語
- ㉖ 世界に於て英語・フランス語・ドイツ語及びスペイン

語の能く行はれる地方。(神戸商)

⑬ 太平洋に面する獨立國を列舉し、その主要民族を併記せよ。(海兵・海經)

⑭ 我が領土以外に於て我が邦人の移住若しくは出稼せる重なる地方を舉げ、且つ彼等の生業につきて知る所を記せ。(神戸商・長崎商・大阪)

國名	人口	生業
滿洲國	内地人約廿八萬(内關東州十三萬)朝鮮人約百萬	滿洲國獨立以來我が移民は急激に増加し、鐵道・商工業に従事する外、滿洲國の官吏として活躍しつつある。
ブラジル	約十五萬	主にサンパウロ州に於てコーヒーの栽培並びに農業に従事してゐる
ハワイ	約十五萬	主に甘蔗・パイナップル・米・コーヒー・サイザル麻等の栽培に従事し、經濟上重要な地

アメリカ合衆國	支那	カナダ	ペルー	フィリピン	蘭領東印度	英領	メキシコ
約十萬	約六萬七千	約二萬	約二萬	約二萬	約七千	約六千	約六千
太平洋沿岸諸州に多く農耕・園藝に従事してゐる。	主に商業に従事してゐる。	主として西部地方に住し、林業・水産業・農業に従事してゐる。	主として農業・商業に従事する。	主として農業に従事し、マニラ麻・ココ椰子を栽培してゐる。	ゴム・ココ椰子等の栽培並びに商業に従事してゐる。	主として農業に従事してゐる。	主として農業に従事してゐる。

⑤ 我が國より大使・公使を派遣しある國名・首府・大使館所在地を問ふ。(東高師・北大・東大・専修)

アルゼンチン	約五千	主に農業に従事してゐる。
--------	-----	--------------

洲名	國名	首府名	大使館・公使館所在地
北米	アメリカ合衆國	ワシントン	ワシントン
歐洲	イギリス	ロンドン	ロンドン
	フランス	パリ	パリ
	ベルギー	ブラッセル	ブラッセル
	ドイツ	ベルリン	ベルリン
アジア	滿洲國	アムール	アムール
	トルコ	アンカラ	アンカラ
南米	ブラジル	リオデジャネイロ	リオデジャネイロ
	ペルー	リマ	リマ

公使		派遣	
南米	歐洲	北米	南米
ブラジル	スウェーデン	メキシコ	チリ
リオデジャネイロ	ボルネオ	カナダ	ペルー
ネイロ	オーストリア	キューバ	アルゼンチン
ネイロ	ギリシヤ	メキシコ	ペルー
ネイロ	ラトヴィヤ	オッタワ	アルゼンチン
ネイロ	スイス	メキシコ	ペルー
ネイロ	オランダ	オッタワ	アルゼンチン
ネイロ	イスパニヤ	メキシコ	ペルー
ネイロ	ポルトガル	メキシコ	ペルー

⑥ 海外に於ける我が領事館の所在地を問ふ。(括弧内は分館)

洲名	國名	首府名	大使館・公使館所在地
北米	アメリカ合衆國	ワシントン	ワシントン
歐洲	イギリス	ロンドン	ロンドン
	フランス	パリ	パリ
	ベルギー	ブラッセル	ブラッセル
	ドイツ	ベルリン	ベルリン
アジア	滿洲國	アムール	アムール
	トルコ	アンカラ	アンカラ
南米	ブラジル	リオデジャネイロ	リオデジャネイロ
	ペルー	リマ	リマ

洲名	國名	總領事館所在地	領事館所在地
ア	滿洲國	新京・吉林(敦化)・ハルビン 間島(延吉・頭道溝・琿春・百圖們)・奉天(通海龍)	安東(桓鹿・農安) 遼陽・營口 錦州・熱河 赤峰・鄭家屯 斉チハル・海倫 依蘭・海拉爾 滿洲里・綏芬
	中華民國	天津 濟南(博山・張店) 青島(坊子) 上海・漢口 成都・福州 廣東・南京 香港	張家口・芝罘 杭州・蘇州 蕪湖・鄭州 九江・宜昌 沙布・長沙 重慶・厦門 汕頭・雲南

ヤ	
ソヴェイエツト 領アジヤ	ウラジオスト フク ハバロフスク アレクサンドロフスク (オハ)
佛領 印度支那	サイゴン
シヤム	バンコク
英領 印度支那	ラングーン
蘭領 東印度	スラバヤ メダン
フィリッピン	ダヴァオ
英領 印度	ボンベイ マドラス コロンボ カラチ
英領 印度	カルッカタ(シムラ)

カリフア		パ ッ ロ ョ								
南阿聯邦	東アフリカ	エジプト	イタリー	スイス	ソヴェイエト 聯邦	ノルウェー	ベルギー	ドイツ	フランス	イギリス
		アレキサンドリア						ハンブルグ		ロンドン
ケープタウン	モンバサ	ポートサイド	ミラノ	ジュネーブ	オデッサ	ム	アンベルス		リヨン	リヴァプール
						ストツクホルム			マルセーユ	

南	北	
アルゼンチ	ブラジル	アメリカ合衆國
	サンパウロ (リベロンプレト・サントス)	サンフランシスコ ニューヨーク
メキシコ	メキシコ	シヤトル
カナダ		ボートランド
キューバ		ロスアンゼルス
パナマ	パナマ	シカゴ
メキシコ	マサトラン (チワナ)	ニューオルリーズ
	ハヴァナ	バンクーバー
	パナマ	
	パウルー	
	サントス	
	リオデジャネイロ	
ブエノスアイレス		

大 洋 洲		
ペル ー	リ マ	
ハ ワ イ	ホ ノ ル 、	
オ ー ス ト ラ リ ヤ 聯 邦	シ ド ニ ー	
ニ ュ ー ジ ー ラ ン ド		ウ ェ リ ン ト ン

⑤⑤ 我が國の條約國を問ふ。(東外語、海軍、各高校、  
専修、小樽商)

ロ ッ パ	
イ ギ リ ス (王政、ロンドン)	
フ ラ ン ス (共和、パリ)	
ド イ ツ (共和、ベルリン)	
オ ラ ン ダ (王政、アムステルダム)	
ベ ル ギー (王政、ブルツセル)	
デ ン マ ーク (王政、コペンハーゲン)	
ス エ ー デ ン (王政、ストックホルム)	
ノ ル ウ エ ー (王政、オスロ)	
ソ ビ エ ト 聯 邦 (共和、モスコ)	
ポ ー ラ ン ド (共和、ワルソー)	

南 米	
オ ー ス ト リ ヤ (共和、ウィーン)	
ハ ン ガ リ ー (王政、ブダペスト)	
チ ェ コ ス ロ バ キ ヤ (共和、プラグ)	
ユ ー ゴ ー ス ラ ビ ヤ (王政、ベルグラード)	
ル ー マ ニ ヤ (王政、ブカレスト)	
ブ ル ガ リ ヤ (王政、ソフィヤ)	
ギ リ シ ヤ (共和、アテネ)	
ス イ ス (共和、ベルン)	
イ タ リ ヤ (王政、ローマ)	
イ ス パ ニ ヤ (共和、マドリッド)	
ラ ト ビ ヤ (共和、リガ)	
エ ス ト ニ ヤ (共和、タリン)	
コ ロ ン ビ ヤ (共和、ボゴタ)	
エ ク ア ド ル (共和、キトー)	
ボ リ ビ ヤ (共和、ラパス)	
ブ ラ ジ ル (共和、リオデジャネイロ)	
ペ ル ー (共和、リマ)	

ア ジ ヤ	
チ リ (共和、サンチャゴ)	
アルゼンチン (共和、ブエノスアイレス)	
パラグアイ (共和、アスンシオン)	
支 那 (共和、南京)	
シヤム (王政、バンコク)	
ベルシヤ (王政、テヘラン)	
トルコ (共和、アンカラ)	
アフガニスタン (王政、カブール)	
滿 洲 國 (王政、新京)	
北 米	
アメリカ合衆國 (共和、ワシントン)	
メキシコ (共和、メキシコ)	
キューバ (共和、ハバナ)	
ア リ ア カ フ	
エチオピア (アビシニヤ) (王政、アヂスアベバ)	

⑤⑥ イギリスの植民地を例にとり、植民地を政治的方面及び經濟的方面より分類せよ。(文檢)

附録(其の一) 地理的術語 重要物産 解説

【ア】

アスファルト 漆黒色の土状又は半液體をなして産する。種々の塗料・道路の舗装・機械の上臺等に用ひられる。主産地は西印度の英領トリニダード島で世界産額の大部分を供給する。

阿片戦争 清國では保健と正貨流出防止の理由から阿片の輸入を禁止したが、英人は禁を侵して賣込んだため、清國政府は廣東に於て英國船の阿片を燒きすて通商を禁じた。こゝに於て英國は軍艦を派遣して重要な港を封鎖し南京を占領したので清國は遂に南京條約(一八四二)を結んで和を講じた。これが阿片戦争である。

アルパカ ベルー・ボリビヤ等のアンデス高原に飼育せられる家畜で、その毛は光澤があつて織物とされ、夏洋服や裏地に用ひられる。

アロー號事件

廣東の清國官吏がイギリス國旗を掲げた商船アロー號内に押し入つて有罪の疑ある清國人をとらへ、且つ橋頭に高く掲げてあつたイギリス國旗をとりはづして甲板になげすてたため、宣教師を殺害されたフランスと共に聯合して清國を伐ち遂に北京に侵入してこれを陥れた。清國は償金八百萬兩宛を出し、且つ九龍岬をイギリスに割譲することを約した。

アングロアメリカ アメリカ合衆國及びカナダを指しチヨートン族のアングロサクソン人によつて建設されたからかく名づける。

【イ】

委任統治地(海兵) 世界大戦後、ドイツの海外領土全部とトルコの領土の一部とは日・英・米・佛・伊の五大國に割譲された。五大國では協議の結果、その地

の統治権を先進國に委任し、その住民の福利を増進することとした。かゝる土地を委任統治地といふ。後國際聯盟が成立したため形式的に國際聯盟の委任統治地と定めたのである。委任統治地はA式・B式・C式の三種に分れてゐる。A式はその地方が殆んど獨立國としても差支ない程度に發達してゐるから、將來完全に自立する迄行政上の輔佐を與へるもので、パレスチナ(英)・シリヤ(佛)等が之に屬する。B式は委任國が或る制限の下に行政を行ふもので、タンガンイカ(英)・カメルン(英佛)等が之に屬する。C式は委任國が委任統治法によつて一切の行政を行ふもので、南西アフリカ(南阿聯邦)舊獨領北部太平洋諸島(日)等は之に屬する。

牛 牛の頭数は英領印度が第一で一億二千萬頭にも及び、世界の四分の一を占めるが印度教徒は牛を靈獸と考へて肉用とすることを忌んでゐる。英領印

【ウ】

牛の頭数は英領印度が第一で一億二千萬頭にも及び、世界の四分の一を占めるが印度教徒は牛を靈獸と考へて肉用とすることを忌んでゐる。英領印

度に次いで米國・ソヴェエト聯邦・ブラジル・アルゼンチン等が多い。

馬 馬の頭数の最も多いのはロシアで、米國・アルゼンチンが之に次ぐ。主として交通・運輸・軍事に用ひられる。

【エ】

永世局外中立國(廣義) 特別な條約によつて外國より侵略を被ることのない特權を享く代りに、外國間に戦争のある場合必ず中立を守るべき義務を有する國をいふ。瑞西・ルクセンブルグ等は永世局外中立國である。

燕窩 海燕の集で、支那料理に珍重せられ。

【オ】

溺谷 海岸附近の地盤が沈降したために谷が崩れ海水が浸入して淵をなしたものをいふ。

【カ】

外港 港をもたない都市或は港を有するも港に缺點ある都市のために貨物の吞吐港として活動する港を

いふ。

**海洋性氣候** 海水のために寒暑の緩和される氣候をいふ。海水は熱の吸収・放散共に陸地よりも遅く、温度の昇降の差が甚だしくないために海岸地方の氣温がこれに調和されるためである。

**カカオ** カカオの樹の果實からココアを製し、飲料に用ひ、チョコレート其他の菓子に製する。アフリカ黄金海岸は世界第一の産額を有し、ブラジル・エクワドル・西印度等が之に次ぐ。

**華僑** 支那移民をいふ。

**火口湖** 火山の火口に水を湛へた湖沼をいふ。

**火山湖** 火山現象によつて生じた湖沼の總稱である。

火山湖には火口に水を湛へた火口湖・火口原の湖となつた火口原湖・熔岩が水を堰き止めて生じた堰塞湖・火山性陥没によるカルデラ湖がある。

**火山島** 二六頁参照。

**潟** 海岸に砂洲を生じ、その内側に湖を抱いた場合この湖を潟又は潟湖といふ。

**カルスト地形** 石灰岩・白雲岩等より成る地方の荒れてゐる地方に與へられた地形上の名稱である。石灰岩や白雲岩は雨水の侵蝕を受けて鋸齒状或は大牙状となり、裂目に雨水が浸入して空洞をつくる等變化ある地形をなし易いからである。ユーゴスラヴィヤのカルスト地方によくこの地形が發達してゐるから地形上のこの名を生じたものである。

**間歇泉** 時間を定めて噴出する温泉をいふ。アイスランド・ニュージーランドの北島・米國イコローストロン公園には有名なものがある。

**鹹湖** 鹽分を多量に含有する湖沼をいふ。排水口を持たぬ湖沼に多い。鹹湖には①食鹽を多量に含む普通の鹹湖、②炭酸曹達を多く含む曹達湖(アフリカ湖)③礫砂を多量に含む礫砂湖等がある。

**緩衝國** 二〇二頁答案例十七参照。

【キ】

**生絲** 日本は世界總産額の約七割を産し、斷然世界の

生絲國であるが最近市價の下落によつて産額も減少の傾向にある。支那は日本に次いで多く、イタリー・フランスにも多少産出する。

**靈猿類(レムール)** 不活潑な下等の猿類で、指趾の若干は鈎爪がない。夜間出て活動するキツネザルはマダガスカル島に産し、ローリスは印度・マレー地方に住む。

**季節風(東帝大文學部入學檢定)** 海陸相接する結果として、季節により、一定の地域に限り、一定の方向に吹く卓越風をいふ。これは陸地は海水に比し熱の吸収放散共に速かなるため、夏季には陸上の空氣は海上よりも高温であるため稀薄となり、冬季は却て海上よりも濃厚となるに因るものである。季節風のよく吹く地方はアジア東南部に最も著しく、夏季は偏南風となつて海上より、冬季は偏北風となつて陸上より吹く。又オーストラリア大陸の北部にも季節風が起る。(一八九・一九〇頁参照)

**規那(明治藥專)** シンコナとも稱し、この木の皮からキ

ニーネと稱するマラリヤ病に特效ある解熱劑をつくる。もと南米に産したが今は蘭領東印度に多く世界産額の約七割を産する。

**絹** 絹織物の主なる産地は日本・フランス・支那・米國・イタリー等である。

**休火山** 有史以來活動したことはあるが現在は靜止の状態にある火山をいふ。

**峡谷** 深く刻まれた谷をいふ。

**峽灣(フィヨルド)(東高師)** 氷河のために浸蝕された海岸地方の地盤が沈降したため海水が浸入して生じた灣をいふ。

**極光** 高緯度地方に於て白色・淡白黄色等の半圓形又は簾を垂れたる形に現はれる光學的の現象をいふ。これは太陽に黒點の多く現はれた時によく出現する現象で、黒點より多量の電子を放射し、地球の極地方の上層に於て眞空放電をなすために生ずるものであるといはれてゐる。

**魚鱗(バンク)** 海底が淺くなつてゐる魚類の多く集つ

て来る所をいふ。淺礁・淺堆・バンク等ともいふ。ニューファンドランドバンク・ドックガーバンク等は名高い。

**金** (海峽・山口商・東) 南阿聯邦は世界の約五割を産し、トランスヴァール州をその主産地とする。同州のヨハネスブルグは金鑛業の中心都邑である。世界第二はカナダ、第三は米國である。ソウイェト聯邦・濠洲がこれに次ぐ。

**銀** (海峽・東外語) メキシコは世界第一の銀産國で世界産額の四割以上を毎年産出する。米國がこれに次ぎカナダ・ペルー・濠洲・ポリビヤ等も多い。北米大陸は世界産額の四分の三を供給する。

〔ク〕

**グアノ** (鳥糞層・糞化石) (高等科) 鳥糞が乾燥のために岩石狀に固まつたもので、アンモニヤを多量に含有するから肥料として用ひられる。南米ペルー及びチリーの北部海岸地方に多く産する。

**黒麥** (ライ麥) 主に黒パンの原料に供せられる。ロシ

ヤは世界第一の産地でドイツ・ポーランドがこれに次ぐ。

〔ケ〕

**ケブラチヨイ樹** 南米のグランチャコ地方に産する喬木で、なめし皮用にするタンニンを採り、鐵道の枕木・燃料等に用ひられる。

〔コ〕

**後背地** 海岸や河岸の後の地方を指していふ語であるが、現在は港市の勢力の及ぶ後の地帯をも指していふ。

**コーヒー** (長崎商) ブラジルは世界第一のコーヒー産地で世界の約七割を出す。コロンビヤ・蘭領東印度・中米がこれに次ぐ。消費はアメリカ合衆國が第一である。

**香料** 香水・香油・其他各種香料の材料に供する芳香あるもの、總稱である。多くは植物の花・根・莖・葉・動物の香囊などから製する。肉桂・肉荳蔻・丁香・薄荷・麝香鹿等は其の例である。

**コカ** 南米の原産であるが、今はジャバ島・セイロン島へ移植栽培されてゐる。その葉からコカインと稱する薬品を製する。これは麻酔劑・鎮靜劑として特效がある。

**國際運河** (各高等・東高師・第二廳) 各國の船艦が自由に通航し得る運河・キール運河は世界大戰後國際運河となる。

**國際河川** (各高等・東高師・第二廳) 各國船艦の自由に通航することを許し、國際委員會が管理する河川をいふ。(三四八頁参照)

**コチニール** サボテンに寄生する昆蟲で、これから紅色の染料をとる。

**コブラ** (東亞同文) 椰子の果實の外果皮を去り、肉胚を乾したもの。これから椰子油を搾り取り、それを以つて石鹼・蠟燭・人造バター等を製する。

**ゴム** (東外語・葡文) 二七六・二七七頁を見よ。  
**小麥** (海兵・海峽・海峽・陸士) 米國は世界第一の小麥産出國で、ソウイェト聯邦・カナダ・英領印度・佛國・イタリー・アルゼンチン等がこれに次ぐ。輸出の多い

のはカナダ・米國・アルゼンチン・濠洲で、輸入の多いのは英國・イタリー・ドイツ・ペルー・フランス等である。

**米** (海兵・海峽・海峽・陸士) 米はアジア洲の温暖・多濕な季節風帯に多く産出する。英領印度を第一とし、支那・日本がこれに次ぎ、佛領印度支那・蘭領東印度・シヤム・フィリッピン等もまた多く産する。英領印度・支那・日本は主として自國內で消費し、印度支那半島は多く海外に輸出する。

**金剛石** 南阿聯邦は世界産額の約六割を産出し、キンバレーはその中心都市である。これに次いでペルー・領コンゴ・アンゴラ・ブラジル等からも産する。

**ゴンドワナ大陸** 八五頁を見よ。

〔サ〕

**栽培ゴム** 栽培したゴム樹或は之れより採りたるゴムをいふ。二七六・二七七頁を見よ。

**砂丘** 海岸や沙漠地方の砂のある地方に於て、一定の

方向から卓越風のある場合に砂の小山を作ることがある。これを沙丘といふ。海岸にあるものを海岸沙丘・沙漠地方にあるものを内陸沙丘といふ。サゴ米 サゴ椰子の髓から採つた澱粉で食用に供する。

砂嘴 海岸の砂が風や潮流のために細長く延びて海中に突き出てゐるものをいふ。

砂糖 (廣高師・長崎商) 砂糖の主なるものは甘蔗糖と甜菜糖で、甘蔗糖は甜菜糖の約二倍を産する。

① 甘蔗糖 最近は英領印度が世界第一位で、キューバ・ジャバ其他蘭領印度・フィリピン・ハワイ・日本・ブラジル等がこれに次ぐ。

② 甜菜糖 甜菜は夏期稍々冷涼な地を好むため産地は甘蔗が熱帯・亞熱帯であるのに對して甜菜は温帯の冷涼地である。

最近の甜菜糖の多産國は米國・ドイツ・ソビエト聯邦でこれらの國が一・二を争つてゐる。佛國・チユッコスロバキヤがこれに次ぐ。

た場合、この褶を褶曲といふ。

シザール麻(廣高師) 龍舌蘭參照。

自由港 輸出入品に關稅を課せない港をいふ。これには次の三種がある。

① 自由港市 商港の全部を免稅區とし居住・製造・加工の自由を許すもので香港・ダンチヒ・シンガポール等がこれに屬する。

② 自由港區 商港の一部を限つて自由港とし、製造加工を許すもので、ハンブルグ(獨)・コペンハーゲン(デンマーク)等はこれの例である。

③ 自由地域 商港の一部を限つて自由港とし、貨物の積卸・藏置き・改装等を許すのみのもので、ブレイメン(獨)・ブレイメンハーフェン(獨)等はこれである。

自由市 國家の最高權威を除いては何れの權威からも獨立してゐる都市をいふ。獨逸のハンブルグ・ブレイメン・リュールベックは古來自由市として名高く、ダンチヒは國際聯盟管理の下に自由市となつてゐる。

サバンナ(サヴァンナ) 熱帯にある少雨地の名で、疎林を交へた草原である。

三角江 ラッパ形に開いた深い河口を三角江といふ。多くは海岸の地盤が沈降したため河口が溺れて三角状に開き水深が大きくなつたものである。

三角洲(デルタ)(海陸) 河川に運ばれた土砂が海や湖に流入する際、その河口附近に堆積して生じた沖積地をいふ。

三寒四温 冬季に於て三日程寒冷な氣温が襲ふと、其の後には四五日温暖となるといふ氣候上の語である。これは氣壓の關係で寒冷な地方の高氣壓部から風が吹いて来て寒いのが、その高氣壓の中心も二三日後には衰へるか、他へ移動して風も風ぎ、時々温暖となるためである。

珊瑚島 二七頁を見よ。

〔シ〕

縦谷 山脈の軸線に平行して走つてゐる谷をいふ。褶曲 地殼變動のために地層に變化を來して褶を生じ

る。

自由貿易 輸出入品に課稅しない貿易をいふ。例へばオランダや以前の英國の如きは其の好例である。

この主義を採用する國家は國民が安價な外國品を使用し得る利益はあるが、自國の産業が外國品のために壓迫される心配がある。

準平原 土地が浸蝕作用を受けて漸次その高さを減じ遂に平原となつたものをいふ。

植物象牙 象牙椰子の實は堅く象牙に似てゐるからこれを植物象牙といひ、種々の細工に用ふる。

植民地 國家所屬の中でその國の主權が完全に行はれる領地を植民地といふ。その植民地には種類が多い。

① 直轄植民地 本國政府によつて直轄支配せられるもの。セイロン(英)ジャワ(蘭)等。

② 自治植民地 植民地が自ら立法・行政の機關を有して自治政治を行ふもの。英國の植民地には多い。カナダ・南阿聯邦・濠洲等。



③ 流刑植民地 本國から罪人を送つて開拓せしめるもの。かつての濠洲(英)・シベリヤ(露)・ニューカレドニア(佛)等はこれに屬する。

人造絹絲(同志大産) 近年世界的に日覺ましい發展を來してゐる絲類で、年々その産額は増加しつゝある。産額の多いのは米・日・伊・英・獨等である。

【ス】

錫(東外語) 馬來半島が世界第一の産地で略々世界産額の三分の一を出す。ボリヴィヤ・蘭領東インド(主にカ島・ビ)・シヤム・支那・ニジェリヤ等からも産する。ブリキの鍍金に多く使はれる。

【セ】

潟湖(東外語) 潟を見よ。

石炭(海兵・海陸・陸士・山) 世界の石炭は米國を第一とし、英・獨・ソ聯・佛がこれに次ぐ。ポーランド・日本・ベルギー・英領印度等も名高い。埋藏量の多いのは米國でカナダ・英國・獨逸・支那がこれに次いでゐる。

石油

(陸士各高校・東外語・大)

石油は現代文明に必要缺くべからざる動力である。米國・ソ聯・ヴェネズエラ・ルーマニヤ・ベルシヤ・蘭領東印度・メキシコ等を主産地とする。

- ① 米國 世界産額の六割餘を産出し斷然世界第一位を占めてゐる。アバレーチャ山脈・中央平原・西部のカリフォルニヤに多く産する。
- ② ソ聯邦 世界産額の約一割を産しバクラー地方を主産地とする。
- ③ ヴェネズエラ 一時世界第二位を占めてゐたことがあるが今はソ聯邦に次いで世界第三位である。
- ④ ルーマニヤ トランシルバニアアルプ山脈の山麓に産する。
- ⑤ ベルシヤ 國の西南に有望な油田があるが英國の採掘にかゝる。
- ⑥ 蘭領東印度 スマトラ島・ボルネオ島に産する。

【ソ】

租借地(東高師) 他國の領土を借り受けたるもの。

【タ】

大陸性氣候 陸地は海洋よりも太陽の熱を吸收することも放散することも早い。海洋を遠く離れた大陸内地では晝夜夏冬に於ける氣温は海洋の調和を受けること少く、従つて氣温の差が大きい。これを大陸性氣候といふ。

大陸島(陸島) 大陸の一部であつた陸地が、地盤の陥没或は沈降のために大陸から分離して島となつたものをいふ。日本列島・イギリス島・マレー諸島等は大陸島である。

大陸棚(陸棚) 大陸の海岸から深度約二百米迄は海底の傾斜が緩かで、大陸の一部分とみなすことが出来るのでこの部分を大陸棚又は陸棚といふ。

斷層 地殼に裂罅を生じ、其の一部が裂罅に沿つて陥落するか或は隆起すれば地層に喰ひ違ひを生ずるこれを斷層といふ。

磚茶(東亞同文) 下等の紅茶や綠茶を粉にして蒸し、型

に入れて板狀や煉瓦狀に固めたもので、多く支那に産し、ソヴェエト聯邦へ輸出せられる。

【チ】

チーク材 材が堅硬で耐水力が強いために造船材として賞用せられ又建築家具用として用ひられる、シヤム・ビルマ・印度・ジャバ等に良材を産する。

地塊 斷層によつて生じた裂片をいふ。

地峽運河(農卒植) 地峽を開鑿して海洋を連絡した運河で、パナマ運河・スエズ運河・キール運河はその例である。

地溝 平行した數條の斷層線に挟まれた中間の土地が陥没して細長い凹地を形成したものを地溝といふ。地溝の斷續して連つてゐるものを地溝帯といふ。

地中海式氣候 四九七頁參照。

茶

(海陸・横濱)

茶には綠茶・紅茶・磚茶・烏龍茶・包種茶等がある。主産地は英領印度・セイロン島・蘭領東印度・支那・日本等で主としてアジアの季節風帶の

産である。輸入國の主なるものは英國・米國・濠洲・カナダ・ソヴェエト聯邦等である。

**直轄植民地** 植民地參照。

**チリ硝石** (明治鹽) 硝石の一種で南米チリ國に多く産するもので此の名がある。主として肥料に用ひられるが、藥品・火藥の原料にもなる。かつて埋没した鹽類が無雨のために流されずに堆積して生じたものであると稱せられる。

**沈降海岸** 海岸一帯が靜かに沈んで行く海岸をいふ。このために谷へ海水が浸入して出入の多い海岸をつくる。

**【ツ】**

**ツエツエ蠅** 熱帯アフリカに住するアブの類で人畜の血液を吸つて悪疫を傳播する害蟲である。アフリカ中部に家畜の少いのはツエツエ蠅の居るためである。

**ツンドラ** (凍土帶) (海兵) 一年の大部分は土地が全く凍結し、只夏季に於いて其の表面の小部分のみ解け

て藪苔類の如き下等植物を生ずるに止まる地帯をいふ。

**【テ】**

**定期市** 一定の日を定めて商品の取引を行ふ市を定期市といふ。

**鐵** 鐵には鉄鐵と鋼鐵がある。産出は米國を第一としソ聯邦・佛國・獨逸・英國・ベルギー・日本等がこれに次ぐ。

**鐵鑛** (海兵・海陸・海軍・山口) 鐵鑛の産出の多いのは米國と佛國でソ聯邦・英國・スウェーデン・スペイン等がこれに次ぐ。

**天然ゴム** 野生してゐるゴム樹から液を採取して製造したゴムをいふ。野生ゴムに同じ。二七六頁參照。

**天日製鹽** 日光の力のみによつて海水より製した鹽。數箇を一組とした鹽田を作り、第一の鹽田即ち蒸發池に於て一日位蒸發せしめ、第二・第三と順次にその鹽水を移して行く間に水分が次第に蒸發し最後の鹽田即ち結晶池で結晶して食鹽となる。普

通十日内外で仕上げる。

**【ト】**

**銅** (海兵・海陸・海軍・陸士) 電氣事業の發達に伴ひその需要を増しつゝある。米國は世界第一の銅産國で世界産額の約半を産出する。チリ・カナダ・日本・メキシコ・白領コンゴが之に次ぐ。

**【ナ】**

**内陸河湖** 出口のない湖沼を内陸湖といひ、海に流入せず途中で消失するか或は内陸湖に注ぐ河川を内陸河川といふ。これは大陸内地の乾燥地域に多く裏海・アラル海・大鹹湖等は内陸湖の例で、アマ河・シル河・タリム河等は内陸河の好例である。

**内陸國** 海に接してゐない國。

**内陸流域** 内陸河湖の流域。

**仲繼貿易** 商品の生産地と消費地との中間にあつて、その分配の媒介をする貿易をいふ。通過貿易ともいひ、香港・シンガポール等は仲繼貿易が盛大である。

**【ネ】**

**熱帯海洋性氣候** 熱帯地方ではあるが海洋の調和を得て暑氣の著しくない氣候をいふ。

**【ノ】**

**農牧附隨工業** 農産物・畜産物を原料とする工業で製粉・肉の罐詰等はその好例である。

**【ハ】**

**白金** ロシヤは古來世界第一の白金産地で、革命後減少したが今猶世界第一位を占めてゐる。コロンビヤは産額を増加して世界第二位である。

**バナマ帽** 一一四頁參照。

**バラグアイ茶** マテ茶參照。

**バンク** 魚礁參照。

**汎米主義** アメリカ合衆國の主唱にかゝるもので、南北米大陸諸國相互の平和と發展とをモットーとする主義であるが、新大陸を合衆國の勢力下に統一せんとする主義である。

**【ヒ】**

**氷河湖** ①氷河の浸蝕した凹地へ水を湛へ、②氷河の齧らした堆石や土砂が堆積して河や谷を堰めその上流に水を湛へて生じた湖沼を氷河湖といふ。  
**氷山** 氷河の末端が海に出で、氷河の本體から離れて海上に浮遊するもの。

【フ】

**フイヨルド** 峽灣を参照。  
**複合三角洲** 二つ以上の三角洲が合して出来てゐる三角洲をいふ。

**豚** 米國・獨逸・ブラジル・ソ聯邦を主産地とする。支那は世界第一の養豚國であるが正確な数が判明しない。マホメット教國では豚を飼養しない。

**ブラジルの樹** ブラジル海岸地方に生ずる樹木で深紅色の染料を製する  
**噴氣孔** 火山現象の餘勢を受けて水蒸氣を噴出してゐるところをいふ。

【ヘ】

**米西戦争** イスパニヤ領のキューバ島及びフィリピン諸

島が本國の弊政に苦しみ、獨立を圖つたため、アメリカ合衆國は之を助けて一八九八年イスパニヤと開戦し、遂にイスパニヤをしてキューバ島の獨立とフィリピン諸島西印度諸島のポルトリコ島・太平洋中のグアム島とを譲らしめた。

【ホ】

**貿易風** 赤道地方の大氣が熱せられて氣壓が減少すると温帯地方からこの地方へ向つて空氣が流れて風を起す。これが貿易風である。この風は地球自轉の影響を受けて北から赤道へ向つて吹くものは北東風に、南から吹くものは南東風に偏向させられる。

**保護貿易** 外國産の輸入品に對して關稅を課する貿易を保護貿易といふ。この目的は課稅によつて外國品の輸入を防ぎ以つて自國産業を保護し且つその發達を促さんがためである。しかし時に小數生産者が利益を獨占して一般國民は高價な内國品を使用せねばならぬ弊に陥ることがある。今日各國は

皆この保護貿易主義を採用してゐる。

**補助港** 港に缺點のある場合、その缺點を補ふ他の港を補助港といふ。天津は河港で淺く、冬季凍結する缺點を持つために太沽と秦皇島とがその缺點を補ふ補助港である。

**堡壘** 二七頁参照。

**ホツプ** 蔓性の植物でその花はビールに苦味と芳香を附け、腐敗を防ぐに用ひられる。

【マ】

**マテ茶** マテと稱する樹の葉を乾燥して粉末としたもので、主として南米のパラグアイから産するためパラグアイ茶ともいふ。南米では多くこの茶を湯に溶いてパイプで吸飲する。苦味を有し、興奮劑となる。

**マニラ麻** 芭蕉に似てアバカと稱する植物の幹の包皮から採り、織物・袋・綱等に使用する。

**マホガニー** 中米・西印度等に多く産する喬木で、材質が堅く紅色を呈してゐるため器具材として

て賞用せられる。

【ハ】

**民族自決主義** 一國家を構成するに多數の民族をもつてする時は統一を缺き易く、ひいては國家間の平和を害するに至ることがあるため出来得べくんば一民族をもつて國家を組織しやうとする主義である。前米國大統領ウィルソン氏の提唱にかゝり、世界大戰後獨逸・奧國・トルコ・ロシアの敗戦、瓦解に乗じて數多の民族はこの主義に鼓舞せられ各地に新興國を建設した。

【メ】

**メスチゾ族** 白人とアメリカインディヤンとの混血族をいひ、メキシコ以南のラテンアメリカに多い。  
**棉花** (明治製菓) 棉花の産出はアメリカ合衆國を第一とし世界總産額の四割餘を出す。印度がこれに次ぎソ聯邦・支那・エジプト・ブラジル・ペルー等からも産出する。

棉花の輸入國はイギリス・日本・ソ聯邦・獨逸・佛國

ベルギー等である。

棉花消費の最も多いのは米國で、日本がこれに次ぎ、英本國・印度・支那も多い。

棉花は暖地に適するからその主産地は何れも熱帯或はこれに近い暖地である。エジプト棉は最も品質がよく、アメリカ棉の海島棉も纖維が細長く光澤があつて品質がよい。

【ヤ】

鹽牛

牛と羊とに似た動物で、西藏・青海の高原地方に飼育せられる。力は強く、毛は黒く、肉は美味で、力役に用ひられ、乳及び肉は食用、毛は織物綱に用ひられる。

野生ゴム 天然ゴムと同じ。

【ヨ】

羊毛

(産地・廣高師・山) 濠洲(世界第一)・アメリカ合衆國(世界第二)・アルゼンチン(世界第三)を世界三大羊毛産地と稱し、南阿聯邦・ニュージーランドがこれに次ぐ。英國・佛國・獨逸・日本等は羊毛の輸入が多い。

【ラ】

ライ麥 黒麥参照。

酪製品 バター・チーズの如き乳汁より製したるもの。ラテンアメリカ 新大陸メキシコ以南を指しラテン族のイスパニヤ人・ポルトガル人によつて勢力を占められてゐるからかく名づけるのである。

【リ】

リヤス式海岸 空氣や水の浸蝕を受けた海岸が沈降したために谷へ海水が浸入して小出入に富んでゐる海岸をいふ。

リヤマ ペルー・ポリビヤ等アンデス高原に飼養せられる重要な家畜で、峻坂・險路をよく通行しアンデスの舟と稱せられる。その毛はアルバカの混合物として利用せられる。

隆起海岸 地盤の上昇する海岸をいひ、海岸は淺く、砂嘴潟湖が出来易く急激に隆起するときは海岸段丘を海岸に生ずる。

龍舌蘭 蘭の一種でその葉からヘネケン麻(シザール

パにはこの種の運河が多い。

【ワ】

ワジ 平素は涸れ河で、雨のある時河道となつて水の流れる河をいふ。

綿 棉花参照。

麻)を採り又他の龍舌蘭の液汁からブルケ酒を醸す。メキシコ・アフリカ等に栽培する。

流水 河水や海水の凍結したものが碎かれて浮遊するものを流水といふ。

旅人木(扇芭蕉) マダガスカル島に生育する芭蕉科の植物で、葉柄の元に水を湛へてゐるため旅人はこれを飲用に供する。このために旅人木といひ、又形態が扇を擴げた如くであるため扇芭蕉ともいふ。

燐礫 動物の排泄物・遺骸等が石灰質に富む地上に集積し、これが化學的變化を起して生じた含燐石灰岩や含燐瘤塊をいふ。人造肥料である過燐酸石灰の原料として重要なものである。米國・大洋島(オーシャン島)・ナウル島・エジプト・アンガウル島・ラサ島(沖大東島)等に産する。

【レ】

レムール 猴類参照。

運河運河(農卒橋) 河と河とを連ねた運河で、ヨーロッパ

附録終

附録 (其の二) 學校別外國地理主要入學試験問題全集

本書は入學試験問題の程度及びその形式を知るに便利なるやう、各年度・各學校別に排列した。今後毎年これを追補して行きたいと思ふ。尙ほ本書を精讀研究したる人には、次ぎに掲げる問題及び將來出る問題は何の苦なく解答し得ることを堅く信ずる。

〔昭和五年度施行〕

◇陸軍士官學校

- 一、中華民國中の各民族並に其の主として住する地域を挙げよ。
- 二、パナマ運河に就きて記せ。
- 三、ヨーロッパに於て、海に面せざる主なる國五つと其の首府とを挙げよ。
- 四、左の地名に就き知る所を記せ。  
① 宜 蘭      ② 新 冠  
③ 秦 皇 島      ④ ツーロン

◇海軍兵・經理學校

- 一、我國河川の特長を述べよ。
- 二、西比利亞東部地方(露領樺太を含む)の富源につき我國との關係を述べよ。
- 三、北米大陸に於ける横斷鐵道線名三つを挙げ、其の太平洋岸に於ける起點を示せ。
- 四、次の地名につき知る所を記せ。  
① 豊 原      ② 清 津  
③ サントス(Santos)

◇東京外國語學校

- 一、和蘭領東印度の重なる産物を記せ。
- 二、獨逸現時の政治につき記せ。
- ◇東京高等師範學校
- 一、スカンデナヴィヤ半島(スウェーデン・ノルウェー)の地形及び氣候を説述せよ。
- 二、インドの人文地理を説き、それと自然との關係に

及べ。

◇廣島高等師範學校

- 一、印度の氣候に就いて説明せよ。
- 二、新疆地方の地理を述べよ。
- 三、北亞米利加に於ける瀑布線を述べ、且つその經濟上に及ぼす影響を記せ。
- 四、東京よりサンフランシスコに通ずる電信線は、何處を經由するか之を圖示せよ。

◇第五高等學校

- 一、獨逸はザール(Saar)及びロレーヌ(Lorraine)の兩地方を失ひしために産業上如何なる打撃を蒙りしか。
- 二、南アフリカ聯邦を構成せる州の名稱をあげ、且つ聯邦の政治組織を述べよ。
- 三、左の地に就きて知れる所を記せ。
  - ① 滿洲里(Manchouli)      ② ボルネオ(Borneo)
  - ③ ヨツツバーク(Fitzsburg)      ④ カードフ(Cardiff)

◇第七高等學校

- 一、① 天津      ② 香港が繁昌せる所以につき項目を明かにして記述せよ。
  - 二、太平洋上にある北米合衆國領の島嶼を列挙して、その交通上と軍事上とにつき簡明に述べよ。
  - 三、英領印度に於ける人民の ① 種族      ② 宗教及び ③ 階級制度につき記せ。
  - 四、① 棉花      ② 砂糖の世界に於ける主要生産地を挙げよ。
  - 五、次の各項につき簡明に記せ。
    - ① 河      内(Hanoi)      ② セムバサ(Mombasa)
    - ③ サザムプトン(Southampton)
    - ④ ジュネーブ或はジュネヴァ(Genève or Geneva)
    - ⑤ 南米の横斷鐵道(アンデス横斷鐵道)
- ◇山口高等學校
- 一、日本移民の主なる移住地の地方名三を挙げ、次の諸項と共に左表中適宜の餘白に記入せよ。(但し滿洲及び支那本土を除く)
  - ① その地方が所屬して居る國

- ② その地方に於ける日本移民と最も關係深い都市
- ③ その地方に於て日本移民の目下從事して居る生業(なるべく簡章に且つ具體的に記入せよ)

- 二、左の諸項目に就いて略述せよ。
  - ① その地方に於ける日本移民の現状

- ① レセツプ(Lessaps)      ② 五大湖地方
- ③ クリストバル(Cristobal)
- ④ ローレン(Lorraine)地方
- ⑤ アムンゼン(Amundsen)      ⑥ 海峽殖民地

- 三、① 左記國際的施設の所在國、所在都市を表中に記入せよ。
  - ① 萬國赤十字社      ② 國際司法裁判所
  - ③ 國際聯盟本部

- ④ 若槻禮次郎氏等日本全權として出席し目下開催中の國際會議の名稱、その會議の目的、及び開催地を記せ。

◇静岡高等學校

- 一、地中海より紅海を經しアデン(Aden)灣に至る沿

海地方(島嶼を含む)の略地圖を描き英佛及び伊三國の本國外領土(委任統治區域を含む)を夫々の地名と共に記入して見よ。

- 二、波斯國(Persia)より印度帝國に至る地帯に於ける氣候と主要農産物(畜産物を含む)とに就いて述べ且兩者の相互關係を見出せ。
- 三、北米合衆國內に於ける東方山系と西方山系との兩地帯の鐵(及錳)産物を挙げ、且つ其各々とアンデス山系地帯の鐵(及錳)産物とを比較して其異同を詳かにせよ。
- 四、阿弗利加及び南亞米利加兩大陸の地勢を述べ且つ兩者の異同を詳かにせよ。

◇東京高等學校

- 一、中華民國の政治狀態を記せ。
- 二、大英帝國の構成及び統一の狀況を述べよ。
- 三、左の狀況を地文上の理由に依つて説明せよ。
  - ① アジヤ洲の人口の分布
  - ② ヨーロッパ洲の國土の區劃

四、移民國としてのアメリカ合衆國に就いて所感を記せ。

◆臺北高等學校

- 一、南アメリカの産業分布圖を描け。
- 二、地中海沿岸の氣候に就き記せ。
- 三、左の問題に就き知る所を述べよ。
- ① ニコライエフスク(Nikolaievsk)
- ② ウイニペグ(Winnipeg)
- ③ パールハーバー(Pearl Harbour)

【昭和六年度施行】

◆陸軍士官學校

- 一、臺灣の主要なる農産物五つ、並に其の産する地方を記せ。
- 二、地中海に面する「ヨーロッパ」の軍港を挙げ且つ其の所屬國を記せ。
- 三、支那に於ける列國の領地及び租借地を挙げよ。
- 四、アメリカ合衆國の住民の系統を挙げ、此等の住民

に就き知る所を記せ。

◆海軍兵・經理學校

- 一、夏秋の交我國に襲來する颱風につき知る所を述べよ。
- 二、英國商工業の發展せし地理的原因を列舉せよ。
- 三、南米大陸中太平洋に面する國名及び其の首府を問ふ。
- 四、下記地名につき知る所を記せ。
- ① 漢陽
- ② オスロ(Oslo)
- ③ キゼー(Gizeh)
- ④ オッタワ(Ottawa)

◆海軍機關學校

- 一、支那の産業及び貿易の振はざる主なる理由を記せ。
- 二、歐羅巴洲に於いて世界大戰後新に建國されたる諸國中有力と認むる國二ヶ國を挙げ、其の住民の主な種族及び産業の概況を記せ。
- 三、亞米利加合衆國の輸入品中主なるもの四種を挙げ各々につき主要産地一個所を附記せよ。

四、下記に就き知る所を記せ。

- ① ハルツーム(Khartum)
- ② パトナ(Patna)
- ③ ダバオ(Davao)
- ④ プリマス(Plymouth)
- ⑤ エリー運河(Erie Canal)

◆松江高等學校

- 一、印度の産業について記せ。
- 二、佛蘭西の住民及び政治について記せ。
- 三、アメリカ合衆國の山系及び水系について記せ。
- 四、次の諸項について記せ。
- ① サントス(Santos)
- ② ケープタウン(Cape Town)
- ③ オークランド(Auckland)
- ④ ブダペスト(Budapest)

◆佐賀高等學校

- ⑤ 杭州
- 一、太平洋諸島中、交通上又は軍事上重要なものにつきその然る所以を説明せよ。
- 二、支那本國の主要なる炭坑及び鐵山を挙げ、且つその中我が國と特殊の關係あるものを指摘せよ。

◆水戸高等學校

- 一、アメリカ合衆國の東部地方と西部地方の氣候及び産業を比較せよ。
- 二、ヨーロッパ洲の三大民族の特性宗教及び分布状態につき記せ。
- 三、チリ國の地勢を説明し、産物との關係につき記せ。
- 四、次の各項につき記せ。
- ① イラク王国
- ② キューバ島

◆東京府立高等學校

- ③ 英國(British Isles)に於ける鐵・石炭の産出について知るを述べよ。
- ④ サントス(Santos)
- ⑤ 打通鐵道
- ⑥ デトロイト(Detroit)
- ⑦ 四川盆地
- ◆學習院高等科
- 一、黄河と揚子江の人文上に及ぼす影響を比較せよ。
- 二、ブラジルの産業を述べ我が移民について記せ。
- 三、左につき知る所を記せ。

- ① オスロー(Oslo)
- ② ダブリン(Dublin)
- ③ アビシニヤ(Abyssinia)
- ④ グアノ(Guano)
- ⑤ キューバ(Cuba)

【昭和七年度施行】

◇東京高等師範學校

- 一、蘭領東印度諸島の地形を述べよ。
- 二、ブラジルとアルゼンチンとの氣候を比較せよ。
- 三、北米合衆國太平洋沿岸地方の産業を説述せよ。
- 四、テエコスロバキヤと國際河川との關係を述べよ。

◇廣島高等師範學校

- 一、アフリカ洲の氣候及び地形と生物分布との關係を説明せよ。
  - 二、地文上及び人文上よりミシシッピ河とアマゾン河とを比較説明せよ。
  - 三、我が國と支那との貿易上の關係を述べよ。
  - 四、左記の事項を述べよ。
- ① 秦 皇 島
  - ② キ ト ー

- ③ サモア諸島
- ④ 永世局外中立國

◇陸軍士官學校

- 一、我が國の主なる農産物四つ並に特に之を多く産する府縣(府縣以外は地方)の名を挙げよ。
  - 二、西インド諸島に於ける獨立國並にイギリス領の主なる島(又は諸島)の名を記せ。
  - 三、ヨーロッパに於ける君主國十を挙げよ。
  - 四、左の地名に就き知る所を記せ。
- ① リ ヨ ン
  - ② カ プ ル
  - ③ ヤ ク ー ツ ク
  - ④ 漢 陽

◇海軍兵・經理學校

- 一、南滿洲の富源に就いて記せ。
  - 二、歐羅巴に於ける水系の特長を問ふ。
  - 三、下記に就き知る所を述べよ。
- ① モ ス ル (Mosul)
  - ② ミ ッ ド ル ス バ ラ (Middlesborough)
  - ③ ザ ー ル (Saar)
  - ④ パ タ ー ソ ン (Paterson)
  - ⑤ プ レ ー リ ー (Prairie)
  - ⑥ フ ェ ー コ 島 (Fuego)

◇海軍機關學校

- 一、略圖を描き我國の火山脈帯の名稱と位置とを示せ。
  - 二、亞細亞洲に於ける主なる獨立國六つを挙げよ。
  - 三、北米合衆國の主なる鐵産物四つを記せ。
  - 四、次の各都市に就き知る所を記せ。
- ① モ ス コ ー (Moscow)
  - ② グ リ ニ ッ チ (Greenwich)
  - ③ ボ ン ベ ー (Bombay)
  - ④ リ オ デ ジ ャ ネ イ ロ (Rio de Janeiro)
  - ⑤ シ ャ ト ル (Seattle)

◇東京外國語學校

- 一、英領印度の住民、宗教及び政治につきて記せ。
- 二、ソウイェト聯邦の産業につきて記せ。

【昭和八年度施行】

◇陸軍士官學校

- 一、我が國民を構成する民族(種族)の名稱並に其の分布地域を挙げよ。

- 二、アメリカ合衆國の太平洋沿岸地方に於ける産業分布に就きて記せ。

- 三、滿洲に於ける主要なる鐵道の名を記せ。
- 四、次の國の首府の名を問ふ。

- ① アイランド自由國
- ② ソウイェット聯邦
- ③ オ ラ ン ダ
- ④ フ ィ ン ラ ン ド
- ⑤ ノ ル ウ ェ ー
- ⑥ ユ ー ゴ ス ラ ヴ ィ ャ
- ⑦ ラ ト ヴ ィ ャ

◇海軍兵學校

- 一、獨逸國民はライン河(Rhein: Râine)を國河(Vater = Rhein)と稱して尊崇して已まず。其の所以を問ふ。
  - 二、パナマ運河(Panama)の開通によりて我國に及ぼせる影響を問ふ。
  - 三、左記の事項につきて知るところを簡記せよ。
- ① 委任統治
  - ② ツ ン ド ラ (Tundra)
  - ③ リ バ プ ル (Liverpool)
  - ④ 新 京
  - ⑤ ロ カ ル ノ (Locarno)



- ④ ヴェノスアイレス(Vuenos Aires)
- ⑤ ヨハネスブルグ(Johannesburg)

◆海軍經理學校

- 一、我國に於ける主要輸入品三種につき、各其主要相手國一或は二を挙げ、之に其地方に於ける産出状況の簡單なる説明を附記せよ。
- 二、南亞米利加大陸の輪廓圖を描き、之に左記項目を記入せよ。

- ① アマゾン河・ラプラタ河・オリノコ河
  - ② アンデス山脈・アコンカグア山
  - ③ サントス・リオデジヤネイロ・ブエノスアイレス
  - ④ 珈琲・ゴム兩主産地方
- 三、左記に就き知る所を略記せよ。
  - ① 三角洲平野(Delta plain)
  - ② 北平
  - ③ パミール高地(Pamir)
  - ④ ニューオリリヤンス(New Orleans)
  - ⑤ アヂス・アベバ(Addis Abeba)

◆東京外國語學校

- 一、揚子江の水系圖を描き、その沿岸の重要都市を記入せよ。
- 二、世界に於ける重要纖維植物六種を挙げ、その主なる産地を挙げよ。
- 三、次のものにつきて知る所を述べよ。

- ① フイヨルド Fjord)
- ② 東アフリカの地溝帯(Rift Valley)
- ③ 鳥糞層(Guano)

◆旅順工科大学豫科

- 一、滿洲の産業につきて記せ。
  - 二、印度の地勢の概要を記せ。
  - 三、支那に於ける列國の領地及び租借地を挙げよ。
  - 四、次の各項につきて知る所を記せ。
- ① 秦皇島
  - ② 秦皇島
  - ③ 秦皇島
  - ④ 遼河

【昭和九年度施行】

◆第一高等學校

- 一、滿洲國及びシベリヤの略圖を描きて、北滿洲鐵道(東支鐵道)とこれに連絡を有するシベリヤの諸鐵道を記入し、且つその沿線に於ける主要なる驛名を圖上に示せ。
- 二、世界に於ける棉並に羊毛の主要なる産地につきて記せ。
- 三、左の項目につきて記せ。

- ① バグダード(Bagdad)
- ② パール港(Pearl Harbour)
- ③ ペルナンブコ(Pernambuco)
- ④ 鐵門(Iron Gate)

◆第二高等學校

- 一、日本の立場より滿洲國産業を述べよ。
- 二、大英帝國の自治領(自治植民地)の名稱とその共通的政治組織とを記せ。
- 三、世界の主要油田を列挙せよ。

◆第三高等學校

- 一、揚子江水系の略圖を描き、その沿岸重要都市拾ヶ所を適當の地點に記入せよ。
- 二、北米合衆國の農業地帯を説明せよ。
- 三、バルカン半島諸國の住民と政治との關係を述べよ。
- 四、次の地名につきて知れる所を記せ。

- ① 圖們
- ② トリンコマリ
- ③ カンバラ
- ④ ダーバン
- ⑤ サンパウロ

◆第四高等學校

- 一、間島地方の地理を述べよ。
- 二、北アメリカ大陸の地勢を述べよ。
- 三、歐洲に於ける國際河川の中主要なるもの三をあげその流域にある國名を記せ。
- 四、南半球の大陸に於いて、主要國(大英帝國の自治領を含む)を一つづつを選び、それらの産業の通有的特性を記せ。

◇第七高等學校

- 一、アジアに存在せる歐米諸國の勢力を略圖によつて示しその必要あるものは簡単に説明せよ。
- 二、わが國と印度との貿易關係について。
- 三、アメリカ合衆國の重要産業に就いて。
- 四、左記について知る所を記せ。
  - ① 東支(北滿)鐵道
  - ② ケープタウン(Cape Town)
  - ③ サントス(Santos)

◇第八高等學校

- 一、滿洲國の略圖を描き次の項目を記入せよ。
  - A、黒龍江・松花江・遼河
  - B、主なる鐵道線路とその名稱及び接續地點
  - C、主要なる産地
  - D、赤峰・愛・琿春
- 二、アメリカ大陸の地勢の概要を記せ。
- 三、アマゾン河流域の地勢を説明せよ。
- 四、次の地名について記せ。
  - ① ザール地方(Saar District)

④ スラバヤ(Surabaya)

⑤ シムラ(Simla)

⑥ サンタ・フェ(Santa Fe)

⑦ ハバアナ(Havana)

⑧ ヨハネスブルグ(Johannesburg)

◇水戸高等學校

- 一、他の大陸に比して、ヨーロッパに於いて、文化の特に發達せる地理的原因を列挙せよ。
- 二、印度住民の分布・種族・宗教・特性につき述べよ。
- 三、滿洲國の地形及び交通の概略を記せ。
- 四、イギリス・アメリカ合衆國の二ヶ國につき次の諸項を比較せよ。
  - ① 住 民
  - ② 工 業
  - ③ 輸 入 品
  - ④ 輸 出 品
- ⑤ わが國との關係
- 五、次の物産の主なる産地(國名及び地方)を知れるだけ挙げよ。

① ギ ム

② 石 油

③ 羊 毛

④ 小 麥

⑤ 棉 花

◇松江高等學校

- 一、アメリカ合衆國の東部地方に於て工業が發達せし地理的原因を述べよ。
- 二、ヨーロッパに於ける三大民族の分布とその特性とを述べよ。
- 三、次の諸項について記せ。
  - ① 南 昌
  - ② アスンシオン(Asuncion)
  - ③ サマルカンド(Samarkand)
  - ④ ダヴァオ(Davao)
  - ⑤ リーズ(Leeds)
- 四、世界に於ける砂糖・棉花・羊毛・ゴム及び石油の主要生産地を列挙せよ。
- 五、次の諸項について記せ。
  - ① ツーロン(Toulon)
  - ② ダーバン(Durban)
  - ③ ハイラル
  - ④ アンガウル島(Angaur)
  - ⑤ 賣買城(マイマツチン)

◇東京高等學校

- 一、北アメリカ合衆國に於ける水陸交通の現況を概説せよ。
- 二、マレー諸島に於ける各住民の生活に就いて詳述せよ。
- 三、滿洲帝國に於ける鑛産地に就きて説明せよ。
- 四、次の各地及び各項に就きて知る所を述べよ。
  - ① サントス(Santos)
  - ② 厦 門(Amoy)
  - ③ オーストラリアの大堡礁(Great Barrier Reef)
  - ④ アフリカの大地溝帯(Great Rift Valley)
  - ⑤ チナルアルプ山脈(Dinaric Alps)
- ◇浦和高等學校
  - 一、ヨーロッパの氣候の特色を述べて、その原因を舉げよ。
  - 二、アルゼンチンとチリとを自然的、人文的に比較せよ。
  - 三、オーストラリアの物産分布圖を描いて、それを説明せよ。

◇福岡高等學校

- 一、南北兩アメリカ西海岸の略圖を描きこれに主要なる港を記入し、且つ夫々簡単な説明を加へよ。
- 二、世界に於ける小麥・羊毛・綿・鐵及び石油の主たる産出國を擧げよ。
- 三、次の諸項について述べよ。

- ① 松花江                      ② リオン(Lyon)
- ③ ケープタウン(Cape Town)
- ④ アバラチャ山脈              ⑤ 漢陽

◇高知高等學校

- 一、北アメリカ洲と南アメリカ洲との地形を比較せよ。
- 二、滿洲國の略圖を描き、鐵道とその沿線の主要都會を記入せよ。
- 三、ヨーロッパ洲に於けるアジア人種の分布につきて記せ。
- 四、次の各項について記せ。

- ① デリー(Delhi)              ② キトーブ(Cuba)

④ 西安

⑤ アタカマ沙漠

⑥ サイゴン(Saigon)

◇廣島高等學校

- 一、太平洋上に於けるアメリカ合衆國領の主なる島嶼をあげてその各々につき次の各項を簡明に記せ。
- ① 交通上、軍事上重要な點。
- ② 日本と關係ある點。
- 二、次の各項について知れるところを記せ。
- ③ 開島                          ④ サントス(Santos)
- ⑤ スイスの工業

◇京城帝大豫科 (外國地理)

- 一、支那に於ける外國貿易につきて記せ。
- 二、ドイツの略圖を描きその著名なる山脈・森・河川の名稱を記入せよ。
- 三、大英帝國の政治につきて記せ。
- 四、ブラジルの略圖を描き、主要都市を記入し、且つそれ等の附近の物産を記せ。
- 五、次の地名につきて説明せよ。

① 油頭

② デトロイト(Detroit)

③ オッタワ(Ottawa)

④ 海拉爾

◇廣島高等師範學校 (外國地理)

- 一、略圖を描きて左記の地名及び事項を記入せよ。
- ① バーゼル                      ② ヴォージュ(Vosges)山脈
- ③ ザール炭田                      ④ ヴェルダン(Verdun)
- ⑤ ライン地溝帯                      ⑥ メッツ
- ⑦ ロレーン(Lorraine)鐵鐵      ⑧ 獨佛兩國新舊境界線
- ⑨ マース河
- 二、メキシコ・エクアドル・ボリヴェイヤ各地方に高原都市が発達せる理由を自然地理上より説明せよ。
- 三、我が國から見て重要なインドの産業を説明せよ。
- 四、太平洋上に於けるアメリカ合衆國領の島嶼を擧げ且つ生産上・交通上及び軍事上より其の意義を説明せよ。

◇東京高等師範學校 (外國地理)

- 一、滿洲の鐵道網を圖示し、鐵道と農業との關係を説

述せよ。

- 二、ヨーロッパの主なる人種の分布を説述せよ。
- 三、カナダの産業を説述せよ。
- 四、世界に於ける降水量の大なる山地を擧げ且つ山地には屢々降水量の大なる理由を説述せよ。

◇陸軍士官學校

- 一、アジア洲に於ける石油産地につきて記せ。
- 二、左記の國は世界大戦役後如何なる國より分離せしか。
- ① チェッコスロヴァキヤ              ② ポーランド
- ③ ラトヴィヤ                          ④ フィンランド
- ⑤ ダンチヒ自由市
- 三、左記の師團の司令部所在地を記せ。
- 第二師團                      第四師團                      第七師團
- 第八師團                      第九師團                      第十師團
- 第十一師團                      第十二師團                      第十九師團
- 第二十師團
- 四、カナダ及びアメリカ合衆國の太平洋岸に於ける港

の名を北より南への順序に挙げよ。

◇高等學校入學資格試驗(東京府施行)

一、ヨーロッパの四大半島に於ける國々を列挙し、その首府及び構成せる民族をあげよ。

二、北米合衆國の領土及び租借地をあげて各々に簡單なる説明を加へよ。

三、左の地につきてのべよ。

- ① 福 州
- ② ザール地方
- ③ ヤツプ島
- ④ モンテビデオ
- ⑤ 海峡植民地

◇東京外國語學校

一、スイス國の民族、政治及び國際的地位につきて記せ。

二、左の地につきて知る所を記せ。

- ① 萍 鄉
- ② スミルナ(Smyrna)
- ③ ヨハネスブルグ(Johannesburg)
- ④ ペルナンブコ(Pernambuco)

◇東京商大豫科

一、滿洲國の住民と産業について説明せよ。

二、アジア・ヨーロッパの地圖を挿きてこれに①獨立國と②人口百萬以上の都市とを記入せよ。

著者所有



昭和十年三月一日印刷  
昭和十年三月五日發行

受學 驗習 外國地理の標準

定價一圓七錢

著者	藤 田 元 春
發行者	大 阪 市 南 區 東 濤 水 町 二 九 番 地 大 淵 善 吉
發行者兼印刷者	東 京 市 神 田 區 錦 町 一 丁 目 九 番 地 上 田 由 太 郎
印刷所	大 阪 市 西 區 阿 波 座 中 通 二 丁 目 四 番 地 井 下 書 籍 印 刷 所

發行所

東京駿々堂

大阪市中心齋橋北詰  
振替大阪三八七九〇番

著生先春元田藤

授教校學等高三第  
授教校學等高阪大

					書
					名
學受 習驗 日本 地理の 準備	學受 習驗 外國 地理の 準備	學受 習驗 西洋 歴史の 準備	學受 習驗 東洋 歴史の 準備	學受 習驗 日本 歴史の 準備	
近 刊	一、 七〇	近 刊	一、 四〇	一、 七〇	定 價
	一〇		八	一〇	送 料

店書堂々駿 請北橋齋心區南市阪大 所行發  
番〇九七八三阪大替振

終